

日本歯周病学会会誌

JOURNAL OF THE JAPANESE SOCIETY OF PERIODONTOLOGY



第68巻 秋季特別号 令和8年(2026年)10月

第69回秋季日本歯周病学会学術大会 プログラムおよび演題抄録集

会期：令和8年(2026年)10月15日(木)・16日(金)・17日(土)
会場：広島国際会議場

◆ 目 次 ◆

学術大会案内	5
大会長挨拶	6
交通のご案内・会場案内	7
スケジュール	12
参加者、発表者、座長の先生方へのご案内	18
『一般演題（臨床）チェックリスト』、『臨床ポスターチェックリスト』について	24
プログラム 10月16日（金） 第1会場	28
第2会場	29
第3会場	32
第4会場	35
第5会場	35
ポスター会場①②③	35
企業展示①②③④	53
10月17日（土） 第1会場	54
第2会場	55
第3会場	58
第4会場	59
第5会場	59
ポスター会場①②③	60
企業展示①②③④	80
特別講演1	81
特別講演2	83
特別講演3	85
日本歯科医学会会長講演	87
シンポジウム1	89
シンポジウム2	93
リグロス®10周年記念シンポジウム	99
認定医・歯周病専門医教育講演	103
専門医機構共通研修（倫理講演）	105
歯科衛生士教育講演	107
歯科衛生士シンポジウム	109
学会学術賞受賞記念講演	113
地域活動賞受賞講演	117
歯周組織再生医学優秀論文賞受賞講演	119
ハンズオンセミナー	123
歯科衛生士ワークショップ	127
総会・表彰式	131
Young Investigator Award口演（ランチョンセミナー）	133
ランチョンセミナー1～3	137
ランチョンセミナー4～8	143
スイーツセミナー1～2	151
一般演題口演	155
歯科衛生士口演	163
一般演題ポスター	165
学部学生ポスター	183
臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター	187
臨床（若手）ポスター	205
歯科衛生士症例ポスター	213
発表者・座長一覧	221
後援団体一覧	227
協賛企業・共催セミナー・広告掲載一覧	228
展示企業一覧	229

特定非営利活動法人 日本歯周病学会

第69回 秋季日本歯周病学会学術大会 プログラム

「初志貫徹」

Follow through on your original intention

大会長

広島大学大学院 医系科学研究科 歯周病態学

水野 智仁

会期：2026年10月15日（木）、16日（金）、17日（土）
会場：広島国際会議場
〒730-0811 広島市中区中島町1-5（平和記念公園内） TEL：082-242-7777

後援：厚生労働省
広島県
広島市
公益社団法人日本歯科医師会
日本歯科医学会
一般社団法人日本歯学系学会協議会
公益社団法人日本歯科衛生士会
公益社団法人日本歯科技工士会
一般社団法人広島県歯科医師会
一般社団法人広島県歯科衛生士会
一般社団法人広島県歯科技工士会
一般社団法人広島市歯科医師会
一般社団法人日本糖尿病学会

準備委員会：第69回秋季日本歯周病学会学術大会 準備委員会
準備委員長 應原 一久
実行委員長 岩田 倫幸
広島大学大学院 医系科学研究科 歯周病態学
〒734-8553 広島市南区霞1丁目2-3

運営事務局：第69回秋季日本歯周病学会学術大会 運営事務局
株式会社日本旅行 西日本MICE営業部
〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目1番3 大阪駅前第3ビル3階
TEL：06-6440-1420 E-mail：jspf69@nta.co.jp

学術大会案内

会 場	期 場	2026年10月15日（木）、16日（金）、17日（土）			
		広島国際会議場 〒730-0811 広島市中区中島町1-5（平和記念公園内） TEL：082-242-7777			
10月15日（木）	各種委員会	リーガロイヤルホテル広島	12階	コスモス	9：00～14：00
	各種委員会	リーガロイヤルホテル広島	12階	ライラック、フリージア、ガーベラ、カーネーション、カラー	9：30～14：00
	認定医筆記試験	リーガロイヤルホテル広島	3階	宮島の間	10：00～10：40
	理事会	リーガロイヤルホテル広島	4階	ロイヤルホール3	14：30～18：00
	理事懇親会	リーガロイヤルホテル広島	4階	クリスタルホール	19：00～21：00
10月16日（金）	開会式	広島国際会議場	B1階	第1会場	8：50～ 8：55
	特別講演1	広島国際会議場	B1階	第1会場	9：00～10：00
	日本歯科医学会会長講演	広島国際会議場	B1階	第1会場	10：10～10：40
	総会・評議員会・表彰式・地域活動賞受賞講演	広島国際会議場	B1階	第1会場	10：40～12：00
	Young Investigator Award 口演（ランチョンセミナー）				
		広島国際会議場	B1階	第1会場	12：10～13：00
	特別講演2	広島国際会議場	B1階	第1会場	13：20～14：20
	専門医機構共通研修（倫理講演）	広島国際会議場	B1階	第1会場	15：30～16：30
	一般演題口演1	広島国際会議場	B2階	第2会場	9：00～10：00
	ランチョンセミナー1	広島国際会議場	B2階	第2会場	12：10～13：00
	シンポジウム1	広島国際会議場	B2階	第2会場	13：50～15：20
	一般演題口演2	広島国際会議場	B2階	第2会場	15：30～16：20
	学会学術賞受賞記念講演	広島国際会議場	B2階	第3会場	9：00～10：00
	ランチョンセミナー2	広島国際会議場	B2階	第3会場	12：10～13：00
	歯周組織再生医学優秀論文賞受賞講演	広島国際会議場	B2階	第3会場	13：20～14：20
	一般演題口演3	広島国際会議場	B2階	第3会場	14：40～15：40
	ランチョンセミナー3	広島国際会議場	B2階	第4会場	12：10～13：00
	ハンズオンセミナー	広島国際会議場	B2階	第5会場	13：30～15：20
	一般演題ポスター 討論	広島国際会議場	B2階	ポスター会場①②, B1階	ポスター会場③ 16：50～17：30
	企業展示	広島国際会議場	B2階	展示会場①②③, B1階	展示会場④ 8：30～17：30
10月17日（土）	リグロス®10周年記念シンポジウム	広島国際会議場	B1階	第1会場	8：30～10：00
	シンポジウム2	広島国際会議場	B1階	第1会場	10：10～11：40
	ランチョンセミナー4	広島国際会議場	B1階	第1会場	11：50～12：40
	特別講演3	広島国際会議場	B1階	第1会場	12：50～13：50
	最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式	広島国際会議場	B1階	第1会場	14：00～14：10
	認定医・歯周病専門医教育講演	広島国際会議場	B1階	第1会場	14：40～15：30
	歯科衛生士シンポジウム	広島国際会議場	B2階	第2会場	8：30～10：00
	ベストデンタルハイジニスト賞授賞式	広島国際会議場	B2階	第2会場	10：10～10：20
	歯科衛生士教育講演	広島国際会議場	B2階	第2会場	10：30～11：20
	ランチョンセミナー5	広島国際会議場	B2階	第2会場	11：50～12：40
	一般演題口演4	広島国際会議場	B2階	第2会場	13：00～13：40
	歯科衛生士口演	広島国際会議場	B2階	第2会場	13：40～13：50
	ICD 講習会	広島国際会議場	B2階	第2会場	17：00～18：30
	ランチョンセミナー6	広島国際会議場	B2階	第3会場	11：50～12：40
	スイーツセミナー1	広島国際会議場	B2階	第3会場	13：20～14：10
	ランチョンセミナー7	広島国際会議場	B2階	第4会場	11：50～12：40
	スイーツセミナー2	広島国際会議場	B2階	第4会場	13：20～14：10
	ランチョンセミナー8	広島国際会議場	B2階	第5会場	11：50～12：40
	歯科衛生士ワークショップ	広島国際会議場	B2階	第5会場	13：10～14：30
	臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター／臨床（若手）ポスター／ 歯科衛生士症例ポスター／学部学生ポスター 討論				
		広島国際会議場	B2階	ポスター会場①②, B1階	ポスター会場③ 15：50～16：30
	企業展示	広島国際会議場	B2階	展示会場①②③, B1階	展示会場④ 8：30～16：30

大会長挨拶

第69回秋季日本歯周病学会学術大会 大会長
水野 智仁
(広島大学大学院 医系科学研究科 歯周病態学)



令和8年（2026年）10月16日（金）、17日（土）の2日間にわたり、第69回秋季日本歯周病学会学術大会を広島市の広島国際会議場において開催いたします。今大会のメインテーマは「初志貫徹」といたしました。歯周病治療あるいは歯周病研究を志した時の志を今一度思い出していただき、その志を貫き通すことで国民が恩恵を受けることを改めて考える大会にしたいと思います。初志を1つの形にされた先生、またその志の真ただ中にいる先生方に登壇していただき、熱いご講演をしていただければと考えております。学術大会に参加される皆様方にも活発なご討論を是非お願いしたいと思います。

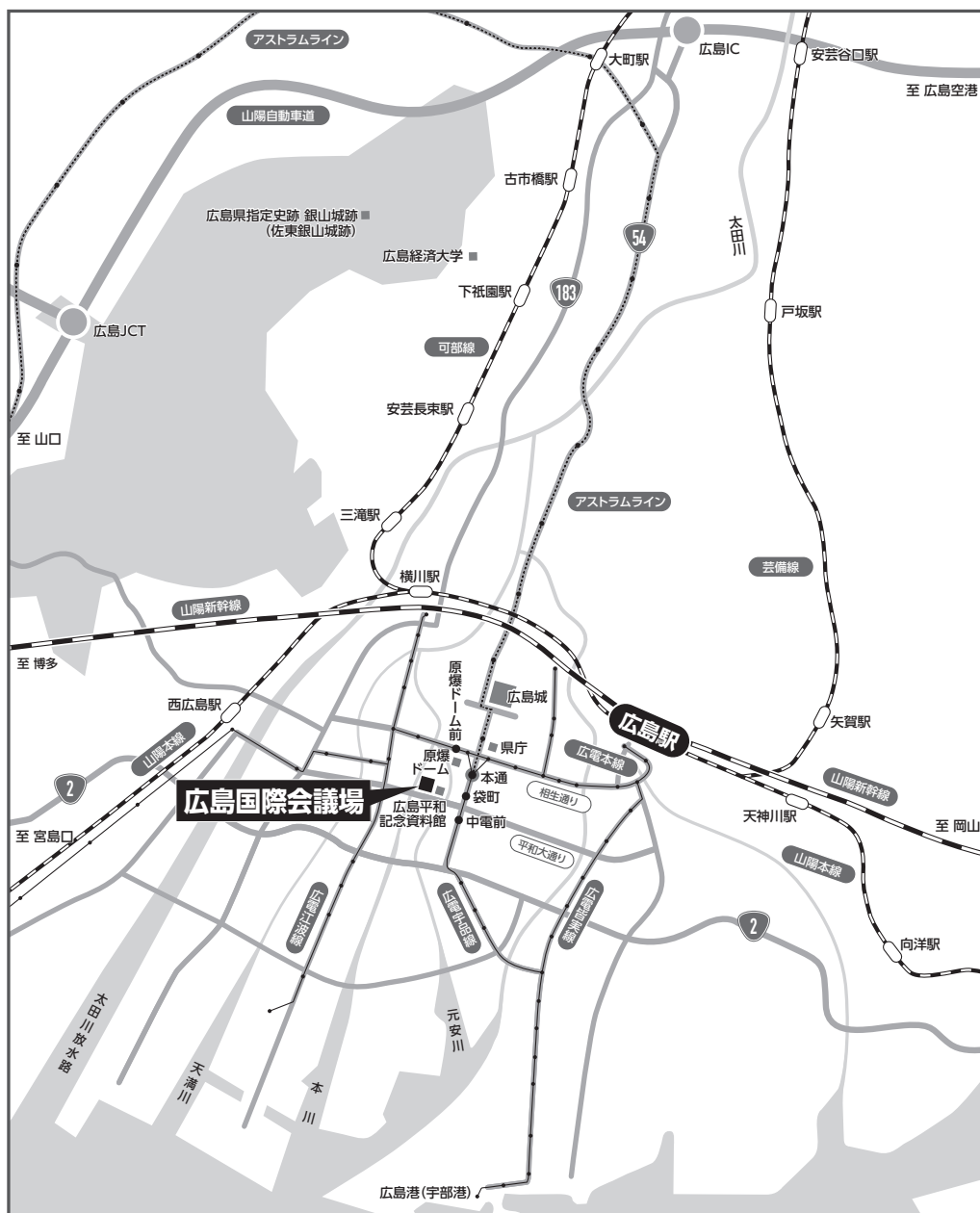
本学術大会において、特別講演1としまして、歯周医学におけるトップランナーとして研究を行われた西村英紀先生にご講演をいただき、歯周医学のアップデートをしていただきます。特別講演2としまして、顎顔面領域の遺伝子疾患である cherubism の原因遺伝子 SH3BP2 を同定し、その病態を解明された植木靖好先生にご講演をいただき、若手研究者に対して研究のおもしろさをあつく語っていただきます。特別講演3としまして、大月基弘先生に歯周基本治療の重要性を臨床医の立場からお示しいただきます。シンポジウム1においては、「侵襲性歯周炎」をテーマとして、3名の先生の講演を企画しています。最新の侵襲性歯周炎研究の成果を講演いただき、侵襲性歯周炎に関する知見を分かち合う場にいたします。シンポジウム2においては、「歯周治療における攻めと守りのチームアプローチ」をテーマとして、2つのチームに登壇いただき「歯の保存を中心に」と「積極的な介入による歯周病治療」に関して講演いただきます。歯科衛生士シンポジウムにおきましては、「根分岐部病変における歯周治療を再考する ―診断から長期管理まで―」として3名の先生方にご講演をいただきます。新たな試みとして「認定歯科衛生士取得を目指した初めての症例発表」として歯科衛生士ワークショップと歯周外科に関するハンズオンセミナーも企画しております。日本歯科医学会会長の小林隆太郎先生にもご講演をいただきます。

さらに日本歯科専門医機構の共通研修、認定医・歯周病専門医教育講演、歯科衛生士教育講演、一般口演・ポスター、歯科衛生士口演・ポスター、ランチョンセミナー、スイーツセミナーを企画・準備しております。

広島県は、歴史と自然が調和した魅力あふれる地域です。世界遺産の原爆ドームと平和記念公園は平和の大切さを深く考える場所として、瀬戸内海に面した美しい島々や、宮島の厳島神社は自然と歴史が融合した絶景スポットとして知られています。ぜひ、10月の訪問時には、これらの魅力も存分にお楽しみください。

スタッフ・関係者一同、全力で準備を進めております。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

会場へのアクセス



新幹線をご利用のお客様



■各都市 から 広島駅 まで

博多から	約1時間
大阪から	約1時間25分
東京から	約3時間50分

■広島駅 から 広島国際会議場 まで

市内電車利用	約25分
バス利用	約20分

市内電車・バスの最寄り停留所からは徒歩

タクシーで	約15分
-------	------

飛行機をご利用のお客様



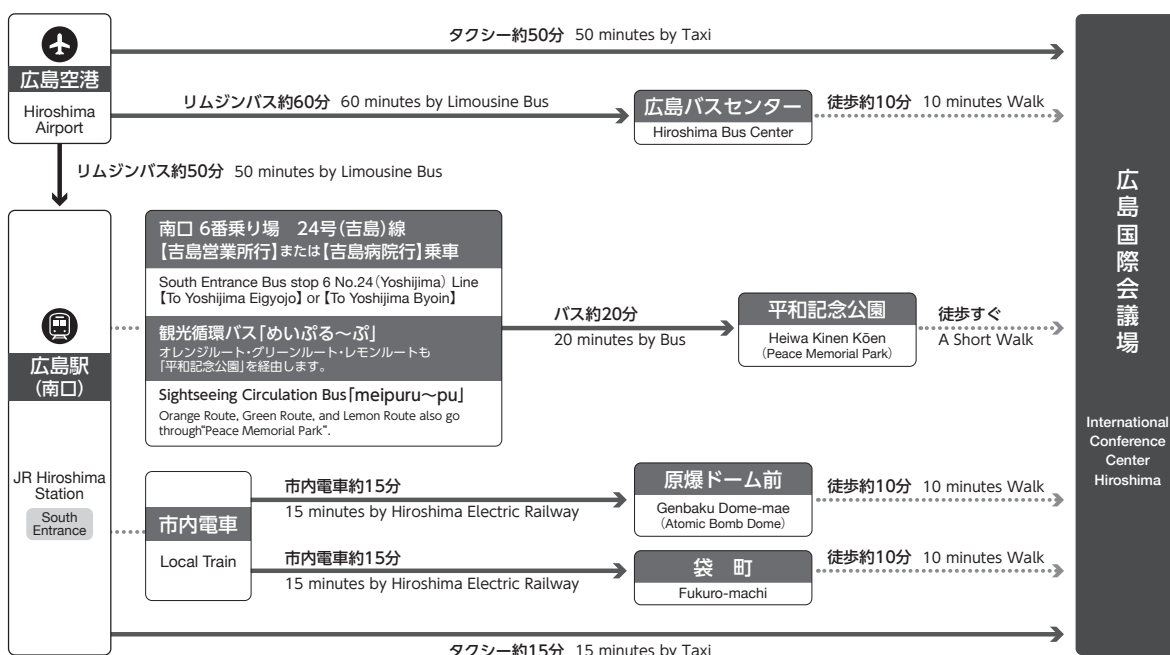
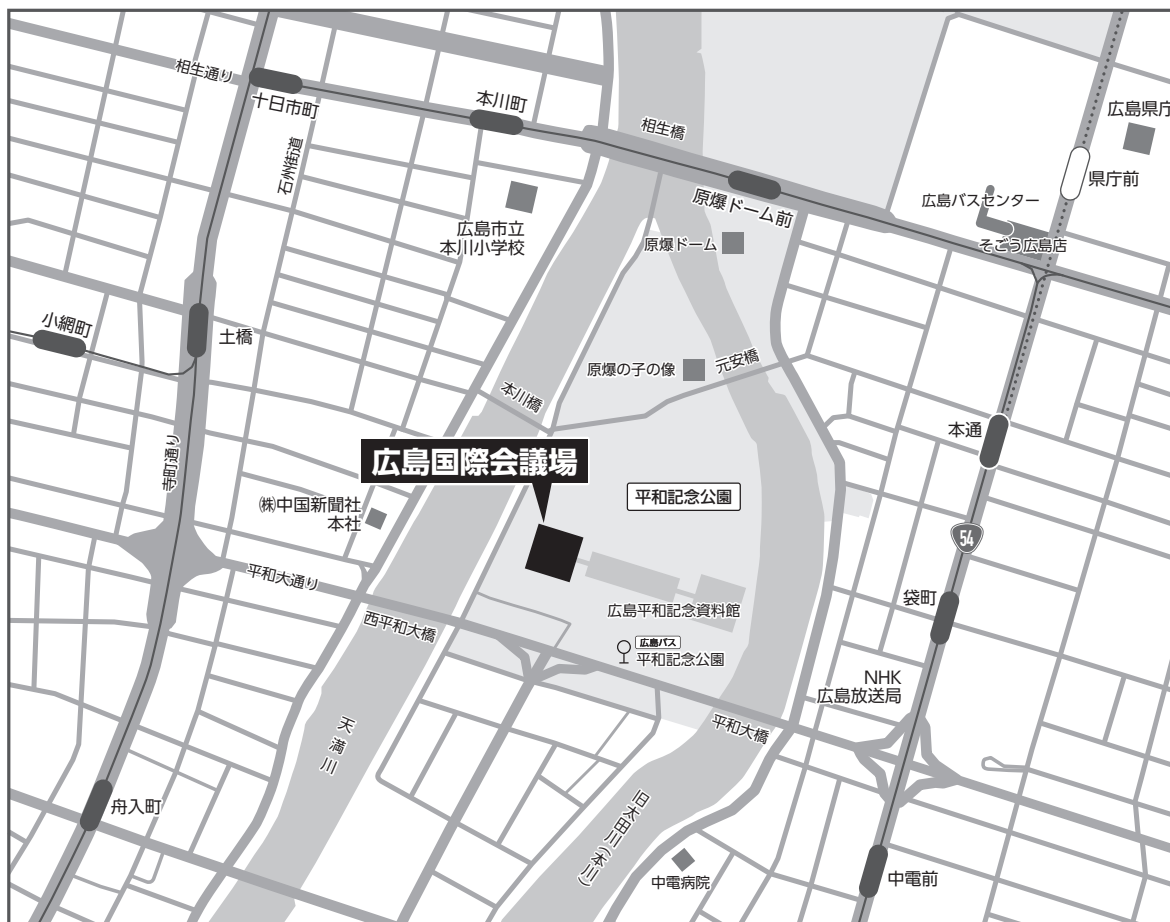
■各空港 から 広島空港 まで

羽田から	約1時間30分
那覇から	約1時間40分
新千歳から	約2時間10分

広島空港から広島駅は

リムジンバスで	約50分
広島バスセンターへは	約60分

会場周辺図・交通のご案内



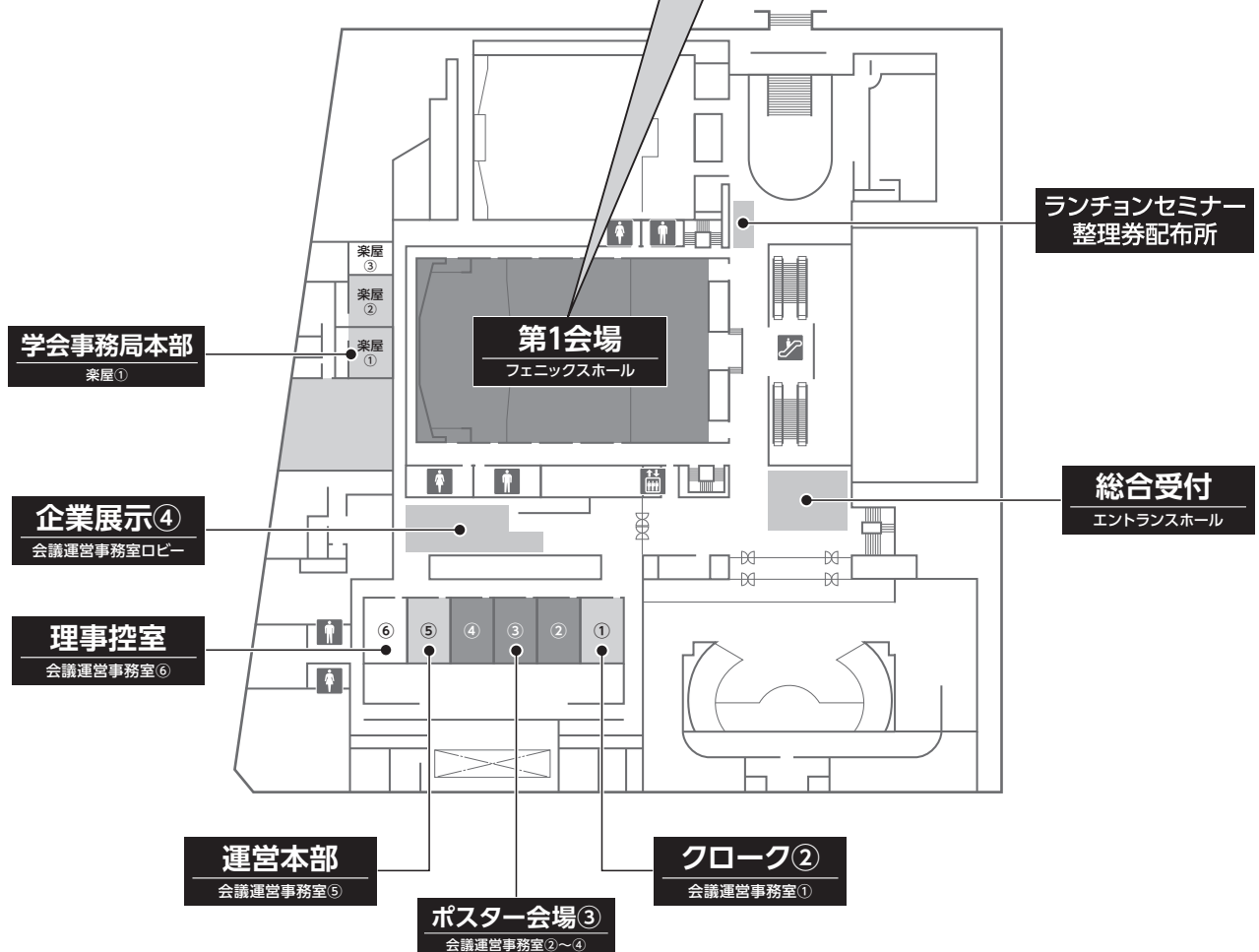
会場案内図

広島国際会議場

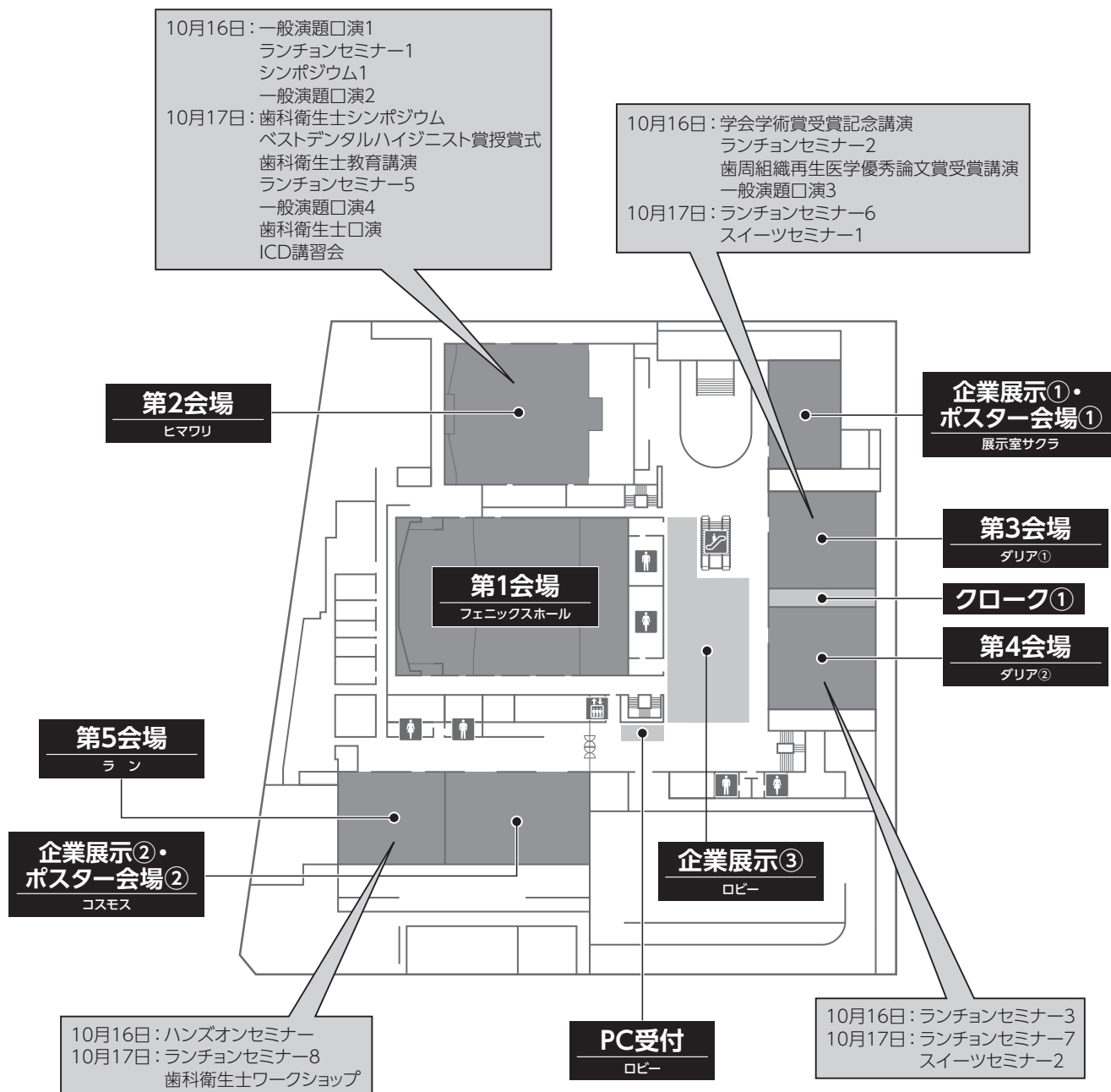
B1階

10月16日：開会式
特別講演1
日本歯科医学会会長講演
総会・評議員会・表彰式・地域活動賞受賞講演
Young Investigator Award□演
(ランチョンセミナー)
特別講演2
専門医機構共通研修(倫理講演)

10月17日：リグロス®10周年記念シンポジウム
シンポジウム2
ランチョンセミナー4
特別講演3
最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式
認定医・歯周病専門医教育講演



B2階



第69回 秋季日本歯周病学会学術大会スケジュール

2026 年 10 月 15 日 (木) 参加受付：リーガロイヤルホテル広島 4F ロビー 9:00～15:00

施設名	階	会場名	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00
リーガ ロイヤルホテル 広島	12F	ライラック			各種委員会 9:30～14:00		
	12F	コスモス			各種委員会 9:00～14:00		
	12F	フリーズア			各種委員会 9:30～14:00		
	12F	カーネーション			各種委員会 9:30～14:00		
	12F	ガーベラ			各種委員会 9:30～14:00		
	12F	カラー			各種委員会 9:30～14:00		
	3F	宮島の間			認定医 筆記試験 10:00～ 10:40		
	4F	ロイヤルホール 3					
	4F	クリスタルホール					

10月15日(木)

	13 : 00	14 : 00	15 : 00	16 : 00	17 : 00	18 : 00	19 : 00
		理事会 14 : 30 ~ 18 : 00					
							理事 懇親会 19 : 00 ~ 21 : 00

2026 年 10 月 16 日 (金) 学会第 1 日目 参加受付：広島国際会議場 B1F エントランスホール 8：00～16：00

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00
広島国際 会議場	B1F	第 1 会場 (フェニックスホール)		特別講演 1 「私の歯周医学の旅 My Journey of Periodontal Medicine」 9：00～10：00 p.81		総会・評議員会・表彰式・ 地域活動賞受賞講演 10：40～12：00	
	B2F	第 2 会場 (ヒマワリ)	開会式 8：50～8：55	一般演題口演 1 9：00～10：00 p.155	日本歯科医学会会長講演 「歯科界活性化の潮流 －歯科医療技術を 保険収載することの意義－」 10：10～10：40 p.87	ランチョン セミナー1 12：10～ 13：00 p.137	
	B2F	第 3 会場 (ダリア①)		学会学術賞受賞 記念講演 9：00～10：00 p.113		ランチョン セミナー2 12：10～ 13：00 p.137	
	B2F	第 4 会場 (ダリア②)				ランチョン セミナー3 12：10～ 13：00 p.137	
	B2F	第 5 会場 (ラン)					
	B2F	ポスター会場① (サクラ) ポスター会場② (コスモス)		ポスター掲示 8：30～10：00	一般演題ポスター 展示・閲覧 10：00～16：50		
	B1F	ポスター会場③ (会議運営事務室 ②③④)					
	B2F	展示会場① (サクラ) 展示会場② (コスモス) 展示会場③ (ロビー)		企業展示 8：30～17：30			
	B1F	展示会場④ (会議運営事務室 ロビー)					
	B2F	ドリンクコーナー (コスモス)		ドリンクコーナー 8：30～17：30			

Young Investigator Award 口演
(ランチョンセミナー)
12:10 ~ 13:00 p.133

専門医機構共通研修(倫理講演)
「知らずに違反しないための倫理判断:
症例報告・データ利用・共同研究の実務」
15:30 ~ 16:30 p.105

10月16日(金)

13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
	特別講演 2 「初志貫徹: チェルビズム 研究に見る私の「アマゾン型」と 「警視庁型」二つのアプローチ」 13:20 ~ 14:20 p.83			<第12回若手合宿研修> 会場: 岩国国際観光ホテル 日時: 2026年10月16日(金) 17:10 ~ 2026年10月17日(土) 8:10		
		シンポジウム 1 「侵襲性歯周炎」 13:50 ~ 15:20 p.89	一般演題口演 2 15:30 ~ 16:20 p.155			
	歯周組織再生医学 優秀論文賞受賞講演 13:20 ~ 14:20 p.119		一般演題口演 3 14:40 ~ 15:40 p.155			
	ハンズオンセミナー 「～初心者から始める～ ペリオの観点を考慮した インプラント周囲組織マネジメント」 13:30 ~ 15:20 p.123					
一般演題ポスター 展示・閲覧 10:00 ~ 16:50				ポスター討論 16:50 ~ 17:30 p.165	ポスター 撤去 17:30 ~ 18:00	
企業展示 8:30 ~ 17:30						
ドリンクコーナー 8:30 ~ 17:30						

2026 年 10 月 17 日 (土) 学会第 2 日目 参加受付：広島国際会議場 B1F エントランスホール 8：00～14：30

施設名	階	会場名	8：00	9：00	10：00	11：00	12：00		
広島国際 会議場	B1F	第 1 会場 (フェニックスホール)		リグロス®10 周年記念シンポジウム 「FGF-2 製剤の 10 年を振り返る： 到達点と今後の展望」 8：30～10：00 p.99	シンポジウム 2 「歯周治療における攻めと守りの チームアプローチ」 10：10～11：40 p.93		ランチョン セミナー4 11：50～ 12：40 p.143		
	B2F	第 2 会場 (ヒマワリ)		歯科衛生士シンポジウム 「根分岐部病変における 歯周治療を再考する ー診断から長期管理までー」 8：30～10：00 p.109			ランチョン セミナー5 11：50～ 12：40 p.143		
	B2F	第 3 会場 (ダリア①)		ベストデンタルハイジニスト賞授賞式 10：10～10：20			ランチョン セミナー6 11：50～ 12：40 p.143		
	B2F	第 4 会場 (ダリア②)		臨床データベースの説明 10：20～10：30			ランチョン セミナー7 11：50～ 12：40 p.143		
	B2F	第 5 会場 (ラン)		歯科衛生士教育講演 「人生 100 年時代 「中年期」患者の新たな歯科視点 ～ミッドライフ・クライシスと患者指導～」 10：30～11：20 p.107			ランチョン セミナー8 11：50～ 12：40 p.143		
	B2F	ポスター会場① (サクラ) ポスター会場② (コスモス)		ポスター掲示 8：30～10：00	臨床(認定医・歯周病専門医)ポスター／ 臨床(若手)ポスター／歯科衛生士症例ポスター／ 学部学生ポスター 展示・閲覧 10：00～15：50				
	B1F	ポスター会場③ (会議運営事務室 ②③④)							
	B2F	展示会場① (サクラ) 展示会場② (コスモス) 展示会場③ (ロビー)		企業展示 8：30～16：30					
	B1F	展示会場④ (会議運営事務室 ロビー)							
	B2F	ドリンクコーナー (コスモス)		ドリンクコーナー 8：30～16：30					

10月17日(土)

13：00		14：00		15：00	16：00	17：00	18：00	19：00
特別講演 3 「歯周基本治療, 切除療法, そして再生療法が織りなす 現在のペリオドントロジー」 12：50～13：50 p.85					認定医・歯周病専門医教育講演 「歯周治療後の長期安定を再考する ー炎症のコントロールから力のマネジメントへー」 14：40～15：30 p.103			
一般演題 口演 4 13：00～ 13：40 p.155		歯科衛生士口演 13：40～13：50 p.163		歯周病専門医 更新審査の説明会 14：20～14：40		ICD 講習会 17：00～18：30		
		スイーツセミナー 1 13：20～14：10 p.151						
		スイーツセミナー 2 13：20～14：10 p.151						
		歯科衛生士ワークショップ 「認定歯科衛生士取得を目指した 初めての症例発表」 13：10～14：30 p.127						
臨床(認定医・歯周病専門医)ポスター／ 臨床(若手)ポスター／歯科衛生士症例ポスター／ 学部学生ポスター 展示・閲覧 10：00～15：50					ポスター討論 15：50～ 16：30 p.183	ポスター 撤去 16：30～ 17：00		
企業展示 8：30～16：30								
ドリンクコーナー 8：30～16：30								

《参加者の皆さまへ》

1. 10月16日（金）、17日（土）の参加受付は広島国際会議場 B1階 エントランスホールにて8：00より開始いたします。なお、10月15日（木）は9：00より、リーガロイヤルホテル広島 4階 ロビーにて、各種委員会・理事会出席者のみの受付となります。
2. 参加証の事前発送は行いません。当日、日本歯周病学会の会員証（会員カード）が必要となりますので、ご来場の際には必ずご持参いただきますようお願いいたします。なお、大会期間中は、総合受付にて配布のネームホルダーに参加証を入れてご着用ください。
3. 会場内では、携帯電話、スマートフォンはマナーモードに設定し、許可のない撮影、録音はご遠慮ください。
4. ランチョンセミナー・スイーツセミナーへの参加は、当日8：00頃から広島国際会議場 B1階にて整理券の配布を予定しております。なお、セミナー開始後、5分を過ぎてもご来場されない場合は、お弁当の引き換えができませんので、予めご了承ください。
5. 共催セミナーは、共催企業の企画・協力により運営されております。講演等で紹介される内容や見解は、発表者および共催企業の責任において提供されるものであり、大会主催者ならびに日本歯周病学会の公式な見解を示すものではありません。

オンライン演題検索システム（オンライン抄録）について

本大会では、演題検索やブックマーク（マイスケジュール登録）ができる「オンライン抄録」サービスをご利用いただけます。

※「抄録集アプリ」ではございませんので、スマートフォン、タブレット端末へのダウンロードは不要です。

下記の推奨環境よりご利用ください。

- ・ URL： <https://jspf69.raku-con.com/>
- ・ 参加登録時に登録したメールアドレスとパスワードでログインをお願いします。
- ・ 公開期間：2026年10月中旬～2027年1月18日
- ・ 推奨環境

PC

Windows：Google Chrome／Microsoft Edge（Chromium）各最新版

Mac：Google Chrome 最新版

タブレット

iOS13以上：Safari最新版

Windows：Google Chrome／Microsoft Edge（Chromium）各最新版

Android：Google Chrome最新版

スマートフォン

iOS13以上：Safari最新版

Android：Google Chrome最新版



シンポジウム質問フォームについて

本大会におけるシンポジウムで、オンラインフォームを用いて質問の受付を行います。質問事項がある場合は、該当のシンポジウムページに記載されているQRコードよりフォームにアクセスし、質問の入力をお願いいたします。なお、セッション中の口頭での質問は受け付けませんので、予めご了承ください。

- ・ 対象セッション：シンポジウム1、シンポジウム2、歯科衛生士シンポジウム、リグロス®10周年記念シンポジウム
- ・ 質問受付期間：10月16日（金）9：00～該当シンポジウム終了まで
- ・ QRコードは、各シンポジウム抄録前の緑色のページに掲載しております。

- ・各シンポジウムでURLが異なりますので、ご注意ください。
- ・質問事項の採否については、事務局および座長に一任いただきますようお願いいたします。

事前登録制セッションについて

以下のセッションは事前登録制となっておりますので、必ずホームページより事前登録をお願いいたします。

- ・ハンズオンセミナー
- ・歯科衛生士ワークショップ
- ・ICD 講習会

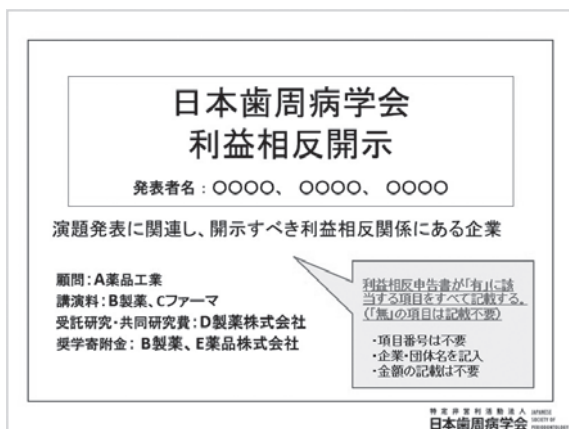
《発表者の皆さまへ》

一般演題（口演）発表者へのご案内

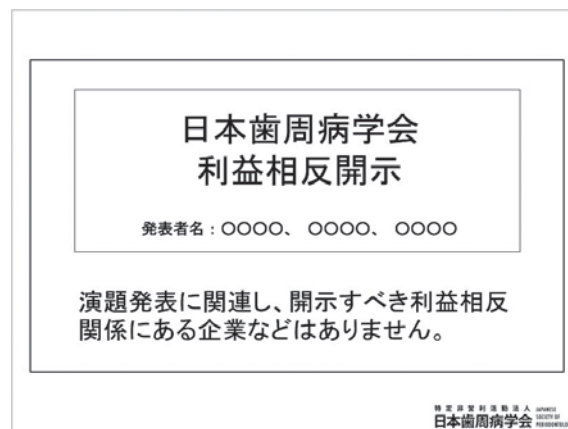
1. 一般演題（口演）は、1演題につき発表時間：8分、質疑応答：2分の合計10分です。
また、ご講演の15分前までに発表会場左前方の次演者席にお着きください。
2. 発表スライドはMicrosoft PowerPointで作成をお願いします。
会場発表用PCにつきましては下記内容で用意しております。
OS：Windows 11 PowerPoint：Microsoft 365
Macintosh ご使用の場合は、ご自身でPCをお持ちください。
3. 解像度はFull HD（1920 × 1080）まで対応可能です。
4. 会場のスクリーン縦横比率は、16：9となります。ただし、パワーポイントの設定「スライドのサイズ」は、「標準（4：3）」でも「ワイド（16：9）」でも全会場表示可能です。
スライドサイズと会場のスクリーン縦横比率が合わない場合は、上下または左右が黒く表示されます。
5. 会場での文字化けやレイアウト崩れを防ぐため、Windows 11に標準搭載されている以下のフォントを推奨します。
〈日本語フォント〉
ゴシック体：游ゴシック、メイリオ、BIZ UD ゴシック、MS P ゴシック
明朝体：游明朝、BIZ UD 明朝、MS P 明朝
教科書：UD デジタル 教科書体
〈英語フォント〉
Arial、Calibri、Segoe UI、Times New Roman、Century
※特殊なフォント（購入フォントやフリーフォント等）の使用は控えてください。
6. データファイル名は「演題番号」「氏名」の順番で付けてください。
【例】O-01 歯周太郎
7. データをお持ちいただく場合、USBフラッシュメモリまたはCD-Rにて、発表の1時間前までにPC受付（広島国際会議場 B2階 ロビー）までご持参ください。メディア内はできる限り発表データのみとしていただき、他の発表者への影響を及ぼす可能性もございますので、必ず事前にウイルスチェックをお願いいたします。
PC受付でのデータ修正はできませんので、ご了承ください。
動画や音声データはご使用いただけません。
お預かりしたデータは、大会終了後、事務局にて消去いたします。
8. 会場で用意するPCケーブルのコネクタは、HDMIです。その他のコネクタを必要とする場合は必ずご持参ください。また、ACアダプターも各自でご準備ください。
9. 本大会は、オンデマンド配信を予定しております。そのため、レーザーポインターの使用ではなくマウスでのポインター操作をお願いいたします。

※ 利益相反開示は、開示用のスライド様式を用い演題タイトルに続けて2枚目のスライドとして行ってください。

開示あり



開示なし



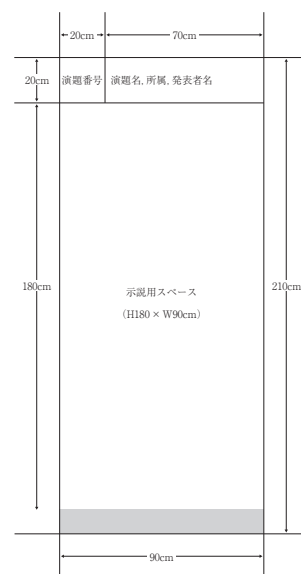
ポスター発表者へのご案内

ポスター掲示・討論・撤去時間

	一般演題ポスター	学部学生ポスター／臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター／ 臨床（若手）ポスター／歯科衛生士症例ポスター
掲 示	10/16 8:30～10:00	10/17 8:30～10:00
討 論	10/16 16:50～17:30	10/17 15:50～16:30
撤 去	10/16 17:30～18:00	10/17 16:30～17:00

一般演題ポスター発表

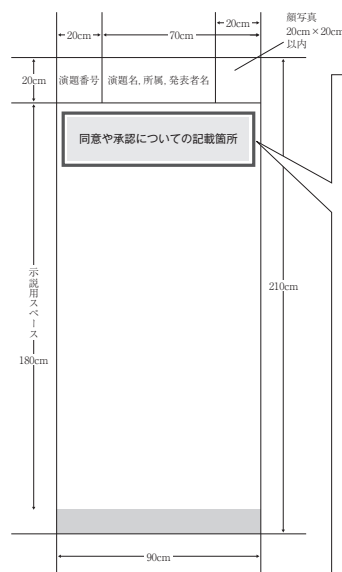
1. ポスターパネルのサイズは、高さ210cm × 幅90cmとします。
2. 上部の演題用スペースは縦20cm × 横70cmとします。演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。なお、演題名の文字は縦2cm × 横2cm以上とします。
3. ポスターは示説用スペース（高さ180cm × 幅90cm）内に収まるように作成してください。
4. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属、発表者および共同演者名を表示し、発表者名の前に○をつけてください。
5. ポスターには、研究目的、材料および方法、結果、考察、結論、参考文献などの項目を記載してください。それらは簡潔な文章とし、図や表などは分かりやすいように大きく表示してください。
6. 演題登録時に利益相反の自己申告を行った筆頭発表者は、その内容に基づき利益相反について開示してください。開示は、示説用スペースの下部にて行ってください。
7. ポスター討論の時間は40分を予定しております。発表者は運営事務局で用意したリボンを着用して、5分前までに、ポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
8. ポスターは、発表日の8:30～10:00に掲示してください。



9. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
10. ポスター発表は、座長なしの自由討論形式とさせていただきます。
11. ポスターは発表日の撤去時間に必ずご自身で撤去してください。
12. 残されたポスターに関するその後生じる不利益に関して、運営事務局は一切の責任を負わないものとします。

臨床（認定医・歯周病専門医）、歯科衛生士症例ポスター発表

1. ポスターパネルのサイズは、高さ210cm × 幅90cmとします。
2. 演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm × 20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。
3. 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属機関名または歯科医院名、筆頭発表者および共同発表者名を表示し右側に筆頭演者の顔写真を掲示してください。なお、演題名の文字は縦2cm × 横2cm以上としてください。
4. 発表内容は示説用スペース（高さ180cm × 幅90cm）内に収まるように作成してください。
5. ポスターには、1. はじめに、2. 初診、3. 検査所見、4. 診断、5. 治療計画、6. 治療経過、7. 考察、8. まとめ、9. 参考文献の項目を記載してください。それらは簡潔な説明とし、また写真、図、表などは、分かりやすいように大きく表示してください。



太枠内に記載する項目は
 ①歯周外科手術の患者同意取得状況
 ②発表の患者同意取得状況
 ③未承認薬等使用状況の表示
 ④利益相反状態の開示
 の4項目です。
 ③については
 A) 厚生労働省認可薬・材料を使用した場合、その旨の表示。
 B) 厚生労働省未承認薬・材料を使用した場合、その旨の表示と、我が国で定められた法規等の必要な手続きを行って実施したことの表示。

【記載例1：歯周外科手術を含む場合】
 本症例は、歯周外科手術および学会発表について事前に患者の同意を得ており、使用した薬物・材料は厚生労働省の認可済みです。本発表について申告すべき利益相反はありません。

【記載例2：歯周外科手術を含まない場合】
 本症例は、歯周外科手術を行っておらず、学会発表について事前に患者の同意を得ており、使用した薬物・材料は厚生労働省の認可済みです。本発表について申告すべき利益相反はありません。

6. 「同意や承認についての記載箇所」に下記①～④を閲覧者が容易に確認できるよう、明確に掲載してください。記載がない、または記載が不明瞭場合、演題発表を認めない場合があります。
- ①手術の患者同意取得状況。歯周外科手術を含まない場合は、該当しないと書くこと。
- ②発表の患者同意取得状況。
- ③未承認薬等使用状況の表示。
 A) 厚生労働省認可薬・材料を使用した場合、その旨の表示。
 B) 厚生労働省未承認薬・材料を使用した場合、その旨の表示と、我が国で定められた法規等の必要な手続きを行って実施したことの表示。
- ④利益相反状態の開示。

記載例は、右上のイラスト中の「吹き出し記載例1・2」を参照してください。

【注意事項】

臨床ポスター、歯科衛生士症例ポスターは症例発表の場で、臨床研究の発表は認めておりません。『一般演題（臨床）チェックリスト』、『臨床ポスターチェックリスト』で臨床研究に該当する場合、演題発表区分の変更が発生しますので、速やかに運営事務局へ連絡してください。演題は抄録集作成の進捗状況によって、登録抹消あるいは取り下げとなる場合があります。

7. ポスターは、発表日の8：30～10：00に掲示してください。
8. 臨床（認定医・歯周病専門医・若手）ポスター、ならびに歯科衛生士症例ポスターの討論時間は、40分を予定しております。発表者は運営事務局で用意したリボンを着用して、5分前までにポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
9. ポスター発表は座長なしの自由討論形式とさせていただきます。
10. ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。

11. 筆頭発表者の変更は認めません。筆頭発表者が発表できなくなった場合は、速やかに運営事務局に連絡してください。演題は、抄録集作成の進捗状況によって、登録抹消あるいは取り下げとなります。
12. 臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター発表は認定医・歯周病専門医優秀ポスター賞の選考対象となることを希望された発表が、臨床（若手）ポスター発表は若手臨床ポスター賞に全ての発表が、歯科衛生士症例ポスター発表はベストデンタルハイジニスト賞に全てのポスター発表が選考対象となります。受賞発表は、次回学術大会（第70回春季学術大会）にて表彰および受賞ポスターの再掲示を行います。受賞者には後日通知させていただきますので、発表されたポスターの保管（データ版、紙版ともに）にご協力ください。
13. ポスターは発表日の撤去時間に必ずご自身で撤去してください。
14. 残されたポスターに関するその後生じる不利益に関して、運営事務局は一切の責任を負わないものとします。

《座長の先生へのご案内》

ご担当セッション開始の15分前までに次座長席にてお待ちください。

《Information for Presenters》

Guidelines for General Session

<Oral Session>

Each presentation in the General Session (Oral) is scheduled for 10 minutes (8 minutes for presentation + 2 minutes for discussion). You are requested to sit in the “next speaker seats” located at the front of the oral session room at least 15 minutes before your presentation begins.

1. Presentation Style

Your presentation must be in English. Please use the presentation PC (Windows PC) at the podium. If you need to use a Macintosh for your presentation, please bring your own machine. Your presentation file will be set to slideshow mode as you walk up to the stage.

You are requested to come to the “PC Desk” (Lobby, B2 Floor, International Conference Center Hiroshima) at least 1 hour prior to your session. Please bring your presentation data on a USB flash drive or CD-R.

2. Presentation File

- ・ Microsoft 365 recommended (or PowerPoint 2016 and later)
 - *Please use Windows standard fonts.
 - *Sound & video are not available.
- ・ Resolution is Full HD (1,920 × 1,080).
 - *Use of higher resolution may result in projection problems.
- ・ Recommended screen aspect ratio: 16 : 9
- ・ Please bring a back-up file with you in case of problems.
- ・ The file installed on our Secretariat PC will be deleted after the meeting.
- ・ Include Presentation No. and Your Name at the beginning of the filename.
- ・ Please check in with your presentation file on-site.
 - *We only accept “USB flash drive” or “CD-R”.
- ・ To prevent any technical issues or impact on other presenters, please ensure your storage media contains only the necessary presentation data and has been scanned for viruses in advance.
- ・ The conference will provide HDMI connectors for PC projection. If you require any other type of adapter,

please bring your own. Additionally, please ensure you have your own AC power adapter.

- As this session will be recorded for on-demand streaming, please use the computer mouse as a pointer instead of a laser pointer to ensure the pointer is visible on the recording.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed on the second slide of the presentation, following the title/author slide. Please download a sample slide from the JSP website.

<Poster Session>

1. Preparation for Poster

The poster board (H: 2,100mm × W: 900mm) is set up in the Poster Session room.

Please make sure that your poster fits the space: H: 1,800mm × W: 900mm. Be sure to include the title of your abstract, author/authors' name and affiliations at the top center of your poster.

A 200mm × 200mm label designating your poster number will be prepared by the secretariat and positioned in the upper left-hand corner of the board.

The secretariat will provide push pins for mounting your poster.

Conflict of Interest (COI) is requested to be disclosed in the lower part of the poster.

2. Presentation Style

Poster presenters are required to stand by their posters, and be ready for discussion during the poster session.

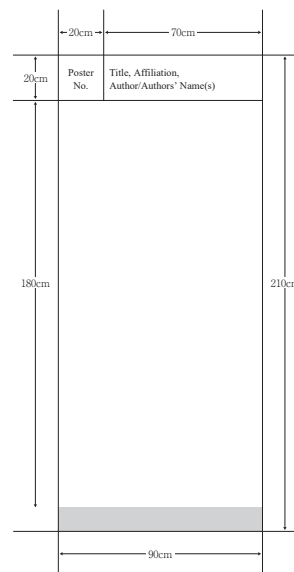
Please be sure to remove your poster yourself.

The secretariat shall not be held liable for any disadvantages arising from the posters left.

3. Schedule

Please make sure that you adhere to the following schedule.

Friday, October 16	8 : 30 – 10 : 00	Poster set up by presenters
	16 : 50 – 17 : 30	Discussions
	17 : 30 – 18 : 00	Removal of posters by presenters
Saturday, October 17	8 : 30 – 10 : 00	Poster set up by presenters
	15 : 50 – 16 : 30	Discussions
	16 : 30 – 17 : 00	Removal of posters by presenters



『一般演題（臨床）チェックリスト』、『臨床ポスターチェックリスト』について

日本歯周病学会では従来、『「厚労省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について』を提出いただいておりますが、倫理等への対応の徹底が求められている現状に即し、

- ① 一般発表（臨床）（口演・ポスター）における筆頭発表者は『一般演題（臨床）チェックリスト』
- ② 認定医・歯周病専門医臨床（ポスター）・歯科衛生士発表（ポスター）における筆頭発表者は『臨床ポスターチェックリスト』

の提出をお願いすることとなりました。

（①令和4（2022）年9月1日の理事会で決定、その後、令和4（2022）年10月13日の執行役員会で一部修正。②令和4（2022）年6月2日の理事会で決定）。

演題登録の際には次頁の様式をホームページよりダウンロードし、その記載内容に沿ってリストを作成して、演題登録画面中のボタンよりアップロードしてください。

なお、①・②に該当しない発表（基礎研究など）の場合、申請書類のアップロードは不要です。

一般演題（臨床）チェックリスト

①

本チェックリストは、学術大会一般演題において、臨床研究または臨床報告（臨床ポスターの条件に合致しないもの）を演題申込みする時に、応募者が事前に確認をするものです。

発表したい内容が、臨床研究に該当するか臨床ポスターに該当するか不明確である場合は、事前に事務局にお問い合わせください。

申込み内容は臨床研究（観察研究、臨床試験もしくは治験）ですか、症例報告ですか？

☐ 臨床研究

☐ 症例報告

臨床ポスター発表条件に合致しますか？（臨床ポスターチェックリスト）

☐ はい

☐ いいえ
または
☐ 一般演題への応募を
指示された

一般演題として応募
してください

臨床ポスターへ応募
してください

所属機関あるいは学会の倫理審査委員会等で、内容に対応した審査申請を行い承認を受けたうえで実施しましたか？

☐ はい

☐ いいえ

→ 今回は発表できません

一般演題として応募
してください

発表演題名：

筆頭発表者名（自署）：

申込み日：（西暦）

年

月

日

2022（令和4）年10月13日
特定非営利活動法人日本歯周病学会
学会あり方委員会

日本歯周病学会学術大会・臨床ポスター応募症例チェックリスト
(臨床ポスターチェックリスト)

②

学術大会臨床（認定医・歯周病専門医）ポスター、歯科衛生士症例ポスター（以下、臨床ポスター）で発表できるのは、歯周治療に関する症例報告です。「認定医・歯周病専門医申請における医薬品・機器の使用に関する考え方」に照らして発表のご準備をお願いいたします。（ご自身の症例が下の質問群に当てはまらない場合は、事務局までお問い合わせください。）

Q1. あなたの発表内容は症例報告※ですか？

☐ はい → Q2へ

☐ いいえ → 疫学研究や臨床研究#の場合は、一般演題に応募してください。

※ 症例報告とは、一例から数例の治療経過や良好な結果をまとめて報告したもので、診療の有効性・安全性を評価するなど研究的要素を含まないもの。

症例集積、ケースシリーズ、通常の診療を越えた医療行為で研究目的のもの、通常の診療を越えない医療でも群間比較等研究や調査を意図したもの。

Q2. 「厚労省未承認薬・材料・医療機器の使用」「適応外使用」に該当しますか？

☐ はい → Q3へ

☐ いいえ → Q5へ

Q3. 「認定医・歯周病専門医申請における医薬品・機器の使用に関する考え方」の申請症例Ⅰ②またはⅠ③に当てはまりますか？

☐ Ⅰ②に該当 → Q7へ

☐ Ⅰ③に該当 → Q4へ

Q4. 以下のいずれに該当しますか？

☐ Ⅰ③かつⅡ4に該当 → 臨床ポスターでは発表できません。

☐ Ⅰ③かつⅡ5に該当 → Q7へ

☐ Ⅰ③かつⅡ6に該当 → Q7へ（ただし、臨床研究に該当しないか個々に再審査をします）

Q5. 再生医療等製品[‡]を使用した症例ですか？（[‡] 再生医療等安全性確保法等で規定）

☐ はい → Q6へ

☐ いいえ → Q7へ（Ⅰ①に該当すると思われます）

Q6. 再生医療等安全性確保法・医薬品医療機器等法等の関係法規を遵守し実施しましたか？

☐ はい → Q7へ

☐ いいえ → 臨床ポスターでは発表できません。

Q7. 「手術の同意」を書面でインフォームドコンセントを得ていますか？

☐ はい → 公表可能^ℓ（公表予定のポスターは事前にチェックを受けます。）

☐ いいえ → 臨床ポスターでは発表できません。

ℓ 以下の点に留意下さい。

・個人情報保護法を遵守していること。

・日本国以外で医療の実施された場合、その国・地域の法規を遵守していること。

発表演題名：

筆頭発表者名（自署）：

申請日：（西暦） 年 月 日

2025（令和7）年4月1日
歯周病専門医審査委員会・認定医委員会・歯科衛生士関連委員会

「認定医・歯周病専門医申請における医薬品・機器の使用に関する考え方」（薬機使用の考え方）

歯周治療の進歩や多様化に伴い、日本歯周病学会の認定医・歯周病専門医申請および学術大会臨床ポスター発表に際して、様々な治療法が用いられた症例が提示されるようになりました。その中には、日本歯周病学会の倫理規定との整合性等との関係から、同治療の妥当性を本学会の委員会等において判断することが困難なケースが散見されるようになっていきます。本文書では、日本歯周病学会の認定医・歯周病専門医申請症例を以下の①～③のケースに区別して整理し、医薬品・医療機器等の使用に関する考え方を下記のように再定義いたします。この再定義を基に、今後の本学会における症例申請や症例発表をご準備頂くよう、お願いいたします。

I. 申請症例の内容：

- ① 国内承認された医薬品・医療機器等を、その適応および添付文書記載の方法に準じて用いている。その使用にあたって患者のインフォームドコンセントが取得されていることを前提に用いている。
- ② 国内承認された医薬品・医療機器等を、歯科医師の裁量権の下、患者のインフォームドコンセントが書面をもって取得されていることを前提に、添付文書に記載されていない方法で用いている。
例）国内承認済みの複数の医薬品・医療機器の併用や、歯科領域での適応はないがその他の適応で国内承認された医薬品・医療機器等を歯周治療に応用した等
- ③ 国内未承認の医薬品・医療機器等を、わが国で定められた法規等の必要な手続きを行っていること、その使用にあたって患者のインフォームドコンセントが書面をもって取得されていることを前提に用いている。

II. 認定医・歯周病専門医・指導医申請症例について

1. 認定医の申請症例は、原則として標準的治療法（上記①）で行う。ただし、特別な理由があれば、その理由を付記し、併用療法等（上記②）の必要性や妥当性の根拠を示すことで、その症例を可とする。
2. 歯周病専門医の申請症例は、標準的治療法（上記①）に加え、併用療法等（上記②）の必要性や妥当性の根拠を示すことで、その症例を可とする。国内未承認や歯科領域での適応が取られていない医薬品・医療機器等については、その使用根拠の説明を厳密に求める（上記③）。
3. 難症例や重症例を申請する際に、国内未承認の医薬品・医療機器等を使用せざるをえないと主治医が判断した場合（上記③）は、その必要性や妥当性の根拠を示すことに加え、法律などの規則を遵守した実施であることを明確に示す必要がある。
例）欧米で販売されている医薬品・材料を個人輸入した場合の厚生労働省輸入確認書（旧制度の薬監証明）の発給番号等を記載する。
4. ただし、③に該当する場合においても、ヒト由来医薬品・医療機器等（具体的には、DFDBA、FDBA、アロージウム等）を用いたものは、申請用症例としては認めない。
5. 国内未承認の医薬品・医療機器等を用いた症例でも、それらが国内承認された後では承認前に施行されていても申請に用いることができる。
例）ガイストリッヒバイオオス、0.3%リグロス[®]
6. 臨床研究の被験症例（Institutional Review Board（臨床試験審査委員会；IRB）等の承認を得たもの）を申請に用いることを否定しない。ただし、認定医・歯周病専門医の技量を判断するうえで妥当であるかどうかは、個々に判断される。
例）臨床研究として実施された試験的歯周外科のみが行われている症例を外科症例とすることは不適と判断される。ただし、同患者に上記①あるいは②の治療が他部位において実施されている場合には、外科症例として是と判断される。
7. いずれの場合も、患者の同意を得た上での安全な医療の実施であることを明確にし、申請や公表については個人情報保護と患者の権利確保を厳守しなければならない。患者からのインフォームドコンセントを書面で取得した上で実施したものであること。
8. 再生医療等安全性確保法等に関わる治療法を含む場合は、歯周病専門医申請症例として技量を評価する症例として妥当か、委員会で判断する。

2025（令和7）年4月1日

歯周病専門医審査委員会・認定医委員会・歯科衛生士関連委員会

第1会場（第1日）

プログラム

第1会場（広島国際会議場 B1F フェニックスホール）

第1日 10月16日（金）

8:00 受付開始

8:50 開会式

特別講演1（9:00～10:00）

座長 九州大学 歯科保存再生治療学講座・歯周病学分野 松田 真司 先生

私の歯周医学の旅

My Journey of Periodontal Medicine

九州大学病院 ARO次世代医療センター 西村 英紀 先生

日本歯科医学会会長講演（10:10～10:40）

座長 松本歯科大学 歯科保存学講座（歯周） 吉成 伸夫 先生

歯科界活性化の潮流－歯科医療技術を保険収載することの意義－

日本歯科医学会 会長 小林 隆太郎 先生

総会・評議員会・表彰式・地域活動賞受賞講演（10:40～12:00）

Young Investigator Award 回演（ランチョンセミナー）

（12:10～13:00）

座長 神奈川歯科大学歯学部 教育企画部 青山 典生 先生

Experimental Periodontitis-Induced Parvalbumin Upregulation Drives Tubular Inflammation in KK-Ay Diabetic Mice

九州大学大学院歯学研究院歯周病学分野 AI-Kafee Ahmed 先生

加齢マウスの接合上皮における細胞老化が誘導する炎症性特性

昭和医科大学 歯周病科 須永 克 先生

歯周炎は病変周囲に炎症誘発性骨形成を誘導する

昭和医科大学 歯周病科 上川 正悟 先生

新規GGT阻害化合物を用いた歯周組織再生療法開発のための基礎的研究

広島大学大学院医系科学研究科歯周病態学研究室 桑原 尚也 先生

Porphyromonas gingivalis 菌血症が誘導する褐色脂肪組織の早期機能破綻機構の解明

東京科学大学 歯周病学分野 畑佐 将宏 先生

特別講演2（13：20～14：20）

座長 松本歯科大学歯学部 生化学講座 宇田川 信之 先生

初志貫徹：チエルビズム研究に見る私の「アマゾン型」と「警視庁型」二つのアプローチ

インディアナ大学医学部 筋骨格研究センター／

インディアナ大学歯学部 バイオメディカル-アプライドサイエンス講座 植木 靖好 先生

専門医機構共通研修（倫理講演）（15：30～16：30）

座長 大垣女子短期大学 歯科衛生学科 松下 健二 先生

知らずに違反しないための倫理判断：症例報告・データ利用・共同研究の実務

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 先端医療開発推進センター

臨床研究支援部 臨床研究教育研修室 木ノ下 智康 先生

第2会場（広島国際会議場 B2F ヒマワリ）

一般演題回演1（9：00～10：00）

座長 東京科学大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 岩田 隆紀 先生

O-01

NF-kappa-B inhibitor zeta ($I\kappa B\zeta$) が歯周組織に及ぼす影響

○大森 雅人¹, 鈴木 茂樹², 大道寺 美乃¹, 長崎 果林¹, 佐藤 理恵¹, Elfira Megasari¹,
向阪 幸彦¹, 梶川 哲宏¹, 根本 英二¹, 山田 聡¹

（東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野¹, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
歯科保存学分野²）

The effects of NF-kappa-B inhibitor zeta ($I\kappa B\zeta$) on periodontal tissues

○Masato Omori¹, Shigeki Suzuki², Yoshino Daidoji¹, Karin Nagasaki¹, Rie Sato¹,
Elfira Megasari¹, Yukihiko Sakisaka¹, Tetsuhiro Kajikawa¹, Eiji Nemoto¹,
Satoru Yamada¹

(Department of Periodontology and Endodontology of Tohoku University Graduate
School of Dentistry¹, Department of Operative Dentistry Okayama University Graduate
School of Medicine Dentistry and Pharmaceutical Science²)

O-02

Cooperative roles of PLAP-1 and bone sialoprotein in maintaining periodontal tissue integrity

○Xueyan Tan, Karin Nagasaki, Satoru Yamada

(Tohoku University Periodontology and Endodontology)

第2会場 (第1日)

座長 神奈川歯科大学歯学部 歯周病学分野 小牧 基浩 先生

O-03

Leucine-rich alpha-2 glycoprotein 1 (LRG1) は TGF- β /Smad2/3 経路を介して 歯肉上皮細胞の上皮間葉転換を誘導する

○竹内 大喜¹, 大野 祐¹, 林 潤一郎¹, 山下 美華¹, 立川 直遊¹, 小野 皓大¹, 西田 英作¹, 山本 弦太¹, 菊池 毅², 後藤 久嗣¹, 三谷 章雄¹

(愛知学院大学歯学部歯周病学講座¹, 朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野²)

Leucine-rich alpha-2 glycoprotein 1 induced epithelial-mesenchymal transition in gingival epithelial cells via TGF- β /Smad2/3 signaling pathway

○Daiki Takeuchi¹, Tasuku Ohno¹, Junichiro Hayashi¹, Mika Yamashita¹, Nayu Tachikawa¹, Kota Ono¹, Eisaku Nishida¹, Genta Yamamoto¹, Takeshi Kikuchi², Hisashi Goto¹, Akio Mitani¹

(Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University¹,

Department of Periodontology, Division of Oral Infections and Health Sciences, Asahi University²)

O-04

Porphyromonas gingivalis 由来線毛による 歯周組織破壊および 歯肉上皮細胞の上皮間葉転換に与える影響の検討

○藤塚 公崇¹, 菊池 毅², 林 潤一郎¹, 大森 康世¹, 小島 健人¹, 川村 翔太郎¹, 鈴木 結子¹, 林 愛理¹, 後藤 亮真¹, 後藤 久嗣¹, 長谷川 義明³, 三谷 章雄¹

(愛知学院大学歯学部歯周病学講座¹, 朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野², 愛知学院大学歯学部微生物学講座³)

Effects of *Porphyromonas gingivalis* Fimbriae on Periodontal Tissue Destruction and Epithelial-Mesenchymal Transition in Gingival Epithelial Cells

○Hirotaka Fujitsuka¹, Takeshi Kikuchi², Junichiro Hayashi¹, Kosei Omori¹, Kento Kojima¹, Shotaro Kawamura¹, Yuiko Suzuki¹, Airi Hayashi¹, Ryoma Goto¹, Hisashi Goto¹, Yoshiaki Hasegawa³, Akio Mitani¹

(Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University¹,

Periodontology, Department of Oral Infection Medicine, School of Dentistry, Asahi

University², Department of Microbiology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University³)

座長 東京歯科大学 歯周病学講座 齋藤 淳 先生

O-05

Small Extracellular Vesicle-derived hsa-let-7c-3p Regulates the Balance Between Proliferative and Osteogenic States of hPDL-MSCs through *NT5E* Suppression

○Ye Yint Kaung Myint¹, Anhao Liu^{1,2}, Jingyi Gao¹, Masahiro Hatasa¹, Supreda Suphanantachai Srithanyarat^{1,3}, Takanori Iwata¹

(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences,

Institute of Science Tokyo, Tokyo, Japan¹, Department of Oral Biochemistry, School of

Dentistry, Showa Medical University, Tokyo, Japan², Department of Periodontology,

Faculty of Dentistry, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand³)

O-06

The role of NADPH oxidase 2 - derived reactive oxygen species in periodontitis

○Elfira Megasari, Tetsuhiro Kajikawa, Takeaki Noda, Rie Sato, Li Qingling, Zhou Lanqin, Satoru Yamada

(Tohoku University Graduate School of Dentistry Department of Periodontology and Endodontology)

ランチセッション1（12：10～13：00）

共催：株式会社松風

歯周病検査＋1.0－GCFの活用－

日本歯科大学 沼部 幸博 先生

シンポジウム1（13：50～15：20）

侵襲性歯周炎

座長 大阪大学大学院 歯学研究科 村上 伸也 先生

AIは侵襲性歯周炎をどう捉えるか

大阪大学大学院歯学研究科 AI研究ユニット 山口 哲 先生

多施設共同研究で挑む侵襲性歯周炎の遺伝的背景と精密医療への展望

大阪大学歯学部附属病院 口腔治療・歯周科 藤原 千春 先生

侵襲性歯周炎研究の軌跡－MMD2から紐解く宿主防御機構

広島大学病院 口腔先端治療開発学（口腔検査センター） 吉本 哲也 先生

一般演題回演2（15：30～16：20）

座長 岡山大学学術研究院医歯薬学域 歯周病態学分野 高柴 正悟 先生

O-07

老化歯根膜細胞におけるLPS誘導性炎症応答に対するSCARA5の役割

○浦川 李花^{1,2}, 杉本 彩¹, 中川 龍太郎¹, 野村 雅之², 沢田 啓吾¹, 岩山 智明¹,
石角 篤², 村上 伸也¹, 竹立 匡秀¹

（大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座¹, サンスター株式会社²）

The Role of SCARA5 in the Inflammatory Response of Aging Periodontal Ligament Cells to LPS

○Rika Urakawa^{1,2}, Aya Sugimoto¹, Ryutaro Nakagawa¹, Masayuki Nomura²,
Keigo Sawada¹, Tomoaki Iwayama¹, Atsushi Ishikado², Shinya Murakami¹,
Masahide Takedachi¹

（Department of Periodontology and Regenerative Dentistry, Graduate School of Dentistry, The University of Osaka¹, Sunstar Inc.²）

O-08

細胞老化に伴うRNA顆粒動態異常が歯根膜細胞の炎症性サイトカイン発現に及ぼす影響

○中谷 鞠子, 山下 元三, 田中 友晃, 中村 友美, 池上 久仁子, 三木 康史, 村上 伸也,
竹立 匡秀

（大阪大学歯学研究科 口腔治療学講座）

An Aberrant RNA Granule Dynamics in Cellular Senescence Affects Inflammatory Cytokine Expression in Periodontal Ligament Cells

○Mariko Nakatani¹, Motozo Yamashita¹, Tomoaki Tanaka¹, Tomomi Nakamura¹,
Kuniko Ikegami², Koji Miki¹, Shinya Murakami¹, Masahide Takedachi¹

（The University of Osaka, Graduate School of Dentistry, Department of Periodontology and Regenerative Dentistry）

第2会場・第3会場（第1日）

- O-09 CGRPは歯周組織の治癒過程の炎症を制御し修復を促進させる
○尾田 裕紀, 三木 康史, 山下 元三, 竹立 匡秀, 村上 伸也
(大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座)
CGRP controls inflammation during the healing process of periodontal tissue
○Yuki Oda, Koji Miki, Motozo Yamashita, Masahide Takedachi, Shinya Murakami
(Department of Periodontology and Regenerative Dentistry, Graduate School of Dentistry, The University of Osaka)
座長 福岡歯科大学口腔治療学講座 歯周病学分野 吉永 泰周 先生
- O-10 Mechanical Stretch-Induced Cementocyte-Derived SIP Promotes Osteo/Cementogenic Differentiation
○Muhammad Faisal¹, Eiji Nemoto¹, Yukihiro Sakisaka¹, Taichi Tenkumo², Shigeki Suzuki³, Satoru Yamada¹
(Tohoku University Graduate School of Dentistry¹, Tohoku University Graduate School of Dentistry², Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Science³)
- O-11 糖尿病状態での歯周組織初期変化に対する Aldose reductase の影響
○林 愛理¹, 小島 健人¹, 近藤 駿¹, 勝又 皓大¹, 湊 智美², 中村 信久², 宮部 愛², 笹島 沙知子², 尾崎 令奈², 斎木 智一², 山口 正義², 山本 弦太¹, 菊池 毅³, 成瀬 桂子², 三谷 章雄¹
(愛知学院大学 歯学部 歯周病学講座¹, 愛知学院大学 歯学部 内科学講座², 朝日大学 歯学部 口腔感染医療学講座 歯周病学分野³)
The effect of aldose reductase on early changes in periodontal tissue under diabetic conditions
○Airi Hayashi¹, Kento Kojima¹, Shun Kondo¹, Kodai Katsumata¹, Tomomi Minato², Nobuhisa Nakamura², Megumi Miyabe², Sachiko Sasajima², Reina Ozaki², Tomokazu Saiki², Masayoshi Yamaguchi², Genta Yamamoto¹, Takeshi Kikuchi³, Keiko Naruse², Akio Mitani¹
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University¹, Department of Internal Medicine, School of Dentistry, Aichi Gakuin University², Department of Periodontology, Division of Oral Infections and Health Science, School of Dentistry, Asahi University³)

第3会場（広島国際会議場 B2F ダリア①）

学会学術賞受賞記念講演（9：00～10：00）

- 座長 新潟大学大学院 医歯保健学研究科 歯周診断・再建学分野 多部田 康一 先生**
歯周炎と糖尿病ならびに糖尿病合併症との関連における分子基盤の解明
九州大学大学院歯学研究院 口腔機能修復学講座歯周病学分野 新城 尊徳 先生
- 歯周組織の恒常性を制御する分子ネットワークの動態解明と個別化医療への展開
大阪大学歯学部附属病院 口腔治療・歯周科 藤原 千春 先生

ランチョンセミナー2 (12:10~13:00)

共催：大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業グループ

座長 東京科学大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 岩田 隆紀 先生

加熱死菌体乳酸菌 ONRICb0240 含有食品による歯肉炎症改善の可能性

ー二重盲検無作為化臨床試験から得られた知見ー

昭和医科大学歯学部 口腔生化学講座 劉 安豪 先生

歯周組織再生医学優秀論文賞受賞講演 (13:20~14:20)

座長 大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座 竹立 匡秀 先生

歯周組織再生療法において歯の固定が臨床成績に及ぼす影響

ー傾向スコアマッチング解析による検討

東京科学大学病院 歯周病科・オーラルヘルスセンター 三上 理沙子 先生

ヒトiPS細胞由来顎骨オルガノイドの創成

京都大学iPS細胞研究所 臨床応用研究部門 池谷研究室 本池 総太 先生

一般演題回演③ (14:40~15:40)

座長 東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野 山田 聡 先生

O-12

ヒト骨膜細胞スフェロイドの作製と骨再生への応用可能性の検討

○小林 航大¹, 都野 隆博^{1,2,3}, 植田 優太¹, Tran Ngoc Anh Khoa¹, 高橋 直紀⁴,
多部田 康一^{1,2}

(新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学大学院医歯保健学研究科 歯周診断・再建学分野², 新潟大学医歯学総合病院 歯周病科³, 北海道大学大学院歯学研究院 歯周病学教室⁴)

Evaluation of the Potential of Human Periosteal Cell Spheroids for Bone Regeneration

○Kodai Kobayashi¹, Takahiro Tsuzuno^{1,2,3}, Yuta Ueda¹, Tran Ngoc Anh Khoa¹,
Naoki Takahashi⁴, Koichi Tabeta^{1,2}

(Division of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata University¹, Division of Periodontology, Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences, Niigata University², Division of Periodontology, Niigata University Medical and Dental Hospital³, Division of Periodontology, Department of Oral Health Science, Hokkaido University Faculty of Dental Medicine⁴)

O-13

Comprehensive Proteomic Analysis of Enamel Matrix Derivative Identifies the Anti-Inflammatory Molecule Serpin A1

○Ziyu Wang², Takao Fukuda¹, Chikako Hayashi², Meng Xiao², Mohammed Abozaid²,
Miyu Shida², Jinfeng Li², Ahmad Mwannes², Yomna Serageldin², Masaaki Toyoda²,
Kentaro Kawakami², Terukazu Sanui¹, Fusanori Nishimura³

(Section of Periodontics, Kyushu University Hospital¹, Section of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University², Kyushu University Hospital³)

第3会場 (第1日)

座長 鶴見大学歯学部歯周病学講座 長野 孝俊 先生

O-14

内在性PDGFR α 陽性間葉系幹細胞・間質細胞による自律的な血管化組織の形成

○森川 暁¹, 黄地 健仁^{1,2}, 依田 昌樹³, 中山 泰秀⁴, 中川 種昭¹

(慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室¹, 東京歯科大学生理学講座², 東京慈恵会医科大学病理学講座³, バイオチューブ株式会社 大阪ラボ⁴)

Endogenous PDGFR α -positive mesenchymal stem/stromal cells contribute to autonomous vascular tissue formation

○Satoru Morikawa¹, Takehito Ouchi^{1,2}, Masaki Yoda³, Yasuhide Nakayama⁴, Taneaki Nakagawa¹

(Department of Dentistry and Oral Surgery, Keio University School of Medicine¹, Department of Physiology, Tokyo Dental College², Department of Pathology, The Jikei University School of Medicine³, Osaka Laboratory, Biotube Co., Ltd.⁴)

O-15

マウス歯肉剥離搔爬術モデルにおける歯周組織治癒過程の組織学的評価

○高柴 颯, 岩山 智明, 吉田 悠作, 嶺嶺 友斗, 森 亮介, 村上 伸也, 竹立 匡秀
(大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座)

Establishment of a Periodontal Flap Operation Model in Mice and Histological Evaluation of Periodontal Tissue Healing

○Soh Takashiba, Tomoaki Iwayama, Yusaku Yoshida, Yuto Koketsu, Ryosuke Mori, Shinya Murakami, Masahide Takedachi

(Department of Periodontology and Regenerative Dentistry, Graduate School of Dentistry, The University of Osaka)

座長 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周歯内治療学分野 吉村 篤利 先生

O-16

進行性NASHマウスモデルにおけるNASH病態は実験的歯周炎により増悪する

○大塚 穂佳¹, 新城 尊徳¹, 佐藤 晃平², 梁 尚陽¹, 瀬々 起朗¹, Ahmed Al-kafee¹, Gulinigeer Dilimulati¹, 山下 明子¹, 岩下 未咲³, 西村 英紀⁴

(九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野¹, 九州大学病院歯周病科², 長崎大学病院大学院医歯薬学総合研究科歯周歯内治療学分野³, 九州大学病院⁴)

Ligature-induced experimental periodontitis accelerates hepatic pathology in a mouse NASH model

○Honoka Otsuka¹, Takanori Shinjo¹, Kohei Sato², Naoaki Ryo¹, Tatsuro Zeze¹, Ahmed Al-kafee¹, Gulinigeer Dilimulati¹, Akiko Yamashita¹, Misaki Iwashita³, Fusanori Nishimura⁴

(Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science of Kyushu University¹, Periodontology, Kyushu University Hospital², Department of Periodontology and Endodontics, Nagasaki University Graduate School of Medical and Dental Sciences³, Kyushu University Hospital⁴)

O-17

繰り返し荷重負荷によるインプラント-アバットメント接合部の経年変化に関する基礎研究
第2報: 荷重回数の違いが細菌侵入に及ぼす影響

○塩田 幸一朗, 本行 令奈, 上田 隼也, 渡辺 崇志, 本野 裕士朗, 上條 皓平, 申 好鎮, 金谷 莉紗子, 山根 佑介, 内沼 真吹, 竹谷 佳将, 林 丈一郎
(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野)

Basic Study on the Long-Term Changes in the Dental Implant-Abutment Interfaces Under Cyclic Loading. Part 2: Effect of Loading Cycles on Bacterial Infiltration

○Koichiro Shiota, Reina Hongyo, Junya Ueda, Takayuki Watanabe, Yushiro Motono, Kohei Kamijo, Yoshishige Shin, Risako Kanaya, Yusuke Yamane, Mabuki Uchinuma, Yoshimasa Taketani, Joichiro Hayashi

(Division of Periodontology Meikai University School of Dentistry)

第4会場（広島国際会議場 B2F ダリア②）

ラッシュセッション③（12：10～13：00）

共催：ガイストリッヒファーマージャパン株式会社

座長 明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野 林 丈一朗 先生

歯周-歯内病変に対する歯周組織再生療法－診断分類と治療戦略の再考－

東京科学大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 前川 祥吾 先生

インプラント周囲疾患に対する再生療法の実践－骨欠損形態に基づく治療戦略－

東京科学大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 芝 多佳彦 先生

第5会場（広島国際会議場 B2F ラン）

ハズブロセッション（13：30～15：20）※事前登録制

～初心者から始める～ ペリオの観点を考慮したインプラント周囲組織マネジメント

医療法人HAKARA アルファ歯科クリニック／

広島大学大学院 医系科学研究科 歯周病態学 清水 賢 先生

医療法人KDC かみなか歯科 上中 茂晴 先生

ポスター会場①（広島国際会議場 B2F サクラ）

ポスター会場②（広島国際会議場 B2F コスモス）

ポスター会場③（広島国際会議場 B1F 会議運営事務室②③④）

ポスター掲示 8：30～10：00

ポスター展示・閲覧 10：00～16：50

ポスター討論 16：50～17：30

ポスター撤去 17：30～18：00

一般演題ポスター P-01～P-63

P-01

EMDおよびrhFGF-2を使用した歯周組織再生療法における生化学的評価による創傷治癒比較と臨床パラメーターとの関連性について

○森田 匠¹, 落合 儀澄¹, 松崎 美咲¹, 和田 将朋¹, 五十嵐 一馬¹, 武田 萌¹, 齋藤 由未¹,
山口 亜利彩¹, 高井 瑞穂^{1,2}, 高井 英樹^{1,2}, 小方 頼昌^{1,2}, 中山 洋平^{1,2}

（日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学松戸歯学部口腔科学研究所²）

Comparison of wound healing by biochemical evaluation in periodontal regenerative therapy using EMD and rhFGF-2, and its relevance to clinical parameters

○Takumi Morita¹, Yoshito Ochiai¹, Misaki Matsuzaki¹, Masatomo Wada¹,
Kazuma Igarashi¹, Moe Takeda¹, Yumi Saito¹, Arisa Yamaguchi¹, Mizuho Takai^{1,2},
Hideki Takai^{1,2}, Yorimasa Ogata^{1,2}, Yohei Nakayama^{1,2}

（Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry, Matsudo¹,
Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry, Matsudo²）

ポスター会場 (第1日)

- P-02 日本歯周病学会診療ガイドラインの方法論的質と推奨の信頼性：国内歯科関連学会との比較評価
○鈴木 巴絵, 蓮池 聡, 菊池 柊斗, 和久田 慎, 渡邊 泰斗, 佐藤 秀一
(日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座)
Methodological Quality and Recommendation Credibility of Japanese Society of Periodontology Clinical Practice Guidelines
○Tomoe Suzuki, Akira Hasuike, Shuto Kikuchi, Shin Wakuda, Taito Watanabe, Shuichi Sato
(Department of Periodontology, Division of Conservative Dentistry, Nihon University School of Dentistry)
- P-03 TNF- α は骨芽細胞内でmiR-203aを増加し骨関連転写因子を抑制する
○高井 英樹^{1,2}, 高井 瑞穂^{1,2}, 小方 頼昌¹, 中山 洋平^{1,2}
(日本大学松戸歯学部歯周治療学¹, 日本大学松戸歯学部口腔科学研究所²)
TNF- α increases miR-203a in osteoblasts and suppresses bone-related transcription factors
○Hideki Takai^{1,2}, Mizuho Takai^{1,2}, Yorimasa Ogata¹, Yohei Nakayama^{1,2}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹, Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo²)
- P-04 NorisoboldineはAhRを介してTNF- α 刺激ヒト歯肉線維芽細胞の炎症性メディエーター産生を抑制する
○岡本 梨沙¹, 細川 義隆¹, 細川 育子¹, 尾崎 和美², 保坂 啓一¹
(徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯科保存学分野¹, 徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔保健支援学分野²)
Norisoboldine inhibits TNF- α -induced inflammatory mediator production via AhR in human gingival fibroblasts
○Risa Okamoto¹, Yoshitaka Hosokawa¹, Ikuko Hosokawa¹, Kazumi Ozaki², Keiichi Hosaka¹
(Department of Conservative Dentistry, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences¹, Department of Oral Health Care Promotion, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences²)
- P-05 エピガロカテキンガレートは歯石で刺激されたTHP-1マクロファージにおけるNLRP3インフラマソーム活性化およびIL-1 β 産生ならびに細胞死を抑制する
○一瀬 早紀, 甘 照蕊, ラルフ ジェイコブ エラゼギ, 坂本 英次郎, 尾崎 幸生, 岩下 未咲, 吉村 篤利
(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯周歯内治療学分野)
Epigallocatechin gallate inhibits NLRP3 inflammasome activation, IL-1 β production and cell death in THP-1 macrophages stimulated with dental calculus
○Saki Ichinose, Zhaorui Gan, Ralph Jacob Elazegui, Eijiro Sakamoto, Yukio Ozaki, Misaki Iwashita, Atsutoshi Yoshimura
(Department of Periodontology and Endodontology, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences, Nagasaki, Japan)

- P-06 IL-1 β で刺激されたヒト歯肉線維芽細胞の炎症性メディエーター産生に与える cheirolin の影響
 ○福井 愛¹, 細川 義隆¹, 細川 育子¹, 岡本 梨沙¹, 三宅 夏穂¹, 尾崎 和美², 保坂 啓一¹
 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯科保存学分野¹, 徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔保健支援学分野²)
 The effect of cheirolin on the production of inflammatory mediators in IL-1 β -stimulated human gingival fibroblasts
 ○Ai Fukui¹, Yoshitaka Hosokawa¹, Ikuko Hosokawa¹, Risa Okamoto¹, Natsuho Miyake¹, Kazumi Ozaki², Keiichi Hosaka¹
 (Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences, Department of Conservative Dentistry¹, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences, Department of Oral Health Care Promotion²)
- P-07 メチルグリオキサールはCa9-22細胞の細胞死を誘導する
 ○西村 優香¹, 吉村 健太郎², 野中 直子², 山本 松男¹
 (昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯周病学部門¹, 昭和医科大学歯学部口腔解剖学講座²)
 Methylglyoxal induces cell death in Ca9-22 cells
 ○Yuka Nishimura¹, Kentaro Yoshimura², Naoko Nonaka², Matsuo Yamamoto¹
 (Department of Conservative Dentistry, Division of Periodontology, Showa Medical University School of Dentistry¹, Department of Oral Anatomy, Showa Medical University School of Dentistry²)
- P-08 神経堤細胞誘導におけるヒト胚性幹細胞株間の誘導効率および至適誘導期間の差異
 ○滑 文睿¹, 森田 和機¹, Zhang Mingran¹, 阿久津 英憲², 梅澤 明弘³, 岩田 隆紀¹
 (東京科学大学歯周病学分野¹, 国立研究開発法人国立成育医療研究センター 再生医療センター², 国立研究開発法人国立成育医療研究センター 理事長特命補佐³)
 Line-Dependent Differences in Induction Efficiency and Optimal Induction Duration during Neural Crest Cell Differentiation from Human Embryonic Stem Cells
 ○Wenrui Hua¹, Kazuki Morita¹, Zhang Mingran¹, Hidenori Akutsu², Akihiro Umezawa³, Takanori Iwata¹
 (Department of Periodontology, Institute of Science Tokyo¹, Center for Regenerative Medicine, National Center for Child Health and Development², Special Assistant to the President, National Center for Child Health and Development³)
- P-09 歯周炎におけるSERBP1の機能解明
 ○内藤 菜弓多^{1,2}, 牧山 智彦^{2,3}, 宮崎 拓郎^{2,3}, 板部 洋之², 山本 松男¹
 (昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯周病学部門¹, 昭和医科大学歯学部基礎薬学講座生物化学部門², 昭和医科大学病態分子生化学研究センター³)
 Investigation of the role of SERBP1 in Periodontitis
 ○Nayuta Naito^{1,2}, Tomohiko Makiyama^{2,3}, Takuro Miyazaki^{2,3}, Hiroyuki Itabe², Matsuo Yamamoto¹
 (Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, Showa Medical University Graduate School of Dentistry¹, Division of Biological Chemistry, Department of Pharmaceutical Sciences, Showa Medical University School of Pharmacy², Research Center for Biochemistry, Showa Medical University³)

ポスター会場 (第1日)

- P-10 ジベプチジルペプチダーゼ4 (DPP4) 阻害薬投与による血糖値改善と歯槽骨吸収抑制効果の検討
○郭 子揚^{1,2}, 大谷 有希^{1,2}, 史 楊珩², 小山 尚人^{1,2}, 原 美音¹, 尾崎 友輝¹,
吉成 伸夫^{1,2}
(松本歯科大学歯科保存学講座 (歯周)¹, 松本歯科大学大学院歯学独立研究科健康増進口
腔科学講座 口腔健康分析学²)
Effects of Dipeptidyl Peptidase 4 (DPP4) Inhibitor Administration on Glycemic Control and
Alveolar Bone Resorption
○Tzu-Yang Kuo^{1,2}, Yuki Ohtani^{1,2}, Yang Yue Shi², Naoto Koyama^{1,2}, Mikoto Hara¹,
Yuki Ozaki¹, Nobuo Yoshinari^{1,2}
(Department of Cariology, Endodontology and Periodontology, School of Dentistry,
Matsumoto Dental University¹, Oral Health Science, Department of Oral Health
Promotion, Oral Science Course, Matsumoto Dental University Graduate School of Oral
Medicine²)
- P-11 TNAPはエナメル基質内の局所的無機リン酸生成を担う
○戸田 恭果¹, 児玉 羽矢¹, 大熊 理紗子², 山本 竜司², 濱仲 正士², 山越 康雄²,
長野 孝俊¹
(鶴見大学歯学部歯周病学講座¹, 鶴見大学歯学部分子生化学講座²)
TNAP drives local inorganic phosphate generation within the enamel matrix
○Kyoka Toda¹, Haya Kodama¹, Risako Okuma², Ryuji Yamamoto², Shoji Hamanaka²,
Yasuo Yamakoshi², Takatoshi Nagano¹
(Tsurumi University Department of Periodontology¹, Tsurumi University Department
of Biochemistry and Molecular Biology²)
- P-12 エリスロマイシン含有徐放性マイクロ粒子による歯槽骨再生療法の開発・マウスおよびイヌ歯周
病モデルにおける検証
○山内 瑞起^{1,3}, Surboy Meircurius^{3,6}, Fadhlallah Prasiddha^{3,5,7}, Fang Meiwen³,
ローゼンクランツ アンドレア^{3,4}, 田村 光^{1,2}, 前川 知樹^{3,4}, 多部田 康一^{1,2}
(新潟大学 医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学 医歯保健学研究科 歯周
診断・再建学分野², 新潟大学 医歯学総合研究科 高度口腔機能教育研究センター³, 新潟
大学 医歯保健学研究科 高度口腔機能教育研究センター⁴, 新潟大学 医歯学総合研究科 顎
顔面口腔外科⁵, エアランガ大学歯学部 口腔内科学講座⁶, エアランガ大学歯学部 口腔顎
顔面外科学講座⁷)
Development of a bone regenerative therapy using erythromycin-loaded sustained-release
microparticles: Validation in murine and canine periodontitis models
○Mizuki Yamauchi^{1,3}, Surboy Meircurius^{3,6}, Fadhlallah Prasiddha^{3,5,7}, Fang Meiwen³,
Andrea Rosenkranz^{3,4}, Hikaru Tamura^{1,2}, Tomoki Maekawa^{3,4}, Koichi Tabeta^{1,2}
(Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science Niigata University
Graduate School of Medical and Dental Sciences¹, Division of Periodontology,
Department of Oral Biological Science Niigata University Graduate School of Medicine,
Dentistry and Health Sciences², Center for Advanced Oral Science, Department of Oral
Biological Science Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences³,
Center for Advanced Oral Science, Department of Oral Biological Science Niigata
University Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences⁴, Division of
Oral and Maxillofacial Surgery, Department of Oral Biological Science Niigata
University Graduate School of Medical and Dental Sciences⁵, Department of Oral
Medicine, Faculty of Dentistry, Universitas Airlangga⁶, Department of Oral and
Maxillofacial Surgery, Faculty of Dentistry, Universitas Airlangga⁷)

- P-13 Epstein-Barr ウイルスによる細胞外小胞の脂質リモデリングを介した歯槽骨吸収
 ○蓮池 聡¹, 今井 健一², 小方 頼昌³, 佐藤 秀一¹
 (日本大学歯学部歯周病学講座¹, 日本大学歯学部感染症免疫学講座², 日本大学松戸歯学部歯周治療学講座³)
 Epstein-Barr virus-mediated alveolar bone resorption via extracellular vesicle lipid remodeling
 ○Akira Hasuie¹, Kenichi Imai², Yorimasa Ogata³, Shuichi Sato¹
 (Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry¹, Department of Microbiology and Immunology, Nihon University School of Dentistry², Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo³)
- P-14 ヒト歯肉線維芽細胞における酸化ストレス誘導性細胞老化に対するEGCGの影響
 ○中上 昌信¹, 土持 那菜子¹, 藤岡 彩¹, 大城 希美子¹, 丸尾 直樹¹, 大和 寛明¹, 國井 貴文¹, 吉永 泰周^{1,2}
 (福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野¹, 福岡歯科大口腔医学研究センター²)
 Effects of EGCG on Oxidative Stress-Induced Cellular Senescence in Human Gingival Fibroblasts
 ○Masanobu Nakagami¹, Nanako Tsuchimochi¹, Aya Fujioka¹, Kimiko Ohgi¹, Naoki Maruo¹, Hiroaki Yamato¹, Takafumi Kunii¹, Yasunori Yoshinaga^{1,2}
 (Section of Periodontology, Department of Odontology, Fukuoka Dental College¹, Center for Oral Diseases Research, Fukuoka Dental College²)
- P-15 糖尿病マウスの実験的歯周炎モデルにおけるβ-グリチルレチン酸の歯槽骨吸収抑制効果
 ○森川 拓磨¹, 梁 尚陽², 大塚 穂佳², Gulinigeer Dilimulati², 佐藤 晃平², 瀬々 起朗³, 上野 秀花¹, 新城 尊徳², 西村 英紀⁴, 石角 篤¹
 (サンスター株式会社 グローバル研究開発部 基盤研究開発¹, 九州大学大学院歯学研究院 口腔機能修復学講座 歯周病学分野², 九州大学病院 歯周病科³, 九州大学病院 ARO 次世代医療センター⁴)
 Inhibitory Effect of β-Glycyrrhetic Acid on Alveolar Bone Loss in an Experimental Periodontitis Model of Diabetic Mice
 ○Takuma Morikawa¹, Naoaki Ryo², Honoka Otsuka², Gulinigeer Dilimulati², Kohei Sato², Tatsuro Zeze³, Honoka Ueno¹, Takanori Shinjo², Fusanori Nishimura⁴, Atsushi Ishikado¹
 (Global Upstream Research & Technology Development, Global R&D, Sunstar Inc.¹, Section of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University², Section of Periodontics, Kyushu University Hospital³, Center for Clinical and Translational Research, Kyushu University Hospital⁴)
- P-16 加齢マウス接合上皮領域における間葉細胞の細胞老化の解析
 ○岡田 昂己^{1,2}, 田中 準一^{2,3}, 美島 健二², 山本 松男¹
 (昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯周病学部門¹, 昭和医科大学歯学部口腔病態診断科学講座口腔病理学部門², 昭和医科大学歯学部口腔病態診断科学講座口腔再生医学部門³)
 Analysis of Cellular Senescence in Mesenchymal Cells within the Junctional Epithelium Region of Aged Mice
 ○Koki Okada^{1,2}, Junichi Tanaka^{2,3}, Kenji Mishima², Matsuo Yamamoto¹
 (Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, Showa Medical University Graduate School of Dentistry¹, Division of Pathology, Department of Oral Diagnostic Sciences, Graduate School of Dentistry, Showa Medical University², Division of Regenerative Dentistry, Department of Oral Diagnostic Sciences, Graduate School of Dentistry, Showa Medical University³)

ポスター会場 (第1日)

- P-17 Metal-Phenolic Networksを用いた口腔細菌の single-cell nanocoating 技術の開発
○小泉 瑠果¹, 中島 麻由佳², 柳川 万由子³, Zegarra Lorena¹, 瀧川 ほのか¹,
Tran Truong¹, 多部田 康一²
(新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学大学院医歯保健学
研究科 歯周診断・再建学分野², 新潟大学医歯学総合病院 歯周病科³)
Development of Metal-Phenolic Network-Based Single-Cell Nanocoating for Oral Bacteria
○Ruka Koizumi¹, Mayuka Nakajima², Mayuko Yanagawa³, Zegarra Lorena¹,
Honoka Takikawa¹, Tran Truong¹, Koichi Tabeta²
(Division of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata
University¹, Division of Periodontology, Graduate School of Medicine, Dentistry and
Health Sciences, Niigata University², Division of Periodontology, Niigata University
Medical and Dental Hospital³)
- P-18 歯肉溝滲出液中の microRNA を応用した新規歯周病診断マーカーの検討
○伊藤 弘¹, 倉治 竜太郎¹, 沼部 幸博², 山越 勝³
(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学², ナガセダイアグノスティック
ス株式会社 開発営業本部 研究開発部³)
Investigation of a novel diagnostic marker for periodontal disease utilizing microRNAs in
gingival crevicular fluid
○Hiroshi Ito¹, Ryutaro Kuraji¹, Yukihiro Numabe², Masaru Yamakoshi³
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University, School of Life Dentistry
at Tokyo¹, The Nippon Dental University², Research & Development Department,
Innovation, Sales & Marketing Division, Nagase Diagnostics Co., Ltd.³)
- P-19 Stage III 歯周炎患者における歯肉溝滲出液中の microRNA 発現プロファイル
○高井 瑞穂^{1,2}, 高井 英樹^{1,2}, 小方 頼昌¹, 中山 洋平^{1,2}
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学松戸歯学部口腔科学研究科²)
MicroRNA expression profiles in gingival cervical fluid of patients with Stage III periodontitis
○Mizuho Takai^{1,2}, Hideki Takai^{1,2}, Yorimasa Ogata¹, Yohei Nakayama^{1,2}
(Department of Periodontics, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹,
Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo²)
- P-20 螺旋型超音波スケーラーチップが象牙質表面粗さにおよぼす影響
○八板 直道¹, 丸山 昂介², 佐藤 遥香¹, 香山 友希恵³, 両角 祐子^{1,4}, 佐藤 聡^{1,3,4}
(日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学新潟生命歯学部微生物学講
座², 日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科歯周機能治療学³, 日本歯科大学新潟病院
総合診療科⁴)
Effect of a helical ultrasonic scaler tip on dentin surface roughness
○Naomichi Yaita¹, Kosuke Maruyama², Haruka Sato¹, Yukie Kayama³, Yuko Morozumi^{1,4},
Soh Sato^{1,3,4}
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry
at Niigata¹, Department of Microbiology, The Nippon Dental University School of Life
Dentistry at Niigata², Periodontology, Graduate School of Life Dentistry at Niigata, The
Nippon Dental University³, Comprehensive Dental Care at Niigata Hospital, The Nippon
Dental University⁴)

- P-21 リグロス®を使用した歯周組織再生療法時におけるボーンジェクト®の有効性について
 ○和田 将朋¹, 小方 頼昌^{1,2}, 中山 洋平^{1,2}, 高井 英樹^{1,2}, 高井 瑞穂¹, 目澤 優¹,
 山口 亜利彩¹, 齋藤 由未¹, 武田 萌¹, 森田 匠¹, 松崎 美咲¹, 落合 儀澄¹
 (日本大学松戸歯学部歯周治療学講座¹, 日本大学松戸歯学部口腔科学研究所²)
 Efficacy of hydroxyapatite (BONEJECT®) on periodontal regeneration therapy using
 recombinant human fibroblast growth factor-2 (REGROTH®)
 ○Masatomo Wada¹, Yorimasa Ogata^{1,2}, Yohei Nakayama^{1,2}, Hideki Takai^{1,2},
 Mizuho Takai¹, Masaru Mezawa¹, Arisa Yamaguchi¹, Yumi Saito¹, Moe Takeda¹,
 Takumi Morita¹, Misaki Matsuzaki¹, Yoshito Ochiai¹
 (Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo¹,
 Research Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo²)
- P-22 排膿散及湯の経口投与によるラットカラゲニン誘発歯周炎への抗炎症作用
 ○河谷 和彦¹, 佐藤 哲夫², 今村 泰弘³, 板井 丈治⁴, 倉 知子⁵, 加藤 嘉也⁶, 益野 一哉⁷,
 王 宝禮⁷
 (河谷歯科医院¹, サトウ歯科², 松本歯科大学薬理学講座³, 大森東歯科クリニック⁴, 湘
 南美容歯科クリニック⁵, 加藤歯科クリニック⁶, 大阪歯科大学歯科医学教育開発室⁷)
 Anti-inflammatory effect of oral administration of Hainosan-kyuto on carrageenan-induced
 periodontitis in rats
 ○Kazuhiko Kawatani¹, Tetsuo Sato², Yasuhiro Imamura³, Joji Itai⁴, Tomoko Kura⁵,
 Yoshiya Kato⁶, Kazuya Masuno⁷, Hourei Oh⁷
 (Kawatani Dental Clinic¹, Sato Dental Clinic², Department of Pharmacology,
 Matsumoto Dental University³, Omorihigashi Dental Clinic⁴, Shonan Beauty Dental
 Clinic⁵, Kato Dental Clinic⁶, The Center of Innovation in Dental Education, Osaka
 Dental University⁷)
- P-23 グリチルリチン酸ジカリウムのコラーゲン産生およびインテグリン発現促進を介した歯肉退縮予
 防の可能性
 ○池岡 佐和子¹, 岩橋 弘恭¹, 稲垣 みずき², 中山 拓哉², 川嶋 善仁¹
 (丸善製薬株式会社 総合研究所¹, 日本ゼトック株式会社²)
 Dipotassium glycyrrhizinate upregulates collagen production and integrin expression: a
 potential mechanism for preventing gingival recession
 ○Sawako Ikeoka¹, Hiroyasu Iwahashi¹, Mizuki Inagaki², Takuya Nakayama²,
 Yoshihito Kawashima¹
 (Research Center, Maruzen Pharmaceuticals Co., Ltd.¹, Nippon Zettoc Co., Ltd.²)
- P-24 トコフェロールニコチン酸エステルとピリドキシン塩酸塩が歯周組織修復に及ぼす影響
 ○渡邊 孝樹, 藪元 愛実, 有田 卓矢, 坂本 里絵
 (サンスター株式会社)
 Effects of Tocopherol Nicotinate and Pyridoxine Hydrochloride on Periodontal Tissue Repair
 ○Koki Watanabe, Manami Yabumoto, Takuya Arita, Rie Sakamoto
 (Sunstar Inc.)

ポスター会場（第1日）

- P-25 2型糖尿病環境下の歯周組織治癒に対するクルクミン局所投与効果の基礎的検討
○安藤 雅人^{1,2}, 眞野 祥¹, 森 心汰¹, 宮田 直樹¹, 吉田 航¹, 村上 侑¹, 松上 大亮¹,
今村 健太郎^{1,2}, 齋藤 淳^{1,2}
(東京歯科大学歯周病学講座¹, 東京歯科大学口腔科学研究センター²)
Evaluation of locally administered curcumin on periodontal tissue healing in type 2 diabetes:
An *in vivo*/*In vitro* study
○Masato Ando^{1,2}, Sho Mano¹, Shinta Mori¹, Naoki Miyata¹, Wataru Yoshida¹,
Tasuku Murakami¹, Daisuke Matsugami¹, Kentaro Imamura^{1,2}, Atsushi Saito^{1,2}
(Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, Oral Health Science Center,
Tokyo Dental College²)
- P-26 慢性血栓塞栓性肺高血圧症（CTEPH: chronic thromboembolic pulmonary hypertension）患者に
おける歯周疾患の評価
○瀬戸口 史晃¹, 中村 梢¹, 田中 友三佳², 中村 利明², 川上 克子², 篠原 敬哉¹,
園田 怜美¹, 南 総一郎¹, 伊藤 清香¹, 倉茂 遥佳¹, 永松 巧¹, 白方 良典¹
(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野¹, 鹿児島大学病院 成人系歯科セン
ター 歯周病科²)
Assessment of Periodontal Health and Disease in Patients with Chronic Thromboembolic
Pulmonary Hypertension
○Fumiaki Setoguchi¹, Kozue Hasegawa-Nakamura¹, Yumika Tanaka²,
Toshiaki Nakamura², Yoshiko Kawakami², Yukiya Shinohara¹, Reimi Sonoda¹,
Soichiro Minami¹, Sayaka Ito¹, Haruka Kurashige¹, Takumi Nagamatsu¹,
Yoshinori Shirakata¹
(Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and
Dental Sciences¹, Department of Periodontology, Advanced Dentistry Center,
Kagoshima University Hospital²)
- P-27 犬歯周病に対する健常犬由来乳酸菌 *Ligilactobacillus animalis* L41 株死菌の可能性
—投与剤型による効果差異の検討—
○慶松 夏帆, 金木 真央, 千葉 美規, 佐藤 彩乃, 福山 朋季
(麻布大学 獣医学部 薬理学研究室)
Effects of Heat-Killed *Ligilactobacillus animalis* L41 Derived from Healthy Dogs on Canine
Periodontal Disease: Comparison of Different Administration Forms
○Kaho Keimatsu, Mao Kaneki, Minori Chiba, Ayano Sato, Tomoki Fukuyama
(Azabu University, Faculty of Veterinary Medicine, Pharmacology Laboratory)

P-28

コラーゲン結合型塩基性線維芽細胞増殖因子による歯周組織再生過程における再生ニッチ形成の検討

○阪本 舞¹, 中村 心², 松本 俊樹³, 岡本 憲太郎³, 美間 健彦⁴, 岩山 智明⁵, 池田 淳史⁶, 平井 公人⁶, 伊東 有希², 大久保 圭祐⁶, 小野 晋太郎², 大森 一弘², 高柴 正悟²
(岡山大学 大学院 医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野¹, 岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 歯周病態学分野², 岡山大学病院 歯科・歯周科部門³, 愛媛県立医療技術大学 保健科学部 臨床検査学科⁴, 大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座⁵, 岡山大学 学術研究院 医療開発領域 歯科・歯周科部門⁶)

Investigation of Regenerative Niche Formation During Periodontal Tissue Regeneration Induced by Collagen-binding Basic Fibroblast Growth Factor

○Mai Sakamoto¹, Shin Nakamura², Toshiki Matsumoto³, Kentaro Okamoto³, Takehiko Mima⁴, Tomoaki Iwayama⁵, Atsushi Ikeda⁶, Kimito Hirai⁶, Yuki Ito-Shinoda², Keisuke Okubo⁶, Shintaro Ono², Kazuhiro Omori², Shogo Takashiba²
(Department of Pathophysiology - Periodontal Science, Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Science, Okayama University¹, Department of Pathophysiology - Periodontal Science, Faculty of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Science, Okayama University², Department of Periodontics and Endodontics, Division of Dentistry, Okayama University Hospital³, Department of Medical Technology, Faculty of Health Sciences, Ehime Prefectural University of Health Sciences⁴, Department of Periodontology and Regenerative Dentistry, Graduate School of Dentistry, The University of Osaka⁵, Department of Periodontics and Endodontics, Division of Dentistry, Faculty of Medical Development, Okayama University⁶)

P-29

アルツハイマー病マウスモデルにおける口腔・腸内細菌叢の変化

○杉山 のどか¹, 植原 治², 森川 哲郎³, 道川 誠⁴, 安彦 善裕³, 長澤 敏行¹
(北海道医療大学歯学部歯周歯内治療学分野¹, 北海道医療大学歯学部保健衛生学分野², 北海道医療大学歯学部臨床口腔病理学分野³, 名古屋市立大学大学院医学研究科⁴)

The relationship between the oral microbiome of an Alzheimer's Disease Mouse Model

○Nodoka Sugiyama¹, Osamu Uehara², Tetsuro Morikawa³, Makoto Michikawa⁴, Yoshihiro Abiko³, Toshiyuki Nagasawa¹
(Division of Periodontology and Endodontology, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido¹, Division of Disease Control and Molecular Epidemiology, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido², Division of Oral Medicine and Pathology, Department of Human Biology and Pathophysiology, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido³, Department of Biochemistry, Nagoya City University, Graduate School of Medical Sciences⁴)

P-30

タバコ主流煙が培養口腔粘膜線維芽細胞のDNAメチル化に及ぼす影響

○大平 安久¹, 魚住 渉², 遠井 政行^{2,3}, 近藤 真啓², 佐藤 秀一¹
(日本大学歯学部 歯科保存学第Ⅲ講座¹, 日本大学歯学部法医学講座², 東京科学大学医歯学総合研究科 生涯口腔保健衛生学分野³)

Cigarette smoke extract influences DNA methylation in cultured oral mucosa fibroblasts

○Yasuhisa Ohira¹, Wataru Uozumi², Masayuki Too^{2,3}, Masahiro Kondo², Shuichi Sato¹
(Nihon University School of Dentistry Department of Periodontology¹, Nihon University School of Dentistry Department of Applied Oral Science², Institute of Science Tokyo, Department of Lifetime Oral Health Care Sciences³)

ポスター会場（第1日）

- P-31 全長16S解析が明かす歯石細菌叢のシーケンスプラットフォーム間差と歯周病関連菌の実態
○高田 晃己¹, 芝 多佳彦¹, 長井 貴彦¹, 小林 龍太¹, 駒津 匡二², 仲若 俊大¹,
松村 俊佑¹, 片桐 さやか^{3,4}, 岩田 隆紀¹
(東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野¹, 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 生涯口腔保健衛生学分野², 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 口腔生命医科学分野³, 東京科学大学 国際医工共創研究院 口腔科学センター 口腔全身健康部門⁴)
Full-Length 16S rRNA Gene Sequencing Reveals Platform-Dependent Differences in Dental Calculus Microbiota and Periodontal Pathogen Profiles
○Koki Takada¹, Takahiko Shiba¹, Takahiko Nagai¹, Ryota Kobayashi¹, Keiji Komatsu², Toshihiro Nakawaka¹, Shunsuke Matsumura¹, Sayaka Katagiri^{3,4}, Takanori Iwata¹
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo¹, Department of Lifetime Oral Health Care Sciences, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo², of Oral Biology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo³, Division of Oral-Systemic Health, Oral Science Center, Institute of Biomedical Engineering, Institute of Science Tokyo⁴)
- P-32 太陽電池付酸化チタン内蔵歯ブラシによるチタンプレート表面のプラーク付着抑制の基礎的検討
○五十嵐(武内) 寛子^{1,2}, 村瀬 悦子¹, 沼部 幸博³
(日本歯科大学生命歯学部 歯周病学講座¹, 東京慈恵会医科大学 基盤研究施設², 日本歯科大学³)
Inhibition of plaque adhesion on titanium plates using a solar-powered titanium dioxide-embedded toothbrush: A basic study
○Hiroko Igarashi^{1,2}, Etsuko Murakashi¹, Yukihiro Numabe³
(Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Tokyo, The Nippon Dental University¹, Core Research Facilities for Basic Science, Research Center for Medical Science, The Jikei University School of Medicine², The Nippon Dental University³)
- P-33 多孔質化炭酸アパタイト骨補填材の材料特性およびイヌを用いた *in vivo* 評価
○橋本 水月, 坂口 祐亮, 北村 和, 山中 克之, 平野 恭佑
(株式会社ジーシーR&D)
Material Properties and *In Vivo* Evaluation of Porous Carbonate Apatite Bone Graft Substitute
○Mizuki Hashimoto, Yusuke Sakaguchi, Nagomi Kitamura, Katsuyuki Yamanaka, Kyosuke Hirano
(GC R&D CORPORATION)
- P-34 多孔質化炭酸アパタイト骨補填材の気孔構造解析およびウサギを用いた *in vivo* 評価
○北村 和, 坂口 祐亮, 橋本 水月, 山中 克之, 平野 恭佑
(株式会社ジーシーR&D)
Structural Characterization and *In Vivo* Evaluation of Porous Carbonate Apatite Bone Graft Substitute
○Nagomi Kitamura, Yusuke Sakaguchi, Mizuki Hashimoto, Katsuyuki Yamanaka, Kyosuke Hirano
(GC R&D CORPORATION)

P-35

唾液中短鎖脂肪酸の酵素測定と試験紙検査を組み合わせた歯周病スクリーニング法の開発

○畑中 加珠¹, 池田 淳史², 平井 公人², 伊東 有希³, 大久保 圭祐², 中村 心³,
小野 晋太郎³, 大森 一弘³, 高柴 正悟³

(岡山大学病院 歯科・歯周科部門¹, 岡山大学 学術研究院 医療開発領域 歯科・歯周科部
門², 岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 歯周病態学分野³)

Development of a Periodontal Disease Screening Method Combining Enzymatic Assays and
Dipstick Tests for Salivary Short-Chain Fatty Acids

○Kazu Takeuchi-Hatanaka¹, Atsushi Ikeda², Kimito Hirai², Yuki Shinoda-Ito³,
Keisuke Okubo², Shin Nakamura³, Shintaro Ono³, Kazuhiro Omori³, Shogo Takashiba³
(Department of Periodontics and Endodontics, Division of Dentistry, Okayama
University Hospital¹, Department of Periodontics and Endodontics, Division of
Dentistry, Faculty of Medical Development, Okayama University², Department of
Pathophysiology - Periodontal Science, Faculty of Medicine, Dentistry and
Pharmaceutical Science, Okayama University³)

P-36

SPT 間隔決定に向けた Red complex 細菌およびトリプシン様酵素活性の検討

○宮城 鈴香⁷, 佐藤 毅⁵, 岡 祐一郎⁶, 小林 薫⁴, 磯部 彩香⁵, 有吉 渉³, 中島 啓介²,
西原 達次², 臼井 通彦¹

(奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野¹, 歯周医学センター², 九州歯科大学病態
制御学講座感染分子生物学分野³, アドテック株式会社⁴, 九州歯科大学歯学部口腔保健
学科歯科衛生士育成ユニット⁵, 九州歯科大学歯科保存再生治療学講座歯周病学分野⁶,
九州歯科大学歯学研究科口腔保健学専攻⁷)

Evaluation of Red Complex Bacteria and Trypsin-Like Peptidase Activity for Determining
Supportive Periodontal Therapy Intervals

○Suzuka Miyagi⁷, Tsuyoshi Sato⁵, Yuichiro Oka⁶, Kaoru Kobayashi⁴, Ayaka Isobe⁵,
Wataru Ariyoshi³, Keisuke Nakashima², Tatsuji Nishihara², Michihiko Usui¹
(Division of Periodontology, Department of Operative Dentistry, Ohu University School
of Dentistry¹, Center for Periodontal Medicine², Division of Infectious Molecular
Biology, Department of Health Promotion, Kyushu Dental University³, Adtec Co., Ltd.⁴,
Dental Hygienist Training Unit, Department of Oral Health Sciences, Faculty of
Dentistry, Kyushu Dental University⁵, Division of Periodontology, Department of
Regenerative Science in Conservative Dentistry, Kyushu Dental University⁶, Division
of Oral Health Sciences, Graduate School of Dentistry, Kyushu Dental University⁷)

P-37

高出力赤色LEDを用いた光増感反応がラット歯肉組織の創傷治癒に及ぼす影響

○大木 淳平¹, 山内 伸浩¹, 兼田 幸季¹, 永橋 秀汰朗¹, 藤戸 匡子¹, 山崎 啓允¹,
大谷 怜¹, 辰己 佳志篤¹, 谷和 朋香¹, 中村 眞緒¹, 淀 浩史¹, 嘉藤 弘仁¹,
田口 洋一郎², 梅田 誠¹

(大阪歯科大学 歯周病学講座¹, 松本歯科大学 歯科保存学講座 (歯周)²)

Effects of photodynamic reaction using high-power red LED on wound healing in rat gingival
tissue

○Junpei Oki¹, Nobuhiro Yamauchi¹, Koki Kaneda¹, Shutaro Nagahashi¹, Kyoko Fujito¹,
Keisuke Yamasaki¹, Rei Otani¹, Yoshiatsu Tatsumi¹, Tomoka Taniwa¹, Mao Nakamura¹,
Hiroshi Yodo¹, Hirohito Kato¹, Yoichiro Taguchi², Makoto Umeda¹

(Department of Periodontology, Osaka Dental University¹, Department of Cariology,
Endodontology and Periodontology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University²)

ポスター会場 (第1日)

- P-38 The effects of *Fusobacterium nucleatum* OMVs on inflammatory cytokines and extracellular matrix secretions from human periodontal ligament fibroblasts
○Misheel Gan-Ochir, Mika Bando, Resi Manua Yassa, Rie Kido, Yuji Inagaki, Yoshimune Iwata, Daisuke Nakamura, Hiromichi Yumoto
(Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences)
- P-39 Analysis of Protein Expression Patterns in Periodontitis and Peri-implantitis Tissues by Proximity Extension Assay
○Mu-Kwon Park¹, Yong-Gun Kim^{1,2}
(Department of Periodontology, Kyungpook National University Dental Hospital, Daegu, Korea¹, Center of Excellence in Precision Medicine and Digital Health, Department of Physiology, Faculty of Dentistry, Chulalongkorn University, Bangkok 10330, Thailand²)
- P-40 Re-implantation in sites of implants previously failed due to peri-implantitis: a case series in various clinical scenarios
○Chae Ri Lim, Tae-Youn Kong, Sang-Joun Yu, Keon-IL Yang
(Department of Periodontology, College of Dentistry, Chosun University, Gwangju, Republic of Korea)
- P-41 露出歯根表面積と根面う蝕罹患率および重症度との関連性
○藤井 誠, 佐藤 匠, 菊池 毅, 辰巳 順一
(朝日大学口腔感染医療学講座歯周病学分野)
Association of Exposed Root Surface Area with the Prevalence and Severity of Root Caries
○Makoto Fujii, Takumi Sato, Takeshi Kikuchi, Junichi Tatsumi
(Department of Periodontology, Division of Oral Infection and Health Science, Asahi University School of Dentistry)
- P-42 *Porphyromonas gingivalis*における *mfaI* 遺伝子多型の置換が MfaI 線毛形成に及ぼす影響の解析
○大石 明広, 廣畑 誠人, 西川 清, 内記 良一, 長谷川 義明
(愛知学院大学歯学部 微生物学講座)
Analysis of the Effects of *mfaI* Genotype Replacement on MfaI Fimbrial Assembly in *Porphyromonas gingivalis*
○Akihiro Oishi, Makoto Hirohata, Kiyoshi Nishikawa, Yoshikazu Naiki, Yoshiaki Hasegawa
(Department of Microbiology, School of Dentistry, Aichi Gakuin University)

P-43

*Prevotella intermedia*の高い肺炎誘導能

○馬場 水彩妃¹, 原 実生^{1,2,3,4}, 田村 光^{1,2}, 都野 隆博^{1,2}, 峯尾 修平^{1,2}, 植田 優太¹,
小林 航大¹, 高橋 直紀⁵, 多部田 康一^{1,2}

(新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野¹, 新潟大学大学院医歯保健学研究科 歯周診断・再建学分野², 新潟大学大学院医歯学総合研究科 高度口腔機能教育研究センター³, 新潟大学大学院医歯保健学研究科 高度口腔機能教育研究センター⁴, 北海道大学大学院歯学研究院 歯周病学教室⁵)

Induction of lung inflammation by *Prevotella intermedia*

○Misaki Baba¹, Miki Hara^{1,2,3,4}, Hikaru Tamura^{1,2}, Takahiro Tsuzuno^{1,2}, Shuhei Mineo^{1,2},
Yuta Ueda¹, Kodai Kobayashi¹, Naoki Takahashi⁵, Koichi Tabeta^{1,2}

(Division of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata University¹, Division of Periodontology, Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences, Niigata University², Division of Advanced Oral Science, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata University³, Division of Advanced Oral Science, Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences, Niigata University⁴, Division of Periodontology, Graduate School of Dental Sciences, Hokkaido University⁵)

P-44

歯間ブラシの適正サイズに関する研究 第3報 三軸圧センサを用いた歯間ブラシ操作の立体動作解析と可視化

○清野 可那子¹, 宮崎 晶子¹, 長谷川 優², 池田 裕子¹, 嵐 聖芽¹, 榎 志佳¹, 両角 祐子³,
蓮見 裕文⁴, 吉海 直樹⁴, 佐野 健二⁴

(日本歯科大学新潟短期大学歯科衛生学科¹, 日本歯科大学新潟短期大学歯科技工学科², 日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座³, デンタルプロ株式会社⁴)

Study on the Proper Size of Interdental Brushes Report 3: 3D Motion Analysis and Visualization of Manipulation Using a Three-Axis Pressure Sensor

○Kanakano Seino¹, Akiko Miyazaki¹, Yuh Hasegawa², Yuko Ikeda¹, Kiyoka Arashi¹,
Yukika Enoki¹, Yuko Morozumi³, Hirofumi Hasumi⁴, Naoki Yoshigai⁴, Kenji Sano⁴

(Department of Dental Hygiene, The Nippon Dental University College at Niigata¹, Department of Dental Technology, The Nippon Dental University College at Niigata², Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Niigata, The Nippon Dental University³, DENTALPRO, LTD.⁴)

P-45

SPT患者を対象とした歯周治療器ブルーラジカルP-01の臨床的有効性の検討

○沖田 楓¹, 堀 めぐみ², 新 莉歩², 伊東 昌洋², 高橋 由希子¹, 山城 圭介¹,
塩見 信行²

(神戸常盤大学¹, しおみ歯科クリニック²)

Clinical Efficacy of the BlueRadical P-01 Periodontal Treatment Device for Patients Undergoing Supportive Periodontal Therapy (SPT)

○Kaede Okita¹, Megumi Hori², Riho Atarashi², Masahiro Ito², Yukiko Takahashi¹,
Keisuke Yamashiro¹, Nobuyuki Shiomi²

(Kobe Tokiwa University¹, Shiomi Dental Clinic²)

ポスター会場 (第1日)

- P-46 グレープフルーツシード含有歯磨剤様ペーストのSPT時における炎症コントロール効果
○音琴 淳一^{1,2}, 佐々木 國子⁴, 日垣 孝一^{1,3}, 窪田 裕一⁵, 窪川 恵太⁶
(松本歯科大学大学院健康増進口腔科学講座¹, 松本歯科大学病院総合診療科², ひがき歯科クリニック³, 山本歯科クリニック⁴, 窪田歯科医院⁵, 東小金井メディケア歯科・矯正歯科⁶)
Effects of Paste like Toothpaste including Grape Fruit Seed Extract During Supportive Periodontal Therapy
○Junichi Ootogoto^{1,2}, Kuniko Sasaki⁴, Koichi Higaki^{1,3}, Hirokazu Kubota⁵, Keita Kubokawa⁶
(Department of Oral Health Science, Matsumoto Dental University Graduate School¹, Department of General Dentistry, Matsumoto Dental University Hospital², Higaki Dental Clinic³, Yamamoto Dental Clinic⁴, Kubota Dental Clinic⁵, Medicare Dental Clinic⁶)
- P-47 舌苔の量と質は歯垢のつきやすさに影響を与える
○田力 鉄平¹, 辻畑 仁美², 馬越 泰², 守屋 宏一², 田村 祐樹², 鶴海 里菜¹, 河野 早和子¹, 赤津 友基¹, 坂本 雄紀², 斉藤 慎一郎¹, 中津 晋¹
(花王株式会社 ヒューマンヘルスケア研究所¹, 株式会社島津製作所 分析計測事業部 Solutions COE²)
The amount and characteristics of tongue coating influence susceptibility to dental plaque accumulation
○Teppei Tajikara¹, Hitomi Tsujihata², Yutaka Umakoshi², Hirokazu Moriya², Yuki Tamura², Rina Tsurumi¹, Sawako Kawano¹, Tomoki Akatsu¹, Yuki Sakamoto², Shinichiro Saito¹, Susumu Nakatsu¹
(Human Health Care Products Research, Kao Corporation¹, Solutions COE, Analytical & Measuring Instruments Division, Shimadzu Corporation²)
- P-48 歯周基本治療前後における Red complex 評価の臨床的有用性
○二宮 雅美¹, 矢納 義高², 柿本 薫³, 麻生 幸男³, 奥 香織⁴, 柴田 千恵美⁴, 越 智菜美⁴, 平出 一久⁴, 杉山 幸菜⁵, 高山 祐輔⁵, 後藤 邦之⁶, 湯本 浩通¹
(徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野¹, 徳島大学大学院 口腔科学研究科², 医療法人社団ワンアンドオンリー 麻生歯科クリニック³, 杵中歯科クリニック⁴, 新百合ヶ丘南歯科⁵, ごとう歯科クリニック⁶)
Clinical Utility of Red Complex Assessment Before and After Initial Periodontal Therapy
○Masami Ninomiya¹, Yoshitaka Yano², Kaoru Kakimoto³, Yukio Aso³, Kaori Oku⁴, Chiemi Shibata⁴, Chinami Koshi⁴, Kazuhisa Hirade⁴, Yukina Sugiyama⁵, Yusuke Takayama⁵, Kuniyuki Goto⁶, Hiromichi Yumoto¹
(Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences¹, Graduate School of Oral Sciences, Tokushima University², Medical Corporation One and Only, Aso Dental Clinic³, Irinaka Dental Clinic⁴, Shinyurigaokaminami Dental Clinic⁵, Goto Dental Clinic⁶)
- P-49 口腔内写真を用いた深層学習 AI による BOP 予測モデル部位特異性の検討
○佐藤 匠, 伊神 裕高, 森永 啓嗣, 清水 雄太, 須藤 瑞樹, 菊池 毅, 北後 光信, 辰巳 順一
(朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野)
Investigation of Site-Specific Characteristics of a Deep Learning-Based AI Model for Predicting Bleeding on Probing (BOP) Using Intraoral Photographs
○Takumi Sato, Hirotaka Ikami, Hirotugu Morinaga, Yuta Shimizu, Mizuki Suto, Takeshi Kikuchi, Mitsunobu Kitago, Junichi Tatsumi
(Department of Periodontology, Division of Oral Infections and Health Sciences.)

- P-50 振動特性に基づいた新規電動歯ブラシのプラーク除去効果
 ○押木 櫻子, 加藤 智崇, 三井 桃花, 小川 智久
 (日本歯科大学附属病院)
 The effect of the electric toothbrush on plaque removal with novel vibration mechanism
 ○Sakurako Oshiki, Tomotaka Kato, Momoka Mitsui, Tomohisa Ogawa
 (Nippon Dental University Hospital)
- P-51 口腔細菌簡易検出装置 orcoa® によるイヌ歯垢中歯周病関連細菌検出法の確立と歯周病態との関連解析
 ○金木 真央¹, 福本 佳永², 慶松 夏帆¹, 千葉 美規¹, 佐藤 彩乃¹, 城戸 弘平², 矢納 義高², 福山 朋季¹
 (麻布大学 獣医学部 薬理学研究室¹, ヤマトエスロン株式会社²)
 Establishment of a Detection Method by orcoa® for Periodontal Pathogens in Canine Dental Plaque and Its Correlation with Periodontal Disease Pathology
 ○Mao Kaneki¹, Kae Fukumoto², Kaho Keimatsu¹, Minori Chiba¹, Ayano Sato¹, Kohei Kido², Yoshitaka Yano², Tomoki Fukuyama¹
 (Laboratory of Veterinary Pharmacology, School of Veterinary Medicine, Azabu University¹, YAMATO-ESULON Co., Ltd.²)
- P-52 精神科病院入院患者における OHAT-J スコアと歯周組織検査値の関連性について
 ○今井 裕子^{1,2}, 山本 松男²
 (昭和医科大学附属烏山病院 病院歯科¹, 昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯周病学科門²)
 Correlation Between OHAT-J Scores and Periodontal Parameters in Psychiatric Hospital Inpatients
 ○Hiroko Imai^{1,2}, Matsuo Yamamoto²
 (Showa Medical University Karasuyama Hospital Dentistry and Oral Surgery¹, Showa Medical University School of Dentistry Department of Conservative Dentistry, Division of Periodontology²)
- P-53 職域世代における歯磨き回数とBMIおよびメタボリックシンドローム関連指標の変化との関係について
 ○仲盛 優菜¹, 石川 美希¹, 浜頭 愛², 茨木 浩子², 野田 淳史³, 磯崎 隆司³, 安田 多賀子¹
 (サンスター株式会社¹, 一般財団法人サンスター財団², 株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所³)
 Association Between Tooth Brushing Frequency and Changes in BMI and Metabolic Syndrome-Related Indicators Among Working-Age Adults
 ○Yuna Nakamori¹, Miki Ishikawa¹, Megumi Hamagashira², Hiroko Ibaraki², Atsushi Noda³, Takashi Isozaki³, Takako Yasuda¹
 (Sunstar Inc.¹, Sunstar Foundation², Sony Computer Science Laboratories, Inc.³)

ポスター会場（第1日）

- P-54 歯間ブラシの適正サイズに関する研究 第4報 サイズの違いによるブラシ圧の比較とテキストマイニングによるアンケート解析
○榎 志佳¹, 宮崎 晶子¹, 長谷川 優², 池田 裕子¹, 嵐 聖芽¹, 清野 可那子¹, 両角 祐子³, 蓮見 裕文⁴, 吉海 直樹⁴, 佐野 健二⁴
(日本歯科大学新潟短期大学歯科衛生学科¹, 日本歯科大学新潟短期大学歯科技工学科², 日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座³, デンタルプロ株式会社⁴)
Study on the Proper Size of Interdental Brushes Report 4: Comparison of Brush Pressure by Size and Survey Analysis Using Text Mining
○Yukika Enoki¹, Akiko Miyazaki¹, Yuh Hasegawa², Yuko Ikeda¹, Kiyoka Arashi¹, Kanako Seino¹, Yuko Morozumi³, Hirofumi Hasumi⁴, Naoki Yoshigai⁴, Kenji Sano⁴
(Department of Dental Hygiene, Nippon Dental University Niigata Junior College¹, Department of Dental Technology, Nippon Dental University Niigata Junior College², Department of Periodontology, Nippon Dental University Niigata School of Life Dentistry³, Dental Pro Co., Ltd.⁴)
- P-55 歯周病治療後の定期管理に於ける患者説明ツールとしてPISAは有効か？専門医によるアンケート調査の解析
○有島 直子, 大西 定彦, 大西 規子, 高橋 とし恵, 高野 都喜子, 櫻井 千里, 華岡 千佳子, 浜島 秀徳, 小勝 弘明, 武田 康篤, 田畑 潤子, 華岡 眞幸, 豊田 眞基, 鈴木 基之
(ベリオフォーラム)
Effectiveness of Periodontal Inflamed Surface Area (PISA) as a Patient-Education Tool in Supportive Periodontal Therapy: A Questionnaire Survey of Periodontists
○Naoko Arishima, Sadahiko Onishi, Noriko Onishi, Toshie Takahashi, Tokiko Takano, Chisato Sakurai, Chikako Hanaoka, Hidenori Hamashima, Hiroaki Kokatsu, Yasuatsu Takeda, Junko Tabata, Masaki Hanaoka, Masamoto Toyoda, Motoyuki Suzuki
(PERIOFORUM)
- P-56 SPT患者における口腔機能と歯周炎症表面積（PISA）の関連
○平野 恵実¹, 両角 祐子^{2,3}, 田中 桜良¹, 川邊 茉莉¹, 加藤 茉友子¹, 松田 真澄¹, 星 美幸¹, 香山 友希恵², 佐藤 遙香², 八板 直道², 丸山 昂介⁴, 佐藤 聡^{2,3}
(日本歯科大学新潟病院歯科衛生科¹, 日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座², 日本歯科大学新潟病院総合診療科³, 日本歯科大学新潟生命歯学部微生物学講座⁴)
Association Between Oral Function and Periodontal Inflamed Surface Area (PISA) in Patients Undergoing Supportive Periodontal Therapy (SPT)
○Emi Hirano¹, Yuko Morozumi^{2,3}, Ohra Tanaka¹, Mako Kawabe¹, Mayuko Kato¹, Masumi Matsuda¹, Miyuki Hoshi¹, Yukie Kayama², Haruka Sato², Naomichi Yaita², Kosuke Maruyama⁴, Soh Sato^{2,3}
(Department of Dental Hygiene, Niigata Hospital, The Nippon Dental University¹, Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata², Comprehensive Dental Care, Niigata Hospital, The Nippon Dental University³, Department of Microbiology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata⁴)

P-57

歯科衛生士学校最終学年の学生に対するキャリア教育の効果

—卒業生によるキャリアアップのシンポジウムを受けて—

○喜田 さゆり^{1,2}, 佐々木 ひろみ³, 野口 真里子⁴, 丸山 愛里⁵, 喜田 大地^{1,2,7},
小林 宏明^{6,7}, 大橋 功^{1,2}(おおはし歯科医院¹, 公益社団法人 日本歯科先端技術研究所², 東京歯科衛生専門学校³,
ナグモ歯科クワバラクリニック⁴, 大月デンタルケア⁵, 住友商事株式会社⁶, 東京科学大
学歯周病学分野⁷)

The Effects of Career Education on Final-Year Dental Hygiene Students

—Following the Career Advancement Symposium by Graduates—

○Sayuri Kida^{1,2}, Hiromi Sasaki³, Mariko Noguchi⁴, Airi Maruyama⁵, Daichi Kida^{1,2,7},
Hiroaki Kobayashi^{6,7}, Isao Ohashi^{1,2}(Ohashi Dental Clinic¹, Japan Institute for Advanced Dentistry², Tokyo Dental
Hygienist School³, Nagumo Kuwabara Dental Clinic⁴, Otsuki Dental Care⁵,
SUMITOMO CORPORATION⁶, Department of Periodontology, Institute of Science
Tokyo⁷)

P-58

糖尿病患者における医科歯科連携手帳の使用状況と口腔健康意識の実態

○七島 慧一郎⁴, 相羽 良寿¹⁰, 荻野 淳¹, 橋本 尚武¹, 秋葉 正一¹, 中田 康一¹,
伴 俊明², 柴田 貴久², 栗林 伸一³, 石毛 清雄⁶, 荒井 泰子⁷, 真原 仁⁹, 三辺 正人⁸,
小方 頼昌⁵, 山本 龍生⁴(旭中央病院¹, いすみ医療センター², 三咲内科クリニック³, 神奈川歯科大学歯学部社会
歯科学系社会歯科学講座口腔衛生学分野⁴, 日本大学松戸歯学部歯周治療学講座⁵, 天台
歯科医院⁶, 小林歯科医院⁷, 文教通り歯科クリニック⁸, 鴨川市立国保病院⁹, 埼玉県立大
学¹⁰)Utilization of the Medical-Dental Collaboration Handbook and Oral Health Awareness in
Diabetic Patients○Keiichiro Nanashima⁴, Yoshihisa Aiba¹⁰, Jun Ogino¹, Naotake Hashimoto¹,
Masakazu Akiba¹, Koichi Nakata¹, Toshiaki Ban², Takahisa Shibata²,
Shinichi Kuribayashi³, Kiyoo Ishige⁶, Yasuko Arai⁷, Hitoshi Mahara⁹, Masato Minabe⁸,
Yorimasa Ogata⁵, Tatsuo Yamamoto⁴(Asahi General Hospital¹, Isumi Medical Center², Misaki Internal Medicine Clinic³,
Department of Preventive Dentistry and Dental Public Health, Kanagawa Dental
University⁴, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at
Matsudo⁵, Tendai Dental Clinic⁶, Kobayashi Dental Clinic⁷, Bunkyorori Dental Clinic⁸,
Kamogawa Kokuho Municipal Hospital⁹, Saitama Prefectural University¹⁰)

P-59

地域在住高齢者における歯周炎症表面積と舌圧の関連

○西村 瑠美¹, 浅枝 麻夢可¹, 光井 満月¹, 中濱 有伽¹, 三浦 碧巴¹, 水田 百香¹,
倉脇 由布子¹, 義満 佳乃子¹, Kim Nahyun¹, Huang Wei¹, 三分一 恵里²,
内藤 真理子¹(広島大学大学院医系科学研究科口腔保健疫学¹, 明海大学保健医療学部口腔保健学科²)Association between the Periodontal Inflamed Surface Area (PISA) and tongue pressure
among community-dwelling older adults○Rumi Nishimura¹, Mayuka Asaeda¹, Mizuki Mitsui¹, Yuka Nakahama¹, Aoha Miura¹,
Momoka Mizuta¹, Yuko Kurawaki¹, Kanoko Gimani¹, Kim Nahyun¹, Huang Wei¹,
Eri Sambuichi², Mariko Naito¹(Department of Oral Epidemiology, Graduate School of Biomedical and Health Sciences,
Hiroshima University¹, Department of Oral Health Sciences, School of Health Sciences,
Meikai University²)

ポスター会場（第1日）

- P-60 新規開発した接触通知機能付き歯列模型を用いたプロービングの学習効果について
○小関 健由¹, 瀬名 浩太郎¹, 木下 淳博²
(東北大学大学院歯学研究科 地域共生社会歯学講座 予防歯科学分野¹, 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 教育メディア開発学分野²)
Evaluation of Learning Effects on Probing Utilizing a New Contact-Alert Dental Model
○Takeyoshi Koseki¹, Kotaro Sena¹, Atsuhiko Kinoshita²
(Tohoku University Graduate School of Dentistry Division of Preventive Dentistry¹, Institute of Science Tokyo, Graduate School of Medical and Dental Sciences Department of Educational Media Development²)
- P-61 定期受診患者のエゴグラムとプラークコントロールの関連
○加藤 智崇, 小玉 美也子, 小川 智久
(日本歯科大学附属病院総合診療科)
Egograms of dental maintenance patients and the relationship between plaque control and the egograms
○Tomotaka Kato, Miyako Kodama, Tomohisa Ogawa
(Nippon Dental University Hospital)
- P-62 歯周治療後のSPTおよびメンテナンス患者における歯周治療支援アプリケーションの有効性の検討
○有賀 雅¹, 土田 優美², 齋藤 夏実³, 水谷 幸嗣⁴, 奥村 高広⁵, 我妻 美夕紀⁵, 相馬 理人⁶, 金澤 学¹
(東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 高齢者歯科学分野¹, 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 口腔デジタルプロセス学分野², 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野³, 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 総合診療歯科学分野⁴, nico wellness デンタルクリニック広尾⁵, 株式会社 Doctorbook⁶)
Effectiveness of a periodontal treatment support application in supportive periodontal therapy and maintenance patients following periodontal treatment
○Miyabi Aruga¹, Yumi Tsuchida², Natsumi Saito³, Koji Mizutani⁴, Takahiro Okumura⁵, Miyuki Azuma⁵, Rihito Soma⁶, Manabu Kanazawa¹
(Department of Gerodontology and Oral Rehabilitation, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo¹, Department of Digital Dentistry, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo², Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo³, Department of General Dentistry, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo⁴, nico wellness dental clinic hiroo⁵, Doctorbook Inc.⁶)



P-63

根分岐部病変に対するリグロス®を用いた歯周組織再生療法の臨床的評価

—広島大学・徳島大学・岡山大学による多施設共同後ろ向き解析—

○目見田 匠¹, 二宮 雅美², 大森 一弘³, 松田 真司⁴, 湯本 浩通², 高柴 正悟³,
水野 智仁¹

(広島大学大学院医系科学研究科 歯周病態学研究室¹, 徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯
周歯内治療学分野², 岡山大学学術研究院医歯薬学域 歯周病態学分野³, 九州歯科大学歯
学部歯学科 歯科保存再生治療学講座 歯周病学分野⁴)

Clinical Evaluation of REGROTH®-Based Periodontal Regenerative Therapy for Furcation
Defects — A Multicenter Retrospective Analysis by Hiroshima University, Tokushima
University, and Okayama University —

○Takumi Memida¹, Masami Ninomiya², Kazuhiro Omori³, Shinji Matsuda⁴,
Hiromichi Yumoto², Shogo Takashiba³, Noriyoshi Mizuno¹

(Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical and Health
Sciences, Hiroshima University¹, Department of Periodontology and Endodontology,
Graduate School of Biomedical Sciences, Tokushima University², Department of
Pathophysiology-Periodontal Science, Graduate School of Medicine, Dentistry and
Pharmaceutical Sciences, Okayama University³, Division of Periodontology, Department
of Regenerative Science in Conservative Dentistry, School of Dentistry, Kyushu Dental
University⁴)

展示会場①（広島国際会議場 B2F サクラ）

展示会場②（広島国際会議場 B2F コスモス）

展示会場③（広島国際会議場 B2F ロビー）

展示会場④（広島国際会議場 B1F 会議運営事務室ロビー）

企業展示（8：30～17：30）

第1会場（第2日）

第1会場（広島国際会議場 B1F フェニックスホール）

第2日 10月17日（土）

8:00 受付開始

リグロス®10周年記念シンポジウム（8:30～10:00）

FGF-2製剤の10年を振り返る：到達点と今後の展望

共催：科研製薬株式会社

座長 大阪大学大学院 歯学研究科 村上 伸也 先生

日本発の歯周組織再生剤（FGF-2製剤）誕生の歴史をひも解いて

サラヤ中之島歯科クリニック 北村 正博 先生

基礎・臨床のエビデンスから紐解く FGF-2製剤の単独使用と骨補填材併用療法

東京歯科大学歯周病学講座 今村 健太郎 先生

リグロス®の使い方の現在，そしてこれから ～最適化された術式の模索～

医療法人池上医院 富山歯科クリニック 池上 龍朗 先生

シンポジウム2（10:10～11:40）

歯周治療における攻めと守りのチームアプローチ

座長 土岡歯科医院 土岡 弘明 先生

守りの歯周治療 ～患者との永い関わりを考えた保存的なチームアプローチ～

医療法人 斉田歯科医院／東京科学大学 歯科総合診療科 斎田 寛之 先生

守りの歯周治療を支える歯科衛生士の役割 －動揺歯への対応とSPTにおける継続的評価－

片山塾／医療法人 斉田歯科医院／医療法人社団宏礼会 塚原デンタルクリニック 片山 奈美 先生

攻めの歯周治療 －長期安定を支える守りの基盤と戦略的治療介入－

井原歯科クリニック 井原 雄一郎 先生

攻めの歯周治療を支える歯科衛生士の役割 －患者とともに歩む歯周基本治療とSPT－

井原歯科クリニック 服部 めぐみ 先生

ランチョンセミナー4（11:50～12:40）

共催：株式会社松風

セルフケアができないひとの健口を守る

大阪大学 天野 敦雄 先生

特別講演3（12:50～13:50）

座長 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野 白方 良典 先生

歯周基本治療，切除療法，そして再生療法が織りなす現在のペリオドントロジー

DUOデンタルクリニック 大月 基弘 先生

最優秀・優秀臨床ポスター賞授賞式（14：00～14：10）

臨床データベースの説明（14：10～14：20）

歯周病専門医更新審査の説明会（14：20～14：40）

認定医・歯周病専門医教育講演（14：40～15：30）

座長 医療法人社団 藤田歯科 藤田 剛 先生

歯周治療後の長期安定を再考するー炎症のコントロールから力のマネージメントへー

医療法人社団内剛会 内田歯科医院／鶴見大学歯学部 歯周病学講座 内田 剛也 先生

第2会場（広島国際会議場 B2F ヒマワリ）

歯科衛生士シンポジウム（8：30～10：00）

根分岐部病変における歯周治療を再考する

ー診断から長期管理までー

座長 石田歯科矯正歯科クリニック 石田 秀幸 先生

根分岐部病変に対する歯周基本治療 ～予知性を踏まえたインスツルメンテーション～

石田歯科矯正歯科クリニック／広島大学歯学部歯科衛生士教育研修センター 相見 礼子 先生

根分岐部病変の長期管理

医療法人水上歯科クリニック 下田 裕子 先生

大臼歯保存のスタートラインー形態から読み解く根分岐部病変の難易度と予知性ー

医療法人北辰会 北欧歯科 加藤 雄大 先生

ベストデンタルハイジニスト賞授賞式（10：10～10：20）

臨床データベースの説明（10：20～10：30）

歯科衛生士教育講演（10：30～11：20）

座長 医療法人社団ブレブ 熊谷歯科医院 塩浦 有紀 先生

人生100年時代「中年期」患者の新たな歯科視点 ～ミッドライフ・クライシスと患者指導～

公立能登総合病院 歯科口腔外科 長谷 剛志 先生

第2会場（第2日）

ランチョンセミナー5（11：50～12：40）

共催：株式会社ニッシン

座長 北海道大学大学院歯学研究院口腔健康科学分野 歯周病学教室 高橋 直紀 先生

口腔環境の質を高めるエビデンスを紐解く

～keora™ オーラルモイスチャージェル／ミストを用いた特定臨床研究からみる口臭へのアプローチ～

広島大学大学院 医系科学研究科 歯周病態学 應原 一久 先生

一般演題回演4（13：00～13：40）

座長 日本歯科大学 新潟生命歯学部 歯周病学講座 佐藤 聡 先生

O-18

舌の運動機能低下と各種味覚に対する感受性低下の関連

○青山 典生¹, 藤井 利哉², 琢磨 遼³, 喜田 さゆり⁴, 矢田 朋美⁵, 高瀬 雅大⁶

（神奈川歯科大学教育企画部¹, 辰巳台歯科医院², たくま歯科医院³, 神奈川歯科大学口腔衛生学分野⁴, 自衛隊横須賀病院⁵, 自衛隊呉病院⁶）

Tongue motor dysfunction correlates with taste sensitivity

○Norio Aoyama¹, Toshiya Fujii², Ryo Takuma³, Sayuri Kida⁴, Tomomi Yata⁵, Masahiro Takase⁶

（Department of Education Planning, Kanagawa Dental University¹, Tatsumidai Dental Clinic², Takuma Dental Clinic³, Department of Preventive Dentistry and Public Health, Kanagawa Dental University⁴, Japan Self Defense Forces Hospital Yokosuka⁵, Japan Self Defense Forces Hospital Kure⁶）

O-19

患者治療動画および3D模型を使用したスケーリング・ルートプレーニング（SRP）の教育コンテンツの開発

○富田 幸代¹, 今村 健太郎¹, 奥山 慶子¹, 山田 茂子², 齋藤 淳¹

（東京歯科大学歯周病学講座¹, 山本歯科医院²）

Development of educational content for scaling and root planing (SRP) using patient treatment videos and 3D printed model

○Sachiyo Tomita¹, Kentaro Imamura¹, Keiko Okuyama¹, Shigeko Yamada², Atsushi Saito¹
（Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹, Yamamoto Dental Clinic²）

座長 愛知学院大学歯学部 歯周病学講座 三谷 章雄 先生

O-20

上部消化管内視鏡検査を活用した歯周病スクリーニングの有用性に関する検討

- 佐藤 圭祐¹, 瀧川 ほのか³, 中島 麻由佳², 原 実生⁵, 都野 隆博¹, 田村 光²,
柳川 万由子¹, 小林 航大³, 小泉 瑠果³, 高橋 一也⁴, 寺井 崇二⁴, 多部田 康一²
(新潟大学医歯学総合病院 歯周病科¹, 新潟大学大学院医歯保健学研究科 歯周診断・再建
学分野², 新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野³, 新潟大学大学院医
歯保健学研究科 消化器内科学分野⁴, 新潟大学大学院医歯保健学研究科 高度口腔機能教
育研究センター⁵)

Assessment of Esophagogastroduodenoscopy as a Screening Tool for Periodontal Disease

- Keisuke Sato¹, Honoka Takikawa³, Mayuka Nakajima², Miki Hara⁵, Takahiro Tsuzuno¹,
Hikaru Tamura², Mayuko Yanagawa¹, Kodai Kobayashi³, Ruka Koizumi³,
Kazuya Takahashi⁴, Shuji Terai⁴, Koichi Tabeta²
(Division of Periodontology, Niigata University Medical and Dental Hospital¹, Division
of Periodontology, Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences, Niigata
University², Division of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental
Sciences, Niigata University³, Division of Gastroenterology and Hepatology, Graduate
School of Medicine, Dentistry and Health Sciences, Niigata University⁴, Center for
Advanced Oral Science, Graduate School of Medicine, Dentistry and Health Sciences,
Niigata University⁵)

O-21

銀ナノメッシュを用いた表面増強ラマン分光法による安価・高感度・簡便かつ非侵襲的な歯周病の検出

- 柳田 陵介¹, 姜 雨萌², 齊藤 美都子^{1,3}, 若杉 葉子¹, 大杉 勇人^{4,5,6}, 董 俊余²,
仲平 哲也¹, 片桐 さやか^{4,5}, 松尾 浩一郎⁷, 今野 慎³, 北濱 康孝^{2,8},
合田 圭介^{2,8,9,10,11}, 戸原 玄¹
(東京科学大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野¹, 東京大学
理学系研究科化学専攻², 熊谷総合病院³, 東京科学大学大学院医歯学総合研究科口腔生
命医科学分野⁴, 東京科学大学国際医工共創研究院口腔科学センター⁵, ハーバード大学医
学部ジョスリン糖尿病センター血管細胞生物学部門⁶, 東京科学大学大学院医歯学総合研
究科地域・福祉口腔機能管理学分野⁷, 株式会社LucasLand⁸, 武漢大学工業科学研究院⁹,
カリフォルニア大学ロサンゼルス校工学部生物工学科¹⁰, 東北大学SiRIUS医学イノベー
ション研究所¹¹)

Noninvasive Assessment of Periodontal Disease Using Silver Nanomesh-Enhanced Raman Analysis of Gingival Crevicular Fluid

- Ryosuke Yanagida¹, Yumeng Jiang², Mitsuko Saito^{1,3}, Yoko Wakasugi¹, Yujin Ohsugi^{4,5,6},
Jun-Yu Dong², Tetsuya Nakahira¹, Sayaka Katagiri^{4,5}, Koichiro Matsuo⁷, Shin Konno³,
Yasutaka Kitahama^{2,8}, Keisuke Goda^{2,8,9,10,11}, Haruka Tohara¹
(Department of Dysphagia Rehabilitation, Graduate School of Medical and Dental
Sciences, Institute of Science Tokyo¹, Department of Chemistry, The University of
Tokyo², Kumagaya General Hospital³, Department of Oral Biology, Graduate School of
Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo⁴, Section of Oral-Systemic
Health, Oral Science Center, Institute of Biomedical Engineering, Institute of Science
Tokyo⁵, Section of Vascular Cell Biology, Joslin Diabetes Center, Harvard Medical
School⁶, Department of Oral Health Sciences for Community Welfare, Graduate School
of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo⁷, LucasLand⁸, Institute of
Technological Sciences, Wuhan University⁹, Department of Bioengineering, University
of California¹⁰, International Center for Synchrotron Radiation Innovation Smart (SRIS),
Tohoku University¹¹)

第2会場・第3会場（第2日）

歯科衛生士回演（13：40～13：50）

座長 愛知学院大学歯学部 歯周病学講座 三谷 章雄 先生

- HO-01 年間2500件以上の歯周病メンテナンスを実現したシステム構築 ～10年間の取り組み～
○島川 由佳¹，小塩 秀美¹，伊藤 憲央²，山下 良太¹
（山下良太歯科クリニック¹，神原歯科医院²）
Development of a System Enabling More Than2500Periodontal Maintenance Visits
annually:A10-Year Experience
○Yuka Shimakawa¹，Hidemi Koshio¹，Norihisa Ito²，Ryota Yamashita¹
（Ryota Yamashita Dental Clinic¹，Kamihara Dentist Office²）

ICD講習会（17：00～18：30） ※事前登録制

司会 広島大学病院 感染症科 大毛 宏喜 先生

口腔内の薬剤耐性菌

広島大学大学院 細菌学教室 小松澤 均 先生

感染対策に留意した口腔ケア手技

広島大学病院 診療支援部門 歯科部門 矢野 加奈子 先生

口腔内細菌制御により得られるアウトカム

広島大学病院 口腔総合診療科 西 裕美 先生

第3会場（広島国際会議場 B2F ダリア①）

ランチョンセミナー⑤（11：50～12：40）

共催：メディア株式会社

座長 愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科 稲垣 幸司 先生

骨粗鬆症患者スクリーニングのためのパノラマX線画像の指標と口腔疾患との関係

松本歯科大学歯学部歯科放射線学講座 田口 明 先生

スイーツセミナー⑦（13：20～14：10）

共催：株式会社デンタルタイアップ

座長 医療法人社団湧泉会ひまわり歯科／広島たいよう歯科衛生士専門学校 岡本 佳明 先生

歯科専門職の成長を支える育成システムの構築と実践

ー現場教育におけるDX活用の可能性を探るー

株式会社デンタルタイアップ 小原 啓子 先生

株式会社デンタルタイアップ 畠山 知子 先生

第4会場（広島国際会議場 B2F ダリア②）

ランチョンセミナー⑦（11：50～12：40）

共催：ストロマン・ジャパン株式会社

座長 山下歯科医院－歯周再生インプラント研究所－ 山下 素史 先生

副座長 高尾歯科医院 高尾 康祐 先生

EMDを応用した矯正患者の歯周組織再生療法とSmilecloudを使用した
重度歯周炎患者の治療ゴール可視化への取り組み

広島すとう歯科・歯周病クリニック 周藤 巧 先生

スイーツセミナー②（13：20～14：10）

共催：ウエルテック株式会社

効率的かつ効果的なセルフケアへの挑戦！
－バイオフィルムの量と質のコントロールの実践－

医療法人ジニア ぱんだ歯科 須崎 明 先生

第5会場（広島国際会議場 B2F ラン）

ランチョンセミナー⑧（11：50～12：40）

共催：ライオン歯科材株式会社／株式会社モリタ

口腔フローラの構成と口腔と全身の健康との関わり

九州大学大学院歯学研究院 口腔保健推進学講座 口腔予防医学分野 竹下 徹 先生

歯科衛生士ワークショップ（13：10～14：30） ※事前登録制

認定歯科衛生士取得を目指した初めての症例発表

座長 広島大学大学院 医系科学研究科 歯周病態学 長谷 由紀子 先生

1型糖尿病を有する広汎型慢性歯周炎患者に対する歯科衛生士の役割と課題

はなみずき歯科医院 中原 実紀 先生

Full-Mouth Disinfection（FMD）と禁煙指導について

アルファ歯科クリニック 窪田 悠南 先生

卒後1年目歯科衛生士の学び－口腔清掃不良を呈した歯周病患者との関わりを通して－

江田歯科医院 安田 早希 先生

ポスター会場（第2日）

ポスター会場①（広島国際会議場 B2F サクラ）
ポスター会場②（広島国際会議場 B2F コスモス）
ポスター会場③（広島国際会議場 B1F 会議運営事務室②③④）

ポスター掲示 8:30~10:00
ポスター展示・閲覧 10:00~15:50
ポスター討論 15:50~16:30
ポスター撤去 16:30~17:00

学部学生ポスター SP-01~SP-05

- SP-01 高脂肪食誘発肥満モデルマウスでの口腔内細菌叢破綻がもたらす代謝異常および腸内細菌叢の変化
○高橋 理人^{1,2}, 小栗 瑞希², 塚原 悠太^{2,3}, 芝 多佳彦³, 大杉 勇人^{2,4,5}, 片桐 さやか^{2,4}
(東京科学大学 歯学部 口腔保健学科 口腔保健工学専攻¹, 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 口腔生命医科学分野², 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野³, 東京科学大学 国際医工共創研究院 口腔科学センター 口腔全身健康部門⁴, ハーバード大学医学部 ジョスリン糖尿病センター 血管細胞生物学分野⁵)
Effects of oral dysbiosis on metabolic disorders and gut microbiome in diet induced obesity mice
○Rihito Takahashi^{1,2}, Mizuki Oguri², Yuta Tsukahara^{2,3}, Takahiko Shiba³, Yujin Ohsugi^{2,4,5}, Sayaka Katagiri^{2,4}
(Course for Oral Health Engineering, School of Oral Health Care Sciences, Faculty of Dentistry, Institute of Science Tokyo¹, Department of Oral Biology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo², Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo³, Section of Oral-Systemic Health, Oral Science Center, Institute of Science Tokyo⁴, Section of Vascular Cell Biology, Joslin Diabetes Center, Harvard Medical School⁵)
- SP-02 歯科ドック受診者における歯周炎と頸動脈石灰化アテロームとの関連：横断研究
○富樫 桃花¹, 水谷 幸嗣², 杉山 明優², 野上 知暉², 城戸 大輔², 三間 裕子², 佐川 かおり³, 堂脇 彬弘², 萌生田 遥香², 三上 理沙子⁴, 梅森 幸^{2,5}, 礪波 健一^{2,5}, 新田 浩²
(東京科学大学 歯学部歯学科¹, 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 総合診療歯科学分野², 東京科学大学病院 歯科衛生保健部³, 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 先端材料評価学分野⁴, 明海大学 保健医療学部口腔保健学科⁵)
Association of Calcified Carotid Artery Atheroma with periodontitis in Dental Checkup: A Cross-Sectional Study
○Momoka Togashi¹, Koji Mizutani², Ayu Sugiyama², Tomoki Nogami², Daisuke Kido², Yuko Mitsuma², Kaori Sagawa³, Akihiro Dowaki², Haruka Asoda², Risako Mikami⁴, Sachi Umemori^{2,5}, Kenichi Tonami^{2,5}, Hiroshi Nitta²
(School of Dentistry, Institute of Science Tokyo¹, Department of General Dentistry, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo², Department of Dental Hygiene, Institute of Science Tokyo Hospital³, Department of Advanced Biomaterials, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo⁴, Department of Oral Health Sciences, School of Health Sciences, Meikai University⁵)

- SP-03 ミクログリアにおける *Porphyromonas gingivalis* 線毛の感作はTLR2/4クロストレランスを誘導しLPS誘発IL-6産生を選択的に抑制する
 ○佐藤 葵¹, 松下 健二², 多田 浩之¹
 （東北大学 大学院歯学研究科 口腔微生物・免疫学分野¹, 国立長寿医療研究センター 口腔疾患研究部²）
Porphyromonas gingivalis fimbriae selectively induce TLR2-mediated cross-tolerance to TLR4, suppressing LPS-induced IL-6 production in human microglia
 ○Aoi Sato¹, Kenji Matsushita², Hiroyuki Tada¹
 （Division of Oral Microbiology and Immunology, Tohoku University Graduate School of Dentistry¹, Department of Oral Disease Research, National Center for Geriatrics and Gerontology²）
- SP-04 IL-1 β , TNF- α およびIFN- γ はヒト歯肉線維芽細胞のCXCR3リガンド産生を誘導する
 ○政ヶ谷 恒暉¹, 細川 義隆¹, 細川 育子¹, 岡本 梨沙¹, 福井 愛¹, 尾崎 和美², 保坂 啓一¹
 （徳島大学大学院医歯薬学研究部歯科保存学分野¹, 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健支援学分野²）
 IL-1 β , TNF- α and IFN- γ induce CXCR3 ligands production in human gingival fibroblast
 ○Koki Masagatani¹, Yoshitaka Hosokawa¹, Ikuko Hosokawa¹, Risa Okamoto¹, Ai Fukui¹, Kazumi Ozaki², Keiichi Hosaka¹
 （Department of Conservative Dentistry, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences¹, Department of Oral Health Care Promotion, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences²）
- SP-05 ポリリン酸組成物は犬の歯周病菌 *Porphyromonas gulae* の増殖や病原性を抑え、犬の歯周病態を有意に改善する
 ○鈴木 崇央¹, 金木 真央¹, 慶松 夏帆¹, 佐藤 彩乃¹, 千葉 美規¹, 谷垣 里穂², 鈴木 涼介², 福山 朋季¹
 （麻布大学 獣医学部 薬理学研究室¹, 三洋化成工業株式会社²）
 Polyphosphate Formulation Inhibits the Growth and Virulence of *Porphyromonas gulae* and Improves Canine Periodontal Disease
 ○Takahiro Suzuki¹, Mao Kaneki¹, Kaho Keimatsu¹, Ayano Sato¹, Minori Chiba¹, Riho Tanigaki², Ryosuke Suzuki², Tomoki Fukuyama¹
 （Azabu University, Faculty of Veterinary Medicine, Pharmacology Laboratory¹, Sanyo Chemical Industries, Ltd.²）

臨床 (認定医・歯周病専門医) ポスター DP-01~DP-58

再掲最優秀

最優秀臨床ポスター賞受賞 (第69回春季学術大会) [再掲]

全身疾患を伴う広汎型慢性歯周炎 Stage IV Grade C 患者に対し矯正治療および全顎的な歯周補綴を行った4年経過症例

○矢吹 一峰^{1,2}, 関野 愉², 沼部 幸博²

(医療法人歯鏡会矢吹歯科¹, 日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座²)

Full-mouth reconstruction with orthodontic therapy for a patient with generalized periodontitis (Stage IV, Grade C) and systemic disease: A 4-year follow-up

○Kazumi Yabuki^{1,2}, Satoshi Sekino², Yukihiro Numabe²

(YABUKI DENTAL OFFICE¹, Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Tokyo, The Nippon Dental University²)

再掲優秀

優秀臨床ポスター賞受賞 (第69回春季学術大会) [再掲]

ビスフォスフォネート製剤を服用した重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った初診から20年経過症例

○小出 容子¹, 鈴木 基之², 宮下 元^{1,3}, 山本 松男¹

(昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯周病学部門¹, ペリオフォーラム², 宮下歯科医院³)

Periodontal regeneration therapy of a severe periodontitis patient with osteoporosis for 20 years from the first visit: a case report

○Yoko Koide¹, Motoyuki Suzuki², Hajime Miyashita^{1,3}, Matsuo Yamamoto¹

(Department of Conservative Dentistry, Division of Periodontology, Showa Medical University School of Dentistry¹, Perioforum², Miyashita Dental Clinic³)

DP-01

侵襲性歯周炎患者の約40年間にわたる天然歯保存の経過 —血清IgG抗体価モニタリングに基づくライフステージ別長期歯周管理—

○高柴 正悟¹, 三木 華織², 寺田 奈未², 小野 晋太郎¹, 大久保 圭祐³, 中村 心¹,
伊東 有希¹, 平井 公人³, 池田 淳史³, 大森 一弘¹

(岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 歯周病態学分野¹, 岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野², 岡山大学 学術研究院 医療開発領域 歯科・歯周科部門³)

Forty-Year Preservation of Natural Dentition in Aggressive Periodontitis: Long-Term Periodontal Management Guided by Serum IgG Antibody Monitoring

○Shogo Takashiba¹, Kaori Miki², Nami Terada², Shintaro Ono¹, Keisuke Okubo³,

Shin Nakamura¹, Yuki Shinoda-Ito¹, Kimito Hirai³, Atsushi Ikeda³, Kazuhiro Omori¹

(Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Faculty of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences, Okayama University¹, Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences, Okayama University², Department of Periodontics and Endodontics, Field of Medical Development, Okayama University³)

- DP-02 下顎前歯部ブラックトライアングルに対しStepwise CTGによるPeriodontal Phenotype Modificationを行った一症例
 ○福永 剛士^{1,2}, 白井 義英², 民上 良将², 福永 理佳¹, 林 正純², 上田 雅俊², 嘉藤 弘仁², 梅田 誠²
 (ふくなが歯科クリニック¹, 大阪歯科大学 歯学部 歯周病学講座²)
 Interdental Papilla Reconstruction with Periodontal Phenotype Modification Using Stepwise Connective Tissue Grafting for Mandibular Anterior Black Triangles: A Case Report
 ○Takeshi Fukunaga^{1,2}, Yoshihide Shirai², Yoshimasa Mikami², Rika Fukunaga¹, Masazumi Hayashi², Masatoshi Ueda², Hirohito Kato², Makoto Umeda²
 (Fukunaga Dental Clinic¹, Department of Periodontology, Osaka Dental University²)
- DP-03 咬合性外傷を伴った広汎型慢性歯周炎（ステージⅢ，グレードB）に対する歯周組織再生療法を行った一症例
 ○島津 政長, 丸山 貴俊, 関 直弘, 小林 達也, 川田 崇裕, 黒澤 佑磨, 鬼形 知実, 吉野 夏貴, 多保 学
 (医療法人幸誠会 たほ歯科医院)
 A Case of Generalized Chronic Periodontitis with Occlusal Trauma (Stage Ⅲ, Grade B) Treated with Periodontal Tissue Regeneration Therapy
 ○Masanaga Shimazu, Takatoshi Maruyama, Naohiro Seki, Tatsuya Kobayashi, Takahiro Kawata, Yuma Kurosawa, Tomomi Onikata, Natsuki Yoshino, Manabu Tabo
 (Kouseikai Medical Corporation, Tabo Dental Clinic)
- DP-04 咬合性外傷を有する広汎型慢性歯周炎患者に対し，歯周組織再生療法を実践し包括的治療を行った症例
 ○多田 和弘
 (医療法人社団 多田歯科医院)
 A Case of Comprehensive Treatment Including Regenerative Periodontal Therapy in a Patient with Generalized Chronic Periodontitis and Occlusal Trauma
 ○Kazuhiro Tada
 (Tada Dental Office)
- DP-05 外傷性咬合及び垂直性骨吸収を伴った広汎型慢性歯周炎患者（Stage Ⅲ，Grade B）に対する歯周外科を行った一症例
 ○黒澤 佑磨¹, 島津 政長¹, 鬼形 知美¹, 川田 崇広¹, 小林 達也², 関 直弘¹, 丸山 貴俊¹, 多保 学¹
 (医療法人社団幸誠会たほ歯科医院¹, こばやし歯科医院²)
 A Case Report of Periodontal Surgery in a Patient with Generalized Periodontitis (Stage Ⅲ, Grade B) Accompanied by Traumatic Occlusion and Vertical Bone Loss
 ○Yuma Kurosawa¹, Masanaga Shimazu¹, Tomomi Onikata¹, Takahiro Kawata¹, Tatsuya Kobayashi², Naohiro Seki¹, Takatoshi Maruyama¹, Manabu Tabo¹
 (Tabo Dental Clinic¹, Kobayashi Dental Clinic²)
- DP-06 激しいブラキシズムを有する重度歯周炎患者に対し，歯周治療およびインプラントによる咬合再構成を行い長期経過を観察した一症例
 ○村上 慶
 (慶歯科医院)
 A Case of Severe Periodontitis with Severe Bruxism Treated by Periodontal Therapy and Implant-Supported Occlusal Reconstruction with Long-Term Follow-Up
 ○Kei Murakami
 (Kei Dental Clinic)

ポスター会場（第2日）

- DP-07 セメント質剥離を伴う広汎型慢性歯周炎ステージⅢグレードC患者に対し歯周組織再生療法を行った一症例
○森本 千晶^{1,2}, 竹立 匡秀¹
(大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座¹, 医療法人栄知会 小野歯科医院²)
A Case Report on Periodontal Tissue Regeneration Therapy in a Patient with Generalized Chronic Periodontitis (Stage Ⅲ Grade C) Complicated by Cemental tear
○Chiaki Morimoto^{1,2}, Masahide Takedachi¹
(Department of Periodontology and Regenerative Dentistry, The University of Osaka, Graduate School of Dentistry¹, Ono Dental Clinic²)
- DP-08 広汎型慢性歯周炎 Stage Ⅲ Grade B 患者に対し歯周組織再生療法を行った一症例
○川木戸 友里, 柴戸 和夏穂, 舩川 和彦, 久芳 瑛史, 白重 良, 楠本 哲也, 竹田 達彦, 筒井 元貴, 永瀬 尚稔, 船越 栄次
(船越歯科歯周病研究所)
A Case Report of Periodontal Regenerative Therapy in a Patient with Generalized Stage Ⅲ Grade B Periodontitis
○Yuri Kawakido, Wakaho Shibato, Kazuhiko Hijikawa, Eiji Kuba, Ryo Shirashige, Tetsuya Kusumoto, Tatsuhiko Takeda, Genki Tsutsui, Naotoshi Nagase, Eiji Funakoshi
(Funakoshi Dental Periodontal Research Institute)
- DP-09 喫煙を伴う重度歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行った一症例
○坂口 雅佳, 小塚 義夫
(つゆくさ歯科医院)
A Case of Periodontal Regenerative Therapy for a Patient with Severe Periodontitis and a Smoking Habit
○Masaka Sakaguchi, Yoshio Kozuka
(Tsuyukusa Dental Clinic)
- DP-10 広汎型慢性歯周炎 ステージⅣ グレードC に対して禁煙支援を行った16年経過の1症例
○高野 麻由子, 高野 雅行
(医療法人社団みやび会 高野歯科医院)
The effect of simple smoking cessation guidance in periodontal treatment for a patient with Stage Ⅳ Grade C: A 16-year follow-up case report
○Mayuko Takano, Masayuki Takano
(Takano Dental Clinic)
- DP-11 斜切痕のある上顎側切歯に対し歯周組織再生療法を行った1症例
○吉武 秀
(吉武歯科医院)
A Case of Periodontal Tissue Regeneration Therapy Performed on an Upper Lateral Incisor with a Palatal Groove
○Shu Yoshitake
(Yoshitake Dental Clinic)

- DP-12 複数大白歯の2度根分岐部病変に対し予後因子に応じて異なる歯周組織再生療法の術式を選択した一症例
 ○倉治 竜太郎¹, 関野 愉¹, 沼部 幸博²
 (日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座¹, 日本歯科大学²)
 Management of Multiple Class II Furcation Involvement Using Prognostic Factor-Guided Periodontal Regenerative Approaches: A Case Report
 ○Ryutaro Kuraji¹, Satoshi Sekino¹, Yukihiro Numabe²
 (Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo¹, The Nippon Dental University²)
- DP-13 慢性歯周炎患者に対し塩基性線維芽細胞増殖因子（FGF-2）製剤および炭酸アパタイトを用いた歯周組織再生療法を行い4年経過した一症例
 ○山下 慶子¹, 今村 健太郎^{1,2}, 藤本 芳弘³, 齋藤 淳^{1,2}
 (東京歯科大学歯周病学講座¹, 東京歯科大学口腔科学研究センター², 藤本歯科医院³)
 Periodontal regenerative therapy using recombinant human fibroblast growth factor-2 and carbonate apatite for chronic periodontitis: a 4-year follow-up case
 ○Keiko Yamashita¹, Kentaro Imamura^{1,2}, Yoshihiro Fujimoto³, Atsushi Saito^{1,2}
 (Department of Periodontology Tokyo Dental College¹, Oral Health Science Center Tokyo Dental College², Fujimoto Dental Office³)
- DP-14 薬物性歯肉増殖症を伴う広汎型中等度慢性歯周炎の一症例
 ○須田 智也
 (須田歯科医院)
 A case report of generalized moderate chronic periodontitis with drug-induced gingival overgrowth
 ○Tomonari Suda
 (Suda Dental Clinic)
- DP-15 薬剤性歯肉増殖症及び二次性咬合性外傷を伴う広汎型慢性歯周炎（Stage IV Grade C）患者において歯周基本治療中に降圧剤変更に伴う血圧コントロール不良を経験した1症例
 ○周藤 巧, 高山 景子
 (広島すとう歯科・歯周病クリニック)
 A Case of Poor hypertension Control Following Anti-hypertensive medication Change During Periodontal Initial Treatment
 ○Takumi Suto, Kyoko Takayama
 (Hiroshima Suto Dental Clinic)
- DP-16 Wolff-Parkinson-White 症候群の既往を有する患者の下顎第二大臼歯に生じたエンド・ペリオ複合病変に対し歯周組織再生療法を適用した一症例
 ○榎本 拓哉, 野口 りな
 (えのもと歯科)
 A Case of Periodontal Regenerative Therapy for combined periodontic-endodontic lesions of a Patient with a History of WPW Syndrome
 ○Takuya Enomoto, Rina Noguchi
 (Enomoto Dental Clinic)

ポスター会場（第2日）

- DP-17 低フォスファターゼ症と診断された広範型重度歯周炎患者の長期経過
○板東 直子
(ばんどう 歯科)
Long-term Follow-up of a Patient with Generalized Stage III Grade C Periodontitis Diagnosed with Hypophosphatasia
○Naoko Bando
(Bando Dental Clinic)
- DP-18 唇顎口蓋裂を伴う慢性歯周炎患者に対し歯周組織再生療法を適用した一症例
○山下 明子^{1,2}, 新城 尊徳¹
(九州大学大学院歯学研究院 口腔機能修復学講座 歯周病学分野¹, 山下 歯科医院²)
Periodontal Regenerative Therapy for a Patient with Chronic Periodontitis Associated with Cleft Lip and Palate: A Case Report
○Akiko Yamashita^{1,2}, Takanori Shinjo¹
(Kyushu University, Department of Periodontology, Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science¹, Yamashita Dental Clinic²)
- DP-19 粘膜症状を伴う落葉状天疱瘡患者における剥離性歯肉炎が劇的に改善した1症例
○森田 和機¹, 若松 理香子², 船積 雅登², 沖山 奈緒子², 岩田 隆紀¹
(東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野¹, 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 皮膚科学分野²)
A Case of Dramatic Improvement of Desquamative Gingivitis in a Patient with Pemphigus Foliaceus Accompanied by Mucosal Involvement
○Kazuki Morita¹, Rikako Wakamatsu², Masato Funazumi², Naoko Okiyama², Takanori Iwata¹
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo (Science Tokyo)¹, Department of Dermatology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo (Science Tokyo)²)
- DP-20 歯牙の病的移動を伴う広汎型慢性歯周炎 ステージⅣ グレードCの患者に歯周治療を行った一症例
○櫻井 奈々
(歯科診療所ななクリニック)
Comprehensive treatment for severe periodontitis with pathologic tooth migration
○Nana Sakurai
(Nana Dental Clinic)
- DP-21 開咬を伴う広汎型慢性歯周炎患者 (Stage III, Grade B) に対して包括的歯周治療を行った一症例
○植村 勇太, 二宮 雅美, 植村 友美, 湯本 浩通
(徳島大学医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野)
A case of comprehensive periodontal treatment for a patient with generalized chronic periodontitis (Stage III, Grade B) and on open bite
○Yuta Uemura, Masami Ninomiya, Tomomi Uemura, Hiromichi Yumoto
(Department of Periodontology and Endodontology, Graduate School of Biomedical Sciences, Tokushima University)

- DP-22 歯内歯周病変を伴う広汎型重度歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った1例
○高井 靖子, 高井 貞浩
(高井歯科クリニック)
A case of periodontal regenerative therapy in a patient with generalized severe periodontitis complicated by endo-periodontal lesions
○Yasuko Takai, Sadahiro Takai
(Takai Dental Clinic)
- DP-23 重度インプラント周囲炎に対して再生療法を行った二症例
○鈴木 一成¹, 林 義典²
(鈴木歯科クリニック¹, 林歯科クリニック²)
Two case reports of regenerative therapy for severe peri-implantitis
○Kazushige Suzuki¹, Yoshinori Hayashi²
(Suzuki Dental Clinic¹, Hayashi Dental Clinic²)
- DP-24 臼歯部の保存困難歯に対して歯周組織再生療法, 前歯部の病的移動に対してアライナー矯正を行った一症例
○友田 航輔, 市原 麻優美, 秋月 達也, 間瀬 慎一郎
(医療法人社団幸陽会間瀬デンタルクリニック)
A case report: periodontal regeneration for hopeless posterior teeth and aligner orthodontics for pathological movement in the anterior teeth
○Kosuke Tomoda, Mayumi Ichihara, Tatsuya Akizuki, Shinichiro Mase
(Koyo Medical Corporation, Mase Dental Clinic)
- DP-25 絞扼反射を認める広汎型侵襲性歯周炎患者に対して歯肉剥離搔爬術と矯正治療を併用し歯周治療を行なった一症例
○山田 太陽, 鎌田 要平, 田村 利之, 佐藤 五月, 鈴木 聡太, 高梨 裕也
(神奈川歯科大学附属横浜クリニック)
A case of periodontal treatment with generalized aggressive periodontitis exhibiting a gag reflex, using gingival flap curettage and orthodontic treatment
○Taiyo Yamada, Yohei Kamata, Toshiyuki Tamura, Satsuki Sato, Sota Suzuki, Yuya Takanashi
(Kanagawa Dental University Yokohama Clinic)
- DP-26 歯列不正を伴う広汎型中等度歯周炎患者に対して包括的歯周治療後に矯正治療を行った一症例
○杉 典子
(洛和会音羽病院 京都口腔健康センター)
A Case of Orthodontic Treatment Following Comprehensive Periodontal Therapy in a Patient with Generalized Stage III, Grade B Periodontitis and Malocclusion
○Noriko Sugi
(Kyoto Oral Health Center, Rakuwakai Otowa Hospital)
- DP-27 広汎型侵襲性歯周炎ステージⅣグレードC患者に対して歯周組織再生療法と矯正治療を行った一症例
○辻 光弘
(医療法人辻歯科医院)
Periodontal Regenerative Therapy and Orthodontic Treatment for a Patient with Generalized Aggressive Periodontitis (Stage IV, Grade C): A Case Report
○Mitsuhiro Tsuji
(Tsuji Dental Clinic)

ポスター会場（第2日）

- DP-28 矯正治療後に生じた下顎前歯部歯肉退縮に対してVISTAを応用した結合組織移植術の8年経過症例
○大井手 和久
(あいおい通り歯科クリニック)
An 8-Year Follow-up of VISTA-Assisted Connective Tissue Grafting for Mandibular Anterior Gingival Recession Following Orthodontic Treatment: A Case Report
○Kazuhisa Oide
(Aioidori Dental Clinic)
- DP-29 広汎型慢性歯周炎患者（ステージⅣ グレードC）に対してアライナー矯正により骨欠損形態の改善を図った後に歯周組織再生療法を行った一症例
○伊山 舜吉
(医療法人博愛敬会 あい大人こども歯科クリニック)
A case of periodontal regenerative therapy after aligner orthodontic improvement of an osseous defect in generalized chronic periodontitis (Stage IV, Grade C)
○Mitsuyoshi Iyama
(Aiotonakodomo Dental Clinic)
- DP-30 下顎右側第二大臼歯根尖付近に及ぶ垂直性骨欠損に対し歯周組織再生療法を行なった症例の3年経過報告
○高屋 翔^{1,2}, 山内 伸浩¹, 嘉藤 弘仁¹, 梅田 誠¹
(大阪歯科大学附属病院歯周病学講座¹, 高屋歯科医院口腔機能管理クリニック²)
Periodontal Regenerative Therapy for a Deep Vertical Bone Defect Extending to the Apex of the Mandibular Right Second Molar: A 3-Year Follow
○Sho Takaya^{1,2}, Nobuhiro Yamauchi¹, Hirohito Kato¹, Makoto Umeda¹
(Department of Periodontology, Osaka Dental University¹, Takaya Dental Clinic²)
- DP-31 広汎型重度慢性歯周炎に対し、FGF-2製剤および骨補填材を併用した意図的再植による歯周組織再生療法を行った一症例
○猪子 光晴
(いのこ歯科医院)
A Case of Periodontal Regenerative Therapy by Intentional Replantation Using FGF-2 and Bone Graft Material for Generalized Severe Chronic Periodontitis
○Mitsuharu Inoko
(Inoko Dental Clinic)
- DP-32 Straight-Needle Anchoring Insertion Procedure (SNAIP)を用いたトンネルテクニックによる多数歯肉退縮への根面被覆の1症例
○金森 行泰¹, 倉治 竜太郎², 林 沙弥香¹, 沼部 恵菜¹
(かなもり歯科クリニック¹, 日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座²)
Root Coverage for Multiple Gingival Recessions Using the Tunnel Technique with the Straight-Needle Anchoring Insertion Procedure (SNAIP): A Case Report
○Yukiyasu Kanamori¹, Ryutaro Kuraji², Sayaka Hayashi¹, Ema Numabe¹
(Kanamori Dental Clinic, KDC Medical Corporation¹, Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry²)

- DP-33 意図的再植術を併用した歯周組織再生療法にて歯の保存を試みた広汎型重度慢性歯周炎患者の一症例
 ○佐藤 公磨, 松本 梨菜, 池内 啓, 岩本 幸也, 佐藤 花帆
 (さとう歯科クリニック)
 Tooth preservation using periodontal regenerative therapy and intentional replantation in generalized severe chronic periodontitis: a case report
 ○Takamaro Sato, Rina Matsumoto, Kei Ikeuchi, Koya Iwamoto, Kaho Sato
 (Sato Dental Clinic)
- DP-34 複数歯の垂直性骨欠損に対しFGF-2製剤による歯周組織再生療法を行った一症例
 —骨欠損形態から考察する侵襲度とフラップデザインの選択—
 ○今井 一貴, 嘉藤 弘仁, 津守 紀昌, 山内 伸浩, 東 仁, 皆川 咲佳, 尾松 系樹,
 文元 智優, 秋本 秀樹, 久野 真由子, 飯田 真子, 梅田 誠
 (大阪歯科大学歯周病学講座)
 Periodontal Regenerative Therapy with FGF-2 for Various Vertical Bone Defects: Consideration of Surgical Invasiveness and Flap Design Based on Defect Morphology
 ○Kazutaka Imai, Hirohito Kato, Norimasa Tsumori, Nobuhiro Yamauchi, Hitoshi Azuma, Emika Minagawa, Keiju Omatsu, Chihiro Fumimoto, Hideki Akimoto, Mayuko Kuno, Mako Iida, Makoto Umeda
 (Osaka Dental University Department of Periodontology)
- DP-35 静脈内鎮静法を併用した歯周外科処置時の安全管理の検討
 ○古瀬 雄二郎^{1,2}, 松島 梢¹, 東 克章²
 (有家ふるせ歯科口腔外科クリニック¹, 東歯科医院²)
 Safety Management During Periodontal Surgical Procedures Performed Under Intravenous Sedation
 ○Yujiro Furuse^{1,2}, Kozue Matsushima¹, Katsuaki Higashi²
 (Arie Furuse Dental Oral Surgery Clinic¹, Higashi Dental Clinic²)
- DP-37 審美性を考慮した侵襲性歯周炎患者の一症例
 ○阿部 祐三¹, 中村 俊美¹, 坂井 由紀¹, 石上 晴海²
 (笹出線歯科クリニック¹, 青葉台歯科医院²)
 A Case Report of Aggressive Periodontitis that Considered Aesthetic
 ○Yuzo Abe¹, Toshimi Nakamura¹, Yuki Sakai¹, Harumi Ishigami²
 (Sasaidesen Dental Clinic¹, Aobadai Dental Clinic²)
- DP-38 広汎型慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行なった一症例
 ○鈴木 崇夫
 (スズキ歯科)
 A case of periodontal regenerative therapy in a patient with generalized chronic periodontitis
 ○Takao Suzuki
 (Suzuki Dental Clinic)
- DP-39 広汎型慢性歯周炎患者に包括的治療を行った症例
 ○大西 規子^{1,2}, 大西 定彦^{1,2}, 高橋 とし恵^{2,3}, 鈴木 基之²
 (大西歯科医院¹, ペリオフォーラム², 高橋歯科医院³)
 A case of comprehensive periodontal therapy for a patient with extensive chronic periodontitis
 ○Noriko Onishi^{1,2}, Sadahiko Onishi^{1,2}, Toshie Takahashi^{2,3}, Motoyuki Suzuki²
 (Onishi Dental Clinic¹, PERIOFORUM², Takahashi Dental Clinic³)

ポスター会場（第2日）

- DP-40 広汎型慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行った一症例
○木田 芳宏¹, 高木 隆昌²
(木田歯科医院¹, えいこう歯科クリニック²)
A case report of periodontal regenerative therapy for a patient with generalized chronic periodontitis
○Yoshihiro Kida¹, Takamasa Takaki²
(Kida Dental Clinic¹, Eiko Dental Clinic²)
- DP-41 ステージⅢグレードCの広範型慢性歯周炎患者に対し全層弁歯肉剥離搔爬術を行い歯周組織の安定を得ている一症例
○東 賢蔵
(医療法人 東歯科医院)
A Case Report: Full-Thickness Flap Surgery Achieving Stabilization of Periodontal Tissue in Patient with Stage Ⅲ Grade C Generalized Chronic Periodontitis
○Kenzo Higashi
(Higashi Dental Clinic)
- DP-42 下顎大臼歯部根分岐部病変Ⅲ度に対して歯周組織再生療法を行った一症例
○林 義典¹, 鈴木 一成², 佐藤 博久³
(林歯科クリニック¹, 鈴木歯科クリニック², 与野駅前ヒロデンタルクリニック³)
A case Report of Periodontal regenerative therapy for a mandibular molar with Grade Ⅲ furcation involvement
○Yoshinori Hayashi¹, Kazushige Suzuki², Hirohisa Sato³
(Hayashi Dental Clinic¹, Suzuki Dental Clinic², Yonoekimaehiro Dental Clinic³)
- DP-43 広汎型慢性歯周炎に対して歯周組織再生療法とインプラント治療を行った1症例
○高木 隆昌¹, 木田 芳宏²
(えいこう歯科クリニック¹, 木田歯科医院²)
A Case Report of Periodontal Tissue Regeneration and Implant Therapy for Generalized Chronic Periodontitis
○Takamasa Takaki¹, Yoshihiro Kida²
(Eiko Dental Clinic¹, Kida Dental Clinic²)
- DP-44 咬合性外傷を伴う広汎型慢性歯周炎（ステージⅣ，グレードC）に対し，M-MISTを用いて歯周組織再生療法を行なった一症例
○高野 三枝
(高野歯科医院)
A case of generalized chronic periodontitis (stage Ⅳ, grade C) with occlusal trauma treated with periodontal tissue regeneration therapy using M-MIST
○Mie Takano
(Takano Dental Clinic)
- DP-45 咬合性外傷を伴う広汎型慢性歯周炎患者に対して歯周外科処置を含む包括的治療を行った1症例
○平塚 俊志
(えとう歯科医院)
A case report of comprehensive treatment including periodontal surgery for generalized chronic periodontitis with occlusal trauma
○Shunji Hiratsuka
(Eto Dental Clinic)

- DP-46 広範型慢性歯周炎患者における下顎大臼歯根分岐部病変Ⅱ度・Ⅲ度に対して組織付着療法とトンネリングにて対応した1症例
○早乙女 雅彦
(医療法人社団さおとめ会早乙女歯科医院)
Tissue attachment therapy and tunneling for class Ⅱ and Ⅲ furcation involvement in mandibular molars: A case report
○Masahiko Saotome
(Saotome Dental Clinic)
- DP-47 根分岐部病変を伴う広汎型慢性歯周炎に対する歯周組織再生療法の1症例
○三串 雄俊
(医療法人社団修審会ファミリー歯科・矯正歯科)
Periodontal Regenerative Therapy for Generalized Chronic Periodontitis with Furcation Involvement: A Case Report
○Takatoshi Mikushi
(Medical Corporation Shushinkai Famille Dental & Orthodontic Clinic, Japan)
- DP-48 広汎型慢性歯周炎ステージⅢグレードCの患者に対して歯周組織再生療法を行った1症例
○原田 武洋¹, 北嶋 禎治², 小原 篤夫³, 栗田口 幸佑⁴, 古賀 勝博⁵, 中村 健吾⁶
(医療法人はらだ歯科医院¹, きたしま歯科・矯正歯科クリニック², おはら歯科³, あわたぐち歯科医院⁴, 古賀デンタルフォレスト⁵, 中村歯科⁶)
A Case Report of Periodontal Regenerative Therapy in a Patient with Generalized Chronic Periodontitis, Stage Ⅲ Grade C
○Takehiro Harada¹, Sadaharu Kitashima², Atsuo Ohara³, Kosuke Awataguchi⁴, Katsuhiko Koga⁵, Kengo Nakamura⁶
(Harada Dental Clinic¹, Kitashima Dental Orthodontic Clinic², Ohara Dental Clinic³, Awataguchi Dental Clinic⁴, Koga Dental Forest⁵, Nakamura Dental Clinic⁶)
- DP-49 限局型侵襲性歯周炎患者（Stage Ⅳ, Grade C）に非外科的アプローチで対応した45年経過症例
○郷家 英二¹, 郷家 史弥¹, 藤川 謙次², 好士 亮介³
(ごうけ歯科医院¹, 藤川歯科医院², 日本大学歯学部医療人間科学分野³)
A 45-year follow-up case of a patient with localized aggressive periodontitis (Stage Ⅳ, Grade C) treated with a non-surgical approach
○Eiji Goke¹, Fumiya Goke¹, Kenji Fujikawa², Ryosuke Koshi³
(Goke Dental Office¹, Fujikawa Dental Office², Department of Community Dentistry, Nihon University School of Dentistry³)
- DP-50 広汎型慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った1症例
○高槌 力弥
(たかつち歯科医院)
A case of comprehensive treatment for a patient with extensive chronic periodontitis
○Rikiya Takatsuchi
(Takatsuchi Dental Clinic)
- DP-51 根尖に至る骨欠損のある歯に対してリグロス[®]を用いて意図的再植を行った1症例
○大石 美佳, 大石 慶二
(大石歯科クリニック)
A case of intentional replantation using Regroth[®] for bone defect to the root apex
○Mika Oishi, Keiji Oishi
(Oishi Dental Clinic)

ポスター会場（第2日）

- DP-52 FGF-2による歯周組織再生療法を用いた広汎型慢性歯周炎の一症例
○粟田口 幸佑¹, 北嶋 禎治², 小原 篤夫³, 古賀 勝博⁴, 原田 武洋⁵, 中村 健吾⁶
(あわたぐち歯科医院¹, きたしま歯科・矯正歯科クリニック², おはら歯科³, 古賀デンタルフォレスト⁴, 医療法人はらだ歯科医院⁵, 中村歯科⁶)
A Case of Generalized Chronic Periodontitis Treated with Periodontal Tissue Regeneration Therapy Using FGF-2
○Kosuke Awataguchi¹, Sadaharu Kitashima², Atsuo Ohara³, Katsuhiro Koga⁴, Takehiro Harada⁵, Kengo Nakamura⁶
(Awataguchi Dental Clinic¹, Kitashima Dental Orthodontic Clinic², Ohara Dental Clinic³, Koga Dental Forest⁴, Harada Dental Clinic⁵, Nakamura Dental Clinic⁶)
- DP-53 垂直性骨欠損を有する限局型慢性歯周炎（Stage III, Grade C）に対し歯周組織再生療法を行った一症例
○小林 弘樹
(Kobayashi Dental Clinic)
A case of periodontal regenerative therapy for vertical bone loss in localized chronic periodontitis with stage III grade C
○Hiroki Kobayashi
(Kobayashi Dental Clinic)
- DP-54 手術入院を契機とした禁煙継続が歯周治療成績の改善に寄与した慢性歯周炎症例
○釜田 英幸^{1,2}, 大久保 圭祐³, 平井 公人³, 大森 一弘⁴, 高柴 正悟⁴
(国立療養所 邑久光明園¹, 岡山大学病院 歯科（歯周科部門）², 岡山大学 学術研究院医療開発領域 歯科（歯周科部門）³, 岡山大学 学術研究院医歯薬学域 歯周病態学分野⁴)
A case of chronic periodontitis in which sustained smoking cessation following surgical hospitalization contributed to improved periodontal outcomes
○Hideyuki Kamata^{1,2}, Keisuke Okubo³, Kimito Hirai³, Kazuhiro Omori⁴, Shogo Takashiba⁴
(National Sanatorium Oku - Komyoen¹, Department of Periodontics and Endodontics, Division of Dentistry, Okayama University Hospital², Department of Periodontics and Endodontics, Field of Medical Development, Okayama University³, Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Faculty of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences, Okayama University⁴)
- DP-55 広汎型重度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った一症例
○向井 景祐
(若泉歯科クリニック)
A Case Study of Periodontal Tissue Regeneration Therapy in a Patient with Generalized Severe Chronic Periodontitis
○Keisuke Mukai
(Wakaizumi Dental Clinic)
- DP-56 下顎右側第二大臼歯遠心部骨欠損にリグロス[®]を用いた1症例
○荒木 秀文
(荒木歯科医院)
Periodontal Regenerative Therapy with Regroth[®] for a Distal Bone Defect of the Mandibular Right Second Molar: A Case Report
○Hidefumi Araki
(Araki Dental Clinic)

- DP-57 垂直性骨欠損を伴う広汎型慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を行った3年経過症例
 ○白井 隆文, 小寺 則子
 (ウスイ歯科クリニック)
 A 3-year follow up case of periodontal regenerative therapy for intrabony defect in a patient with generalized chronic periodontitis
 ○Takafumi Usui, Noriko Kodera
 (Usui Dental Clinic)

- DP-58 慢性歯周病患者に再生療法およびMTMを適用した1症例
 ○井上 優
 (優井上歯科クリニック)
 A case of a chronic periodontitis patient treated with periodontal regenerative therapy and MTM
 ○Yu Inoue
 (Yu Inoue Dental Clinic)

臨床〔若手〕ポスター YP-01～YP-09

再掲最優秀
若手臨床

最優秀若手臨床ポスター賞授賞（第69回春季学術大会）**再掲**

- 水疱性類天疱瘡に対して歯周基本治療にて改善を認めた一症例
 ○大木 淳平, 山内 伸浩, 東 仁, 嘉藤 弘仁, 梅田 誠
 (大阪歯科大学 歯周病学講座)
 A case of improvement in bullous pemphigoid following initial periodontal therapy
 ○Junpei Ohki, Nobuhiro Yamauchi, Hitoshi Azuma, Hirohito Kato, Makoto Umeda
 (Department of Periodontology, Osaka Dental University)

再掲優秀
若手臨床

優秀若手臨床ポスター賞授賞（第69回春季学術大会）**再掲**

- カルシウム拮抗薬および免疫抑制剤に起因した薬物性歯肉増殖症の一症例 ～医科歯科連携と歯周治療による改善経過～
 ○仲村 大輔, 二宮 雅美, 湯本 浩通
 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野)
 A case of drug-induced gingival overgrowth caused by a calcium channel blocker and an immunosuppressant: Improvement through medical-dental collaboration
 ○Daisuke Nakamura, Masami Ninomiya, Hiromichi Yumoto
 (Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences)

再掲優秀
若手臨床

優秀若手臨床ポスター賞授賞（第68回秋季学術大会）**再掲**

- 上顎右側大臼歯の隣接面部の根分岐部病変に対してリグロス[®]とサイトランス[®]グラニュールを併用した歯周組織再生療法を行った症例
 ○村田 結衣, 二宮 雅美, 仲村 大輔, 湯本 浩通
 (徳島大学病院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野)
 A case of periodontal regenerative therapy using Regroth[®] and Cytrans[®] Granules for furcation involvement on the proximal surface in right maxillary molar
 ○Yui Murata, Masami Ninomiya, Daisuke Nakamura, Hiromichi Yumoto
 (Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences)

ポスター会場（第2日）

- YP-01 フェルール確保のために臨床的歯冠長延長術を行った2症例
 ○清水 悠也, 周藤 巧
 (広島すとう歯科・歯周病クリニック)
Two cases of clinical crown lengthening for securing the ferrule
 ○Yuya Shimizu, Takumi Suto
 (Hiroshima Suto Dental Clinic)
- YP-02 上顎左側第一大臼歯の隣接面部のクレーター状骨欠損に対してリグロス®を用いた歯周組織再生療法を行った症例
 ○村田 結衣, 二宮 雅美, 仲村 大輔, 湯本 浩通
 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野)
A case of periodontal regenerative therapy using Regroth® for a crater-like bone defect in the left maxillary molar interproximal region
 ○Yui Murata, Masami Ninomiya, Daisuke Nakamura, Hiromichi Yumoto
 (Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences)
- YP-03 上顎左側第一大臼歯の根分岐部病変に対してリグロス®と自家骨移植を併用した歯周組織再生療法を行った一症例
 ○岡田 昂己, 滝口 尚, 山本 松男
 (昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯周病学部門)
A Case of Periodontal Regenerative Therapy Using REGROTH® in Combination with Autogenous Bone Grafting for a Furcation Defect of the Maxillary Left First Molar
 ○Koki Okada, Takashi Takiguchi, Matsuo Yamamoto
 (Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, Showa Medical University Graduate School of Dentistry)
- YP-04 関節リウマチと強直性脊椎炎を併発した重度ドライマウス患者にクラウンレングスニングを用いた一症例
 ○竹重 遥
 (若林歯科)
A case of Crown Lengthening in a patient with severe xerostomia and coexisting rheumatoid arthritis and ankylosing spondylitis
 ○Haruka Takeshige
 (Wakabayashi Dental Clinic)
- YP-05 根分岐部病変を伴う下顎右側第一大臼歯の歯周-歯内病変に対して歯周組織再生療法を行った一症例
 ○岩田 泰億, 二宮 雅美, 湯本 浩通
 (徳島大学大学院 医歯薬研究部 歯周歯内治療学分野)
A Case of Periodontal Regenerative Therapy for an Endo-Periodontal Lesion with Furcation Involvement in the Mandibular Right First Molar
 ○Yoshimune Iwata, Masami Ninomiya, Hiromichi Yumoto
 (Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences)

- YP-06 複数の垂直性骨欠損・インプラント周囲炎を有する Stage III Grade C の患者に対して FGF-2 製剤・骨補填剤を併用し低侵襲歯周組織再生療法を行った一症例
○鈴木 悠斗, 芝 多佳彦, 岩田 隆紀
(東京科学大学病院歯周病科)
Minimally Invasive Periodontal Regenerative Therapy with FGF-2 and Bone Graft Material for Multiple Intrabony Defects and Peri-implantitis (Stage III Grade C)
○Yuto Suzuki, Takahiko Shiba, Takanori Iwata
(Department of Periodontology, Institute of Science Tokyo Hospital)
- YP-07 広汎型慢性歯周炎 (Stage III, Grade B) に対して FGF-2 製剤と自家骨を併用した歯周組織再生療法を行った一症例
○仲村 大輔, 二宮 雅美, 湯本 浩通
(徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野)
Periodontal Tissue Regenerative Therapy Using FGF-2 Combined with an Autogenous Bone Graft in Generalized Chronic Periodontitis (Stage III, Grade B) patient
○Daisuke Nakamura, Masami Ninomiya, Hiromichi Yumoto
(Department of Periodontology and Endodontology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences)
- YP-08 著明な歯肉腫脹を契機として甲状腺機能低下症の診断に至った広汎型侵襲性歯周炎患者の一症例
○菊池 柊斗^{1,2}, 蓮池 聡^{1,3}, 渡辺 典久¹, 渡邊 泰斗¹, 佐藤 秀一^{1,3}
(日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座¹, 日本大学大学院歯学研究科歯学専攻応用口腔科学分野², 日本大学歯学部総合歯学研究所高度先端医療研究部門³)
A case of aggressive periodontitis leading to the diagnosis of hypothyroidism following marked gingival swelling
○Shuto Kikuchi^{1,2}, Akira Hasuike^{1,3}, Norihisa Watanabe¹, Taito Watanabe¹, Shuichi Sato^{1,3}
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry, Tokyo, Japan¹, Division of Applied Oral Sciences, Nihon University Graduate School of Dentistry, Tokyo, Japan², Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry, Tokyo, Japan³)
- YP-09 広汎型慢性歯周炎 (ステージIII グレードC) 患者に対して重点的な禁煙・口腔衛生指導, また歯周組織再生療法を含む歯周外科治療を行なった一症例
○泉 雄太, 関野 愉
(日本歯科大学)
A Case Report on Smoking Cessation Counseling, Oral Hygiene Instruction, and Periodontal Surgery in a Patient with Generalized Chronic Periodontitis
○Yuta Izumi, Satoshi Sekino
(The Nippon Dental University)

歯科衛生士症例ポスター HP-01～HP-23

再掲ベストデンタル
ハイジニスト

ベストデンタルハイジニスト賞受賞（第69回春季学術大会）再掲

全身疾患を有する重度慢性歯周炎患者に生活背景を踏まえて歯周基本治療を行った症例

○細川 美鶴¹，新井 英雄²，丸尾 操³，原 博章¹

（医療法人 QOL ファミール歯科¹，国立療養所大島青松園²，株式会社 PASSION³）

A case of initial periodontal therapy for severe chronic periodontitis patient with systemic diseases, considering the living background

○Mitsuru Hosokawa¹，Hideo Arai²，Misao Maruo³，Hiroaki Hara¹

（Medical Corporation QOL Famille Dental Clinic¹，National Sanatorium Oshima Seisho-En²，Kabushiki Gaisha PASSION³）

HP-01

全身性エリテマトーデスを伴う広汎型慢性歯周炎患者に対して歯周基本治療で改善を認めた一症例

○鈴木 智穂¹，門 貴司²，長澤 敏行³

（北海道医療大学歯科クリニック 歯科衛生部¹，北海道医療大学 歯学部 総合教育学系 歯学教育開発学分野²，北海道医療大学 歯学部 口腔機能修復・再建学系 歯周歯内治療学分野³）

A Case of Generalized Chronic Periodontitis with Systemic Lupus Erythematosus Improved by Non - Surgical Periodontal Therapy

○Chiho Suzuki¹，Takashi Kado²，Toshiyuki Nagasawa³

（Health Science University of Hokkaido, Dental Clinic, Department of Dental Hygiene¹，Health Science University of Hokkaido, Department of Integrated Dental Education²，Health Science University of Hokkaido, Department of Periodontology and Endodontology³）

HP-02

出産後に病状の急変を認めた歯周炎患者に対し育児環境に配慮した歯周治療を行った1症例

○野口 りな，榎本 拓哉

（えのもと歯科）

A Case of Periodontitis with Postpartum Exacerbation Managed by Periodontal Therapy Tailored to the Patient's Child-Rearing Environment

○Rina Noguchi，Takuya Enomoto

（Enomoto Dental Clinic）

HP-03

患者のモチベーション向上を促し，行動変容によって歯周組織の炎症が改善した一症例

○今村 美緒

（医療法人社団 多田歯科医院）

A Case Report of Improved Periodontal Inflammation Achieved through Behavior Change Induced by Enhanced Patient Motivation

○Mio Imamura

（Medical Corporation Tada Dental Clinic）

HP-04

上顎右側切歯に生じた局所的歯周炎に対しCR形態修正と歯周組織再生療法を行った一例

○岡崎 和¹，麻生 幸男¹，小川 智久²

（医療法人社団ワンアンドオンリー麻生歯科クリニック¹，日本歯科大学生命歯科大学²）

A case of localized periodontitis treated with composite resin recontouring and periodontal regeneration

○Nagomi Okazaki¹，Yukio Aso¹，Tomohisa Ogawa²

（One and Only Medical Corporation Aso Dental Clinic¹，The Nippon Dental University School of Life Dentistry²）

- HP-05 広汎型慢性歯周炎ステージⅢグレードBの28歳若年患者に対し、基本治療のみで付着の獲得を目指す一症例
○森田 奈留, 中山 亮平
(戸越なかやま歯科)
Clinical attachment gain achieved through non-surgical periodontal therapy in a 28-year-old patient with generalized stage III grade B periodontitis
○Naru Morita, Ryohei Nakayama
(Togoshi Nakayama Dental Clinic)
- HP-06 初期の非外科的アプローチによる著明な薬物性歯肉増殖の消退—患者の主体性を引き出したことが全身状態の改善と歯肉の長期安定に寄与した13年経過症例—
○奥 美恵子¹, 角田 朋美¹, 関戸 絵美¹, 申 基喆², 林 丈一朗², 市村 光^{1,2}
(フローラデンタルクリニック¹, 明海大学 歯学部 口腔生物再生医工学講座 歯周病学分野²)
Non-Surgical Resolution of Drug-Induced Gingival Overgrowth: A 13-Year Case of Patient-Driven Improvement in Systemic Health and Long-Term Gingival Stability
○Mieko Oku¹, Tomomi Tsunota¹, Emi Sekido¹, Kitetsu Shin², Joichiro Hayashi², Koh Ichimura^{1,2}
(Flora Dental Clinic¹, Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering Meikai University School of Dentistry²)
- HP-07 ラポール形成の重要性を認識した広汎型慢性歯周炎の一症例
○半沢 梨紗¹, 小越 友季¹, 友田 彩耶¹, 秋月 達也¹, 和泉 雄一^{1,2}, 間瀬 慎一郎¹
(医療法人社団幸陽会 間瀬デンタルクリニック¹, 総合南東北病院 オーラルケア・ペリオセンター²)
A Case of Generalized Chronic Periodontitis Highlighting the Importance of Establishing Rapport with the Patient
○Risa Hanzawa¹, Yuki Ogoshi¹, Aya Tomoda¹, Tatsuya Akizuki¹, Yuichi Izumi^{1,2}, Shinichiro Mase¹
(Mase Dental Clinic¹, Southern Tohoku General Hospital²)
- HP-08 喫煙習慣および精神的背景を有する Stage IV Grade C 歯周炎患者に対し長期的介入を行い咬合機能回復を達成した一症例
○二井 愛子, 桜田 恭兵
(医療法人Dental Community 吉田歯科クリニック)
Long-Term Periodontal Intervention Leading to Restoration of Occlusal Function Associated with Smoking and Psychosocial Factors: A case Report
○Aiko Nii, Kyohei Sakurada
(Dental Community Yoshida Dental Clinic, Medical Corporation)
- HP-09 非外科的歯周治療により長期的な組織維持を図っている広汎型重度慢性歯周炎の一症例
○柿本 薫, 麻生 幸男
(医療法人社団ワンアンドオンリー麻生歯科クリニック)
A case of generalized severe chronic periodontitis managed with long-term tissue maintenance through non-surgical periodontal therapy
○Kaoru Kakimoto, Yukio Aso
(One and Only Medical Corporation Aso Dental Clinic)

ポスター会場（第2日）

- HP-10 カルシウム拮抗薬を服用している広汎型慢性歯周炎患者に対して対応した一症例
○市原 麻優美¹, 友田 航輔¹, 秋月 達也¹, 和泉 雄一^{1,2}, 間瀬 慎一郎¹
(医療法人社団 幸陽会 間瀬デンタルクリニック¹, 総合南東北病院 オーラルケア・ペリオセンター²)
Management of Generalized Chronic Periodontitis in a Patient Taking Calcium Channel Blockers: A Case Report
○Mayumi Ichihara¹, Kosuke Tomoda¹, Tatsuya Akizuki¹, Yuichi Izumi^{1,2}, Shinichiro Mase¹
(Mase Dental Clinic¹, Southern Tohoku General Hospital²)
- HP-11 治療中心から予防中心の口腔健康管理へ移行した一症例
○久世 恵里子¹, 清水 雄太², 高橋 明里¹, 堀 十月¹, 土藏 明奈¹, 辰巳 順一²
(朝日大学医科歯科医療センター 歯科衛生部¹, 朝日大学 口腔感染医療学講座 歯周病学分野²)
A Case of Transition from Treatment-Oriented to Prevention-Oriented Oral Health Management
○Eriko Kuze¹, Yuta Shimizu², Akari Takahashi¹, Kanna Hori¹, Akina Tsuchikura¹, Junichi Tatsumi²
(Department of Dental Hygiene, Asahi University Medical and Dental Center¹, Division of Oral Infections and Health Sciences, Department of Periodontology, Asahi University School of Dentistry²)
- HP-12 歯科治療に不安感を有する広汎型慢性歯周炎患者に対して歯周基本治療を行った一症例
○三枝 夏帆¹, 丸 晴香¹, 鈴木 みなみ¹, 秋月 達也¹, 和泉 雄一^{1,2}, 間瀬 慎一郎¹
(医療法人社団幸陽会間瀬デンタルクリニック¹, 総合南東北病院 オーラルケア・ペリオセンター²)
A case of generalized chronic periodontitis successfully managed with initial periodontal therapy in a patient with dental anxiety
○Naho Saegusa¹, Haruka Maru¹, Minami Suzuki¹, Tatsuya Akizuki¹, Yuichi Izumi^{1,2}, Shinichiro Mase¹
(Mase Dental Clinic¹, Southern Tohoku General Hospital²)
- HP-13 歯周病の自覚がない広汎型慢性歯周炎の患者に対して歯周基本治療を行い、SPTへ移行した一症例
○鹿島 千春¹, 丸 晴香¹, 峯元 裕未¹, 秋月 達也¹, 和泉 雄一^{1,2}, 間瀬 慎一郎¹
(医療法人社団幸陽会間瀬デンタルクリニック¹, 総合南東北病院 オーラルケア・ペリオセンター²)
A case of generalized chronic periodontitis in a patient unaware of the disease: From initial periodontal therapy to supportive periodontal therapy (SPT)
○Chiharu Kashima¹, Haruka Maru¹, Yumi Minemoto¹, Tatsuya Akizuki¹, Yuichi Izumi^{1,2}, Shinichiro Mase¹
(Mase Dental Clinic¹, Southern Tohoku General Hospital²)
- HP-14 歯肉退縮を伴う広汎型慢性歯周炎患者の一症例
○石井 柚衣¹, 秋月 達也¹, 和泉 雄一^{1,2}, 間瀬 慎一郎¹
(医療法人社団幸陽会間瀬デンタルクリニック¹, 総合南東北病院 オーラルケア・ペリオセンター²)
Management of a Patient with Generalized Chronic Periodontitis and Gingival Recession: A Case Report
○Yui Ishii¹, Tatsuya Akizuki¹, Yuichi Izumi^{1,2}, Shinichiro Mase¹
(Medical Corporation Koyokai Mase Dental Clinic¹, Southern Tohoku General Hospital²)

- HP-15 コントロール不良な糖尿病，高血圧を有する広汎型慢性歯周炎患者に対して生活習慣の改善に苦慮した一症例
 ○木村 美由¹，長谷 由紀子^{1,2}，内海 野乃花¹，中原 実紀¹，長谷川 直彦¹
 （はなみずき歯科医院¹，広島大学大学院 医系科学研究科 歯周病態学²）
 A case of generalized chronic periodontitis with poorly controlled diabetes and hypertension focusing on lifestyle habits
 ○Miyu Kimura¹，Yukiko Nagatani^{1,2}，Nonoka Utsumi¹，Miki Nakahara¹，
 Naohiko Hasegawa¹
 （Hanamizuki Dental Clinic¹，Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University²）
- HP-16 歯科恐怖症患者に対する静脈内鎮静法併用での歯周基本治療において歯科衛生士が行動変容に寄与した一症例
 ○松島 梢，古瀬 雄二郎
 （有家ふるせ歯科口腔外科クリニック）
 Behavioral Change in a Patient with Dental Phobia During Initial Periodontal Therapy Under Intravenous Sedation: A Case Report
 ○Kozue Matsushima，Yujiro Furuse
 （Arie Fruse Dental Oral Surgery Clinic）
- HP-17 喫煙していた慢性歯周炎患者が，禁煙指導と非外科的歯周治療で良好な経過をたどった一症例
 ○半山 遥，大石 美佳，大石 慶二
 （大石歯科クリニック）
 A case of a chronic periodontitis patient who smoked and showed a favorable outcome with smoking cessation guidance and non-surgical periodontal treatment
 ○Haruka Hanyama，Mika Oishi，Keiji Oishi
 （Oishi Dental Clinic）
- HP-18 歯肉増殖および堤状隆起が混在する重度慢性歯周炎患者に対する包括的歯周管理と患者変容
 ○沼田 綾子
 （医療法人社団 示野歯科医院）
 Comprehensive periodontal management and patient transformation for patient with severe chronic periodontitis with mixed gingual proliferation and embankment
 ○Ayako Numata
 （Medical Corporation Shimeno Dental Clinic）
- HP-19 喫煙を伴う2型糖尿病患者の重度歯周病の歯周基本治療の過程において掌蹠膿疱症が改善した症例
 ○中澤 正絵，清野 浩昭，角川 智子
 （医療法人盟陽会富谷中央病院 内科）
 A case where palmoplantar pustulosis improved during basic periodontal treatment for severe periodontitis in a type 2 diabetes patient who smokes
 ○Masae Nakazawa，Hiroaki Seno，Tomoko Kakugawa
 （Tomiya Central Hospital）

ポスター会場・展示会場（第2日）

- HP-20 脳梗塞の発症した重度歯周炎患者に対し、多職種で連携して生活習慣改善に導いた症例
○土井 茉衣子¹, 松永 一幸^{1,2,4}, 園井 教裕^{1,3}, 吉田 綾香^{1,2}, 吉田 泰子¹, 中濱 加奈子¹, 佐々木 和希¹, 大島 誉子¹
(脳神経センター大田記念病院 歯科診療課¹, 岡山大学病院 歯科歯周科部門², 岡山大学 学術研究院 歯歯薬学域 医療教育センター³, 猪原 [食べる] 総合歯科医療クリニック 一般歯科⁴)
A Case of Severe Periodontitis in a Patient with Ischemic Stroke: A Multidisciplinary Approach to Lifestyle Modification
○Maiko Doi¹, Kazuyuki Matsunaga^{1,2,4}, Norihiro Sono^{1,3}, Ayaka Yoshida^{1,2}, Yasuko Yoshida¹, Kanako Nakahama¹, Kazuki Sasaki¹, Yoshiko Oshima¹
(Brain Attack Center, Ota Memorial Hospital¹, Department of Periodontics and Endodontics, Division of Dentistry, Okayama University Hospital², Center of Education in Medicine and Health Sciences, Faculty of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences, Okayama University³, Inohara integrated dental clinic⁴)
- HP-21 環境変化の影響を受けた歯周病の1症例
○東川 久代
(石川県歯科衛生士会)
A Case of Periodontal Disease Affected by Environmental Changes
○Hisayo Higashikawa
(Ishikawa Prefecture Dental Hygienists' Association)
- HP-22 視覚資料を利用してプラークコントロール、ラポール形成、口腔継続管理を成功させた一症例
○小泉 明日香, 成澤 千歩, 武川 眞義, 今宮 智恵子, 今宮 圭太, 五味 一博
(あざみの総合歯科医院)
A case study demonstrating successful plaque control, rapport building, and ongoing oral care management using visual aids
○Asuka Koizumi, Chiho Narisawa, Masayoshi Takegawa, Chieko Imamiya, Keita Imamiya, Kazuhiro Gomi
(Azamino General Dental Clinic)
- HP-23 多発性骨髄腫患者への歯周治療が化学療法時の口腔内有害事象の抑制に奏功し、退院後の継続管理に繋がった一症例
○中村 絵美, 五十嵐 史征, 五十嵐 晃
(医療法人樹会いがらし歯科医院)
A case of periodontal treatment in a patient with multiple myeloma and successful management of oral mucositis during chemotherapy leading to continuous care
○Emi Nakamura, Fumiyuki Igarashi, Akira Igarashi
(Igarashi Dental Clinic)

展示会場①（広島国際会議場 B2F サクラ）
展示会場②（広島国際会議場 B2F コスモス）
展示会場③（広島国際会議場 B2F ロビー）
展示会場④（広島国際会議場 B1F 会議運営事務室ロビー）

企業展示（8：30～16：30）